

I S S N 1342-0143

# 高知県立歴史民俗資料館年報

平成 30 年度



No.28



# 目次

## I 展示

1 企画展	1
2 通常展展示構成	15
3 映像資料一覧	16
4 コーナー展示	17
5 フリースペース・ミニギャラリー展示	19

## II 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究	20
2 資料調査員	20
3 他機関との共同調査	20
4 個別の調査・研究	20
5 研究成果の公表	22
6 社会貢献等	22

## III 資料の収集・保存と活用

1 資料の受贈	24
2 資料の受託	24
3 資料の返還	25
4 資料の移管	25
5 資料の購入	25
6 資料の複製製作	25
7 資料の管理委託・一時預かり	25
8 資料の一時返却	25
9 資料の貸出	26
10 資料等撮影等	27
11 燻蒸	27
12 収蔵庫収納棚耐震化工事	28
13 保存環境管理・保存処理	28
14 模型・機器の修理	29
15 館蔵資料数	29
16 収蔵資料目録の刊行	29
17 資料情報管理システム	29

## IV 教育普及

1 一般対象の普及事業や刊行物	30
(1) 講演会・講座等	30
(2) れきみんスタンプラリー パート2	33
(3) 刊行物	33
2 学校教育への支援	34
(1) 学校団体の来館利用への支援	34
(2) 学校などへの講師派遣（出張授業）	35
(3) 資料などの学校への貸出	35
(4) 職場体験の受け入れ	36
(5) 博物館実習の受け入れ	36
(6) バス送迎事業	36
(7) 教員のための研修	36
(8) 学校教育関連事業の共催	36
3 展示解説	36
(1) 解説補助員	36
(2) 学芸員による展示解説	36
4 カルチャーサポーター	37
5 れきみんサークル	38
6 参考業務等	38
(1) 参考業務（レファレンスサービス）	38
(2) 調査来館対応	38
7 イベント	39
(1) 第9回岡豊山さくらまつり	39
(2) れきみんの日	39
(3) 第9回長宗我部フェス	40
(4) れきみん！サマーミュージアム2018～あやかしの夏～	41
(5) れきみんのお正月	41
(6) 長宗我部元親 RALLY 冬の煌めき2days	42

8 櫓	42
-----	----

## V 情報の発信

1 広報活動	43
2 マスコミほかによる情報掲載等	43
3 IT（情報技術）による情報提供	45
4 広告	46

## VI ネットワーク

1 四国地区博物館協議会	47
2 こうちミュージアムネットワーク	47
3 土佐のまほろば地区振興協議会	48
4 旧大栃高校の活用	48
5 共催・後援事業	50

## VII 管理運営・マネジメント

1 組織図	51
2 職員名（平成30年度）	51
3 事務分掌	51
4 予算	52
5 防災及び危機管理体制	52
6 運営協議会	53
7 資料収集委員会	53
8 資料調査員	53
9 平成30年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等	53
10 日録抄等	54
11 職員の研修等	55
12 介助犬の同伴	56
13 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス	56
14 多目的ホールの利用	56
15 岡豊山歴史公園管理	56

## VIII 観覧者統計

1 小・中・高等学校の入館校数（月別）	57
2 高齢者団体の入館者数（月別）	57
3 病院・デイサービス等の入館者数（月別）	57
4 各年度入館者等	57
5 平成30年度入館者実績	58
6 各年度別企画展等の観覧者数	59
7 常設展と企画展開催中の入館者数比較表	61
8 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧	62
9 各年度別館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧	64
10 来館者へのアンケート調査の実施	66

## IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(平成29年度)

## X 施設の概要

1 沿革	78
2 施設の概要	79
3 岡豊山歴史公園	82
4 建設費など	82

## XI 例規

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例	83
高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則	88
高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領	88
高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱	89
高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱	89

## XII 平成30年度受贈・購入図書目録

(表紙) 百足足図鑑 銘：土州宗義 出崎智晴氏寄贈



# I 展 示

平成30年度は、企画展として「安政地震、幕末を揺るがすー土佐・阿波の地震・津波碑が語るものー」「絵金を継ぐものたちー当館所蔵初公開作品を中心にー」「維新が変えた庶民の暮らしー絵馬や民具から読み解く高知の近代ー」「郷土玩具にみる明治のおもかげ」及び、「火縄銃の世界」「西郷どんがやってきた」「国史跡・岡豊城跡」「干支の玩具 亥」「おひなさま」の5つのコーナー展を実施した。

## 1 企画展

### 第1回「安政地震、幕末を揺るがすー土佐・阿波の地震・津波碑が語るものー」

会期：平成30年4月28日（土）～7月1日（日）

昨年度から高知県内で開催されている「志国高知幕末維新博」の関連企画として開催した。

本展では、高知県と徳島県に建立されている地震・津波碑のうち、幕末に起きた安政南海地震に焦点をあて、その内容を記した地震・津波碑の拓本35件を主に展示紹介した。

碑の銘文には供養の内容や地震・津波の被害、地震にどのように対応したのか等が記されており、今後必ず起きる南海トラフ地震の防災・減災に役立てることもつながる。拓本以外に碑の写真・建立地の地図、さらに、高知コア研究所の協力を得て、碑の3Dデジタルモデルの公開も行い、碑の活用と新たな保存方法を考える機会ともなった。

また、会期中の5月3日「れきみんの日」は、観覧無料とし、起震車体験も行った。

担 当：曾我

観覧者：4,815人

●展示会場 1階 企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館

●協 力 徳島県教育委員会・国立研究開発法人海洋研究開発機構高知コア研究所

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観 覧 料 大人(18才以上)510円、団体(20名以上)410円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

#### ▼関連企画

##### ●連続講座

平成30年5月12日（土）13時～14時30分

場所：2階多目的ホール

講師：日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏

演題：「幕末の土佐・阿波の地震碑」

聴講者：30名

##### ●講座1

平成30年5月12日（土）15時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏

演 題：「歴史を写しとるー拓本のとり方ー」

参加者：19名

##### ●講座2

平成30年5月26日（土）14時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：高知コア研究所主任研究員 谷川 亘氏

演 題：「地震・津波碑を残すー3D化プロジェクトー」

聴講者：29名

##### ●ミュージアムトーク

①平成30年5月3日（木・祝）14時～14時30分

講師：曾我 聴講者：26名

②平成30年6月2日（土）14時～14時30分

講師：曾我 聴講者：8名

③平成30年6月16日（土）14時～14時30分

講師：曾我 聴講者：13名

##### ●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,500枚

2 ちらし A4 両面カラー 30,000枚

3 観覧券(2種類 17.0×6.0cm 表カラー、裏白黒)

各2,000枚

●県道入口看板 縦120cm×横360cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

##### ●解説パネル・キャプション等

①A1パネル 9枚

②B3パネル 3枚

③A2パネル 28枚

④A3パネル 61枚

⑦A4パネル 35枚

⑧地図パネル 13枚

##### ●資料(拓本)一覧

(P)は写真パネルのみ、※は一覧記載のみ、展示なし。阿波(徳島県)の碑は国登録記念物(登録：平成29年10月13日)の名称。土佐(高知県)の碑は当館平成25年度企画展「命の碑」に準じ、一部改変。両県の碑の名称統一は行っていない。

下記の徳は徳島県、高は高知県を意味する。

1 徳① 松茂町中喜来春日神社敬湊碑

2 徳② 徳島市沖洲蛭子神社百度石

3 徳③ 小松島市赤石豊浦神社石碑

4 徳④ 那賀町那賀妙法寺庚申塔

5 徳⑤ 阿南市椿八幡神社常夜燈

6 徳⑥ 美波町志和岐震災碑

- 7 徳⑦ 美波町東由岐康曆碑（板碑）（P）
- 8 徳⑧ 美波町東由岐浦修堤碑
- 9 徳⑨ 美波町西の地貞治碑（磨崖仏）※
- 10 徳⑩ 美波町木岐王子神社石灯笼
- 11 徳⑪ 牟岐町牟岐大震潮記念碑
- 12 徳⑫ 牟岐町出羽島観栄寺石碑（旧碑）
- 13 徳⑬ 牟岐町出羽島観栄寺石碑（再建碑）
- 14 徳⑭ 海陽町浅川天神社石碑（旧碑）
- 15 徳⑮ 海陽町浅川観音庵地藏尊台石（P）
- 16 徳⑯ 海陽町浅川御崎神社石碑（旧碑）
- 17 徳⑰ 海陽町熟田峠地藏尊
- 18 徳⑱ 海陽町大岩慶長・宝永地震津浪碑 ※
- 19 徳⑲ 海陽町鞆浦海嘯記念碑
- 20 高① 香南市夜須観音山地震・津波碑
- 21 高② 香南市西山観音寺石仏台座
- 22 高③ 香南市岸本飛鳥神社懲咎碑
- 23 高④ 香南市上岡八幡宮地震・津波碑
- 24 高⑤ 南国市里改田琴平神社地震・津波玉垣碑
- 25 高⑥ 高知市三里仁井田神社地震・津波玉垣碑
- 26 高⑦ 高知市種崎久保家墓碑 ※
- 27 高⑧ 高知市浦戸稻荷神社石柱碑
- 28 高⑨ 土佐市宇佐谷谷地震・津波名号碑
- 29 高⑩ 土佐市宇佐青龍寺国家繁栄碑
- 30 高⑪ 須崎市須崎寶永津浪溺死之塚碑
- 31 高⑫ 須崎市須崎大善寺地藏石仏台座・須崎津野神社地藏石仏台座 ※
- 32 高⑬ 中土佐町久礼熊野神社震災碑
- 33 高⑭ 黒潮町伊田海岸地震・津波碑
- 34 高⑮ 黒潮町入野加茂神社地震・津波碑
- 35 高⑯ 四万十市下田水戸住吉神社地震・津波碑
- 36 高⑰ 土佐清水市五味天満宮地震・津波碑
- 37 高⑱ 土佐清水市清水中浜地震・津波碑
- 38 高⑲ 土佐清水市清水中浜峠池家墓碑
- 39 高⑳ 土佐清水市三崎浦地震・津波名号碑
- 40 高㉑ 土佐清水市三崎十字橋碑
- 41 高㉒ 土佐清水市下川口春日神社地震碑 ※
- 42 高㉓ 宿毛市大島鸚神社潮位碑



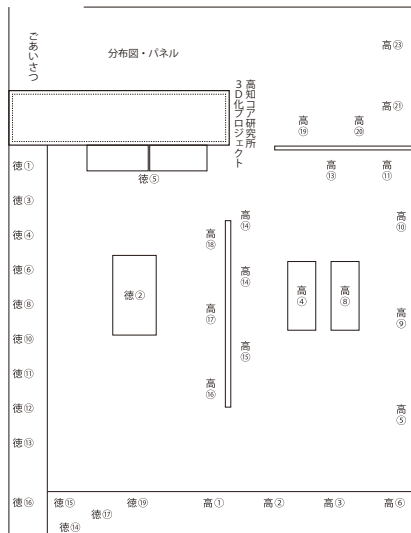
ポスター・チラシ（表）



チラシ（裏）



観覧券（表）



展示構成



県道入口看板



講演会 5月12日(土)



展示風景1



講座1 5月12日(土)



展示風景2



展示風景3



講座2 5月26日(土)



展示風景4

第2回「絵金を継ぐものたち—当館所蔵初公開作品を中心に—」

会 期:平成30年7月14日(土)～9月17日(月・祝)

「志国土佐 幕末維新博」関連企画として開催。幕末から明治にかけて土佐で活躍し絵金と呼ばれた絵師・金蔵は、歌舞伎などの演目をダイナミックな構図と鮮烈な色彩で描く芝居絵屏風を大成した。絵金の技法は弟子から弟子へと受け継がれ、とくに芝居絵屏風は、祭礼を彩るという独特の文化を生み、現在でも土佐の人々を魅了し続けている。本展では、「野市絵金」と呼ばれた野口左巖をはじめ、絵金の弟子筋と考えられる名もなき絵師たちの芝居絵屏風や幟などを紹介し、併せて、墨の線だけで描かれた白描画を一挙初公開した。

担 当:那須

観覧者:4,737人

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館(公益財団法人高知県文化財団)

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観覧料 大人(18才以上)510円、団体(20名以上)410円。無料:高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、療育手帳・身体障害者手帳・障害者手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

▼関連企画

●講座「絵金とその弟子」

平成30年8月25日(土)14時～15時30分

場 所:2階多目的ホール

講 師:那須

聴講者:36名

●ワクワクワーク「歌舞伎メイク体験」

平成30年8月2日(木)14時～15時30分

参加者:9名

平成30年8月12日(日)14時～15時30分

参加者:6名

●ミュージアムトーク

平成30年7月22日(土)14時～14時30分

講 師:那須

聴講者:20名

平成30年8月11日(土・祝)14時～14時30分

講 師:那須

聴講者:5名

平成30年9月8日(土)14時～14時30分

講 師:那須

聴講者:2名

●印刷物

1	ポスター	B2	1,500枚
2	ちらし	A4カラー	30,000枚

3	観覧券	1.7×0.6cm	7,000枚
---	-----	-----------	--------

●	館内看板	縦120cm×横300cm	1枚
●	県道入口看板	縦120cm×横360cm(表・裏)	1枚
●	車寄部看板	縦147cm×横502.5cm	1枚
●	解説パネル・キャプション等		
①	B2パネル		5枚
②	A4パネル		8枚
③	A5パネル		14枚
④	白描キャプション		40枚

●資料一覧

(前期展示7/14～8/15、後期展示8/16～9/17)

1章 絵師、金蔵

1	昌俊弁慶相騎図	一枚	絵馬	板に彩色	当館蔵
2	大原女図	一幅	掛軸	紙本彩色	高知県立美術館蔵
3	常盤御前図	一幅	掛軸	紙本墨画、金彩	高知県立美術館蔵(前期)
4	紙雛図	一幅	掛軸	紙本彩色	高知県立美術館蔵(後期)
5	指並笑種袋	寺石正路写	四冊	書籍	紙本墨書 当館蔵
6	葎屋坐右帖	卷之十	若尾瀾水	一冊	書籍 紙本墨書 高知市立市民図書館若尾文庫蔵
7	海南先哲款譜	卷之四	若尾瀾水	一冊	書籍

2章 ふたりの弟子と土佐の文化

8	菅原伝授手習鑑	車引	野口左巖	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)
9	妹背山婦女庭訓	御殿	野口左巖	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)
10	傾城阿波の鳴門	十郎兵衛住家	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)	
11	義経千本桜	鮎屋	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)	
12	仮名手本忠臣蔵	一力茶屋	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)	
13	由良濃千問長者	三莊太夫屋敷	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(前期)	
14	花禰會稽褐布染	野口左巖	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(後期)	
15	伊達競阿国戯場累	野口左巖	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(後期)	
16	一谷嫩軍記熊谷陣屋	野口左巖	二曲一隻	紙本彩色 深淵神社蔵(後期)	
17	仮名手本忠臣蔵	扇ヶ谷館	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(後期)	
18	宮本武蔵白倉道場湯殿	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(後期)		
19	伽羅先代萩御殿	二曲一隻	芝居絵屏風 紙本彩色 深淵神社蔵(後期)		
20	義経千本桜/加賀見山田錦絵	河田小龍	一張	横幟 紙本彩色 当館蔵(場面替)	

### 3章 続いていく絵金

21 絵金派白描画 111点のうち40点 紙本墨画、淡彩 細川家蔵

**絵金を継ぐものたち**  
—当館所蔵初公開作品を中心に—

れきみんスタンプラリー対象企画展

今年度、当館で開催する企画展の開催中期間限定で開催している絵金やなど  
を対象にしたスタンプラリーを開催しています。スタンプの順に応じて、限定オリジナル  
グッズなどの特典がもらえます。

平成30年(2018) 7月14日(土)~9月17日(月・祝)

観覧料 大人(18才以上)510円、団体(20名以上)410円 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

無料:高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・聴覚障害者手帳  
観覧料優待:手帳所持者とその家族(1名)  
① 高知県立歴史民俗資料館(高知市東山町) ② 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町)  
③ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町) ④ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町) ⑤ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町)  
⑥ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町) ⑦ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町) ⑧ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町)  
⑨ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町) ⑩ 高知市立歴史民俗資料館(高知市東山町)

高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 高知市東山町1-1 TEL:088-862-2211 FAX:088-862-2130 <http://www.kochi-bunkazokan.or.jp/enkoin/>

チラシ(表)

「絵金とその弟子」  
歌舞伎マイタ体験  
れきみん!サマーミュージアム-あやかしの間-

高知県立歴史民俗資料館

チラシ(裏)

**絵金を継ぐものたち**  
—当館所蔵初公開作品を中心に—

平成30年(2018) 7月14日(土)~9月17日(月・祝)

観覧券 ¥510(一般)

高知県立歴史民俗資料館

観覧券(表)



講座 8月25日(土)



ワクワクワーク



展示風景1



展示風景2



### 第3回「維新が変えた庶民の暮らし—絵馬や民具から読み解く高知の近代—」

会 期：平成30年10月6日（土）～12月9日（日）

本展は、明治維新以降の庶民生活の変化を民俗分野と歴史分野が協力して取り上げた。これまでの「志国高知 幕末維新博」関連企画では、当然ながら幕末維新の激動の時代にスポットを当てたものが多かったが、本展は明治維新後に庶民の文化がどのように変化し、現代につながっているかをテーマにした。展示資料は、写真や絵画資料が少ない高知県の明治時代を、神社所蔵の絵馬25点を中心に、近代の暮らしを物語る民具や、関連する歴史史料をあわせて、3階総合展示室の後半・民俗展示を撤去し第一会場に、1階企画展示室を第二会場にし、2つの会場で展示した。絵馬の選択は、平成4年に高知市立自由民権記念館で開催された「絵馬」展を参考にしたが、初公開の資料も含む。特に初めて紹介した福岡県大演習絵馬については、現地福岡県へ石畑が調査におもむき研究成果を講座や紀要で発表した。その他の絵馬についても、描かれた高知の近代化の実態や庶民の姿は来館者の興味を引いた。

また関連企画として展示資料にちなんだ西畑人形の公演や、土佐打刃物の講演会、史跡巡り、講座などを実施し、概説的なテーマのいくつかを取り上げ、理解を深めるよう心がけた。

開館後の広報として、館のホームページに展示資料をピックアップ紹介するコラムを出したり、高知新聞紙上で、当館学芸員が2回、講演会講師の香月洋一郎氏が2回、計4回連載し、企画展の内容紹介に務めた。

神社に掲げられた絵馬は劣化を免れないので、記録保存の意味も込めて絵馬に特化したパンフレットを作成した。平成30年度第68回高知県芸術祭共催事業。

担 当：梅野・石畑・式地

観覧者：4,209人

●展示会場 第一会場 3階総合展示室

第二会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観覧料 大人（18才以上）510円、団体（20名以上）410円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、療育手帳・身体障害者手帳・障害者手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

#### ▼関連企画

●公演『西畑人形（デコ）芝居 岩見重太郎大蛇退治前後編』

平成30年10月7日（日）14時～16時

場 所：2階ロビー・エントランスホール

講 師：西畑人形保存会

聴講者：108名

#### ●講演会

平成30年12月2日（日）14時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：香月洋一郎氏（元神奈川大学教授）

演 題「土佐の民具に見る時代と社会—農具と山林用具を中心に—」

聴講者：81名

#### ●講座1

平成30年10月28日（日）14時～15時30分

場 所：2階多目的ホール

講 師：石畑

演 題：「福岡県大演習絵馬を読み解く」

聴講者：14名

#### ●講座2

平成30年11月4日（日）14時～15時30分

場 所：2階多目的ホール

講 師：梅野

演 題：「絵馬に見る明治維新後の庶民文化」

聴講者：19名

#### ●ワクワクワーク

平成30年10月27日（土）14時～15時30分

場 所：2階多目的ホール

担 当：石畑

内 容：近現代の史料にふれてみよう1

参加者：2名

#### ●ミュージアムトーク

平成30年10月6日（土）14時～15時

講 師：梅野 聴講者：7名

平成30年10月20日（土）14時～15時

講 師：梅野 聴講者：9名

平成30年12月1日（土）14時～15時

講 師：梅野 聴講者：13名

平成30年12月9日（日）

講 師：石畑 聴講者：14名

#### ●史跡巡り

平成30年11月23日（金・祝）

土佐打刃物の里と須崎の近代（Ⅳ．教育普及参照）

#### ●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,400枚

2 ちらし A4両面カラー 30,000枚

3 観覧券（2種類）17.0×6.0cm 表カラー、裏白黒 5,000枚

4 パンフレット 32頁 1,200冊

●県道入口看板 縦120cm×横360cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

#### ●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

①A1 3枚

②A2 6枚

③A3 13枚

④A 3その他	1枚	26 送車	下元健起氏寄贈	1点
⑤B 5ハリパネ	38枚	27 車力	香美市物部町岡ノ内	
(2) 写真パネル			宗石直喜氏・春子氏寄贈	1点
①A 3	15枚	車力 (P)		1枚
②B 2	4枚	◇衛生と医療		
(3) キャプション等		28 ハエ捕りビン	高知市春野町弘岡 小川真喜子氏寄贈	1点
①6×18ハリパネ	25枚	29 ハエ取り機械	香南市吉川町 山本亨氏寄贈	1点
②6×18	48枚	30 安産合羽	南国市大埴 上田啓子氏蔵	1点
③6×18その他	4枚	31 薬箱	香南市野市町上岡 島内伸夫氏寄贈	1点
④6×11ハリパネ	46枚	◇再現コーナー		
⑤その他ハリパネ	16枚	32 掛け時計	高知市春野町 山根喜代子氏寄贈	1点
⑥その他	17枚	33 水屋		1点
●資料一覧		34 裁縫箱	佐川町 堀見馬氏寄贈	1点
変わりゆく生活		35 ちゃぶ台		1点
◆「時間」が家庭に		36 めしびつ・めしふご	懐徳館旧蔵資料	2点
1 掛け時計 大豊町川戸 上村儀治氏寄贈	2点	37 煉炭火鉢	高知市一宮西町 清遠由香氏寄贈	1点
2 掛け時計 南国市篠原 橋田雅猪氏寄贈	1点	38 机	高知市長浜 久保陽子氏・雅裕氏蔵	1点
3 掛け時計 高知市一宮 山本氏寄贈	1点	39 火鉢	南国市 依光康雄氏蔵	1点
4 掛け時計 香美市物部町 宗石春子氏寄贈	1点	40 椅子	南国市篠原 橋田宣泰氏蔵	1点
◇衣類の洋装化		新しい国のかたち		
5 インパネス		41 普請図	明治16年 南国市里改田 琴平神社蔵	1点
香美市土佐山田町 釣井扶美氏蔵	1点	42 氏子札	四万十市西土佐藤ノ川 今城宗久氏蔵	1点
6 カンカン帽子		43 錦絵新聞	館蔵	1点
香美市土佐山田町 釣井扶美氏蔵	1点	44 高峯廻夜嵐	明治16年 竹村守博氏蔵	1点
7 パナマ帽子		45 弥生新聞に載った大蛇	明治18年4月29日 竹村守博氏蔵	1点
香美市土佐山田町 釣井扶美氏蔵	1点	◆自由民権運動と高知		
8 洋服ひな型 高知市 安藤滋子氏寄贈	7点	46 斗賀野合戦絵馬 (複製)	原資料は佐川町斗賀野 白倉神社蔵	1点
◆アルミ・ホーロー・ガラス		47 自由萬歳絵馬 (いの町指定有形文化財)	いの町連行 若宮神社蔵	1点
9 金ダライ 香南市香我美町 鍵山糸氏蔵	1点	48 山田平左衛門書状 檜垣正義宛	明治21年2月13日付 館蔵	1点
10 洗濯板	1点	49 片岡健吉書状 檜垣正義宛	明治14年カ12月7日付 館蔵	1点
11 ホーロー製洗面器		50 自由懇親会会券	明治23年 堀見家資料	1点
高知市秦泉寺 北村家蔵	1点	51 民権自由論	明治12年 館蔵	1点
12 ツルベ	1点	52 [通知] 明治14年11月20日	竹村守博氏蔵	1点
13 バケツ 香南市香我美町岸本 河村家蔵	1点	53 土陽新聞 第1号	明治14年12月14日 竹村守博氏蔵	1点
14 羽釜 高知市 一円氏寄贈	1点	◆学校の誕生		
15 アルミ製弁当箱とおかず入れ		54 絵馬「小学校授業風景」(複製)	明治11年 土佐市高岡 松尾八幡宮蔵	1点
南国市大埴 上田啓子氏蔵	1点	55 小学読本	明治7年 竹村守博氏寄贈	1点
◇西洋文化の浸透				
16 扇風機 高知市 森田隆三氏蔵	1点			
17 火熨斗 南国市 北村潔氏蔵	1点			
18 炭火アイロン 大豊町川戸 上村登氏寄贈	1点			
19 電気アイロン				
高知市中秦泉寺 野中美興子氏寄贈	1点			
20 手回しミシン 南国市 北村潔氏蔵	1点			
21 シンガーミシン				
高知市南万々 高尾勢津子氏蔵	1点			
22 ガス燈型ランプ	1点			
23 ランタン 高知市大津 吉村淑甫氏寄贈	1点			
24 ランプ 香美市香北町小川 小松義晴氏寄贈	1点			
◇車輪の乗り物				
25 人力車				
香美市土佐山田町 創造広場「アクトランド」蔵	1点			

◇交通と商業の発達

- 56 石垣普請  
 明治29年 佐川町斗賀野 白倉神社蔵 1点
- 57 四国新道開鑿起工式之図  
 明治19年 森田拓男氏蔵 1点
- 58 南陽高知商工名鑑  
 明治20年5月出版 館蔵 1点
- 59 郵便物御用取扱辞令 明治7年10月 館蔵 1点
- 60 酒造絵馬  
 明治32年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 61 機帆船模型  
 高知市比島町 浜口俊治氏寄贈 1点

◆増える造り酒屋一貧乏徳利は語る一

- 高知県酒屋分布図 (P)
- 62 酒造絵馬  
 明治9年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 63 絵馬「酒造家図」  
 明治33年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 64 絵馬「酒造家図」(友鶴・吉本)  
 明治42年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 65 直会絵馬 明治11年 香美市土佐山田町間  
 須賀神社蔵 1点
- 66 貧乏徳利 高知市 吉永憲二氏蔵 12点
- 67 引き札 館蔵 1点
- 68 盃 高知市春野町 上田和子氏蔵 16点

◆近代化と軍隊・戦争

- 69 絵馬「福岡県大演習」  
 明治20年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 70 絵馬「軍事練習」  
 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 71 満期除隊盃 高知市春野町 上田和子氏蔵 1点
- 72 [感謝状] 明治39年6月30日  
 岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 1点
- 73 祭文 明治41年4月  
 岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 1点
- 74 [日本赤十字社任命状] 明治28年4月30日  
 岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 1点
- 75 [乗組命令] 明治28年4月28日  
 岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 1点
- 76 [大陸スケッチ] 明治20～30年代  
 岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 1点
- 77 絵馬「ポーツマス会議」明治39年  
 佐川町庄田宮ノ原 八幡宮蔵 1点
- 78 日清戦争絵馬 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 79 騎兵サーベル 明治38年 土居高朗氏寄贈 1点

産業の近代化

◆産業の近代化Ⅰ 養蚕・製糸

- 80 蛾種梓 土佐市 田所温子氏蔵 1点
- 81 コンロ 1点
- 82 エビラ・ハク台  
 香美市物部町岡ノ内 宗石春子氏蔵 1点
- 83 まぶし折り機

- 土佐市戸波 馬場俊清氏寄贈 1点
- 84 ハチノス (紙製)  
 香南市香我美町下分 鍵山糸氏蔵 1点
- 85 ハチノス (木製)  
 いの町柳瀬石見 大原和子氏蔵 1点
- 86 マイヌキ 1点
- 87 ハチノス掃除機  
 南国市金地 田所栄子氏蔵 1点
- 88 ハチノス掃除機  
 香南市香我美町下分 鍵山糸氏蔵 1点
- 89 まゆのケバ取り機 1点
- 90 まゆのケバ取り機  
 高知市春野町芳原 宅間一之氏寄贈 1点
- 91 座繰り 中土佐町大野見 岸本恵温氏寄贈 1点
- 92 糸取り鍋 香南市 古沢政光氏蔵 1点
- 93 検位衡 南国市浜改田 中村シヅ子氏蔵 1点
- 94 ダルマ 中土佐町大野見 岸本恵温氏寄贈 1点
- 95 揚げ返し器  
 いの町柳瀬石見 大原和子氏蔵 1点
- 96 繰り糸機 南国市金地 田所栄子氏寄贈 1点  
 製糸工場写真 (越知正史会場揚返工場) (P)  
 館蔵 岡田商店発行 1点

◆製紙原料の生産と蛇の伝説

- 97 コガ (コシキ) 香美市物部町岡ノ内 1点
- 98 ミツマタコギ 1点
- 99 カツオ船模型  
 土佐切り (P) 1点
- 100 バラ抜き桶 須崎市中町 小松澄子氏寄贈 1点
- 101 鰹切り桶 1点

第二会場

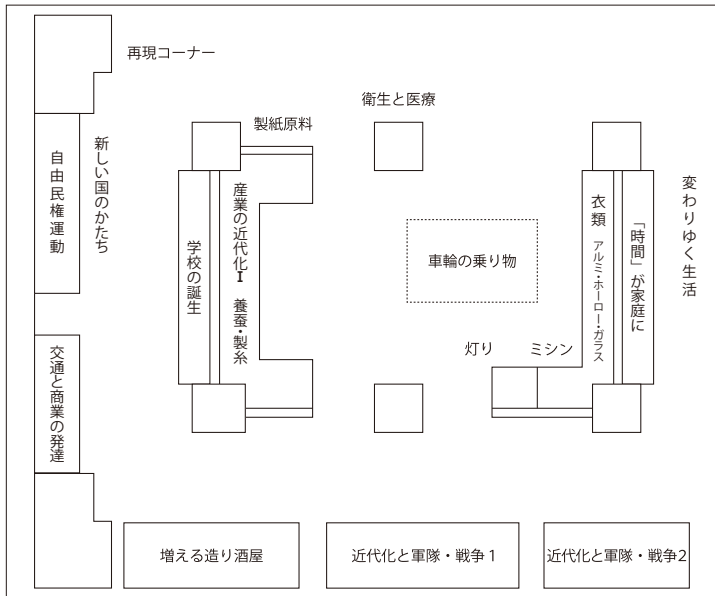
◇近代化遺産の数々

- (白石工業以外、撮影濱田眞尚氏)
- 白石工業土佐工場 (P) 1枚
- 旧末延堂医院 (P) 安芸郡芸西村和食 1枚
- 旧電気局庁舎 (P) 南国市立田 1枚
- 甫喜峯疎水取出口 (P)  
 香美市土佐山田町平山 1枚
- 旧吉野川橋 (P) 大豊町川口 1枚
- 豊栄橋 (P) 高知市大川筋 1枚
- 一斗俵沈下橋 (P) 四万十町一斗橋 1枚
- 102 絵馬「石炭鉱山」  
 南国市里改田 琴平神社蔵 1点

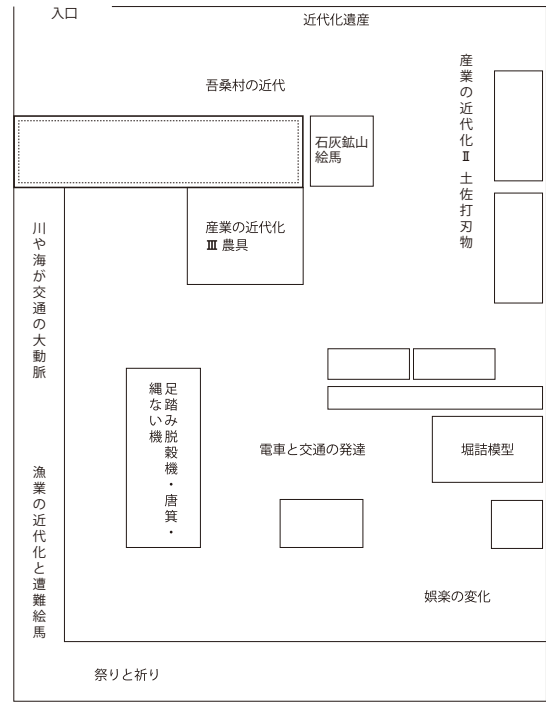
◆産業の近代化Ⅱ 土佐打刃物

- 土佐鎌を打つ (P) 1枚
- 103 トビ 高知市 高野大隆氏寄贈 1点
- 104 ツル 館蔵 1点
- 105 オガ 高知市 小松清次郎氏蔵 1点
- 106 ノコ 銘：片茂 小松鹿之助  
 馬路村 清岡義行氏寄贈 1点
- 107 ノコ 銘：片公 公文一寿 館蔵 1点
- 108 ノコ 銘：片茂 小松鹿之助 館蔵 1点

- 109 チョウナ 銘：秋光  
香南市野市町東佐古 原徳義氏寄贈 1点
- 110 ハツリ 銘：槇山村大柝  
高知市 小松清次郎氏蔵 1点
- 111 エガマ 銘：黒鳥  
四万十町本堂 梶原照雄氏蔵 1点
- 112 杣鉞（竜神鉞）  
中土佐町上ノ加江 細川栄三商店  
神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 113 杣鉞（嶋田鉞）  
中土佐町上ノ加江 細川栄三商店  
神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 114 杣鉞（銀杏葉）  
中土佐町上ノ加江 細川栄三商店  
神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 115 サツテ切斧（北海道型）  
中土佐町上ノ加江 細川栄三商店  
神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 116 切斧（土佐型）  
中土佐町上ノ加江 細川栄三商店  
神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- ◆高知市秦泉寺の鍛冶屋の打った斧  
秦泉寺の鍛冶屋・斎藤与市さん（P） 1枚
- 117 エガマ 高知市秦泉寺 斎藤正市氏蔵 1点
- 118 ハツリ 同上蔵 1点
- 119 土佐型ワリオノ 同上蔵 1点
- 120 信州ネキリオノ 同上蔵 1点
- 121 伊予イチョウバ 同上蔵 1点
- 122 岩手型サツテネキリ 同上蔵 1点
- 123 北海道刃広ハツリ 同上蔵 1点
- 124 タンバオノ 同上蔵 1点
- 125 信州ビツ キンマオノ 同上蔵 1点
- 126 正秀鍛工組合のカタログ  
安芸市伊尾木 川島正秀氏寄贈 1枚
- ◆「黒鳥」のカタログを再現した斧  
127～136,139～148 四万十町本堂梶原照雄氏蔵
- 127 黒鳥のカタログ 1枚
- 128 鶴首刃広鉞（三角ビツ） 1点
- 129 奥羽型鉞（三角ビツ） 1点
- 130 大和型鉞（丸ビツ） 1点
- 131 筑前型鉞（三角ビツ） 1点
- 132 銀杏葉鉞（三角ビツ） 1点
- 133 土佐型杣片刃鉞（角ビツ） 1点
- 134 島田型（丸ビツ） 1点
- 135 岐阜鉞（丸ビツ） 1点
- 136 コバ切斧（角ビツ） 1点
- 137 金時斧 神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 138 露国型斧 神奈川大学日本常民研究所蔵 1点
- 139 松取斧（角ビツ） 1点
- 140 福岡型切斧（角ビツ） 1点
- 141 土佐型角頭切斧 1点
- 142 土佐型切斧（角ビツ） 1点
- 143 ホカケ斧（角ビツ） 1点
- 144 伊予型銀杏葉鉞（角ビツ） 1点
- 145 サツテ切斧【北海道型】（三角ビツ） 1点
- 146 土佐型杣斧（角ビツ） 1点
- 147 信州型杣斧（角ビツ） 1点
- 148 北海道型斧（三角ビツ） 1点
- ◆産業の近代化Ⅲ 農業
- 149 牛鋏（在来型）  
津野町北川 中越勝義氏寄贈 1点
- 150 牛鋏（中間型） 当館蔵 1点
- 151 牛鋏（近代型） 当館蔵 1点
- 152 田植え定規 津野町北川 中越勝義氏寄贈 1点
- 153 田植え定規 須崎市安和 古谷君子氏寄贈 1点
- 154 田植え定規 当館蔵 2点
- 田植え（P） 安芸市土居 田辺寿男氏撮影 1枚  
代ならし（P） 津野町高野 田辺寿男氏撮影 1枚
- 155 草取り機 土佐市戸波宮 三宮伴平氏寄贈 1点
- 156 草取り機  
南国市岡豊町八幡 森田英寿氏寄贈 1点
- 157 カナバシ（麦用）  
香美市物部町岡ノ内 宗石春子氏蔵 1点
- 158 足踏み脱穀機 当館蔵 1点
- 159 唐箕 香美市土佐山田町 寺田隆男氏蔵 1点
- 160 近代型唐箕 昭和23年  
香美市物部町岡ノ内 宗石春子氏蔵 1点
- 161 縄ない機 南国市岡豊町 西川明氏蔵 1点
- 162 絵馬「田植図」 明治31年  
香南市夜須町出口 宝田神社蔵 1点
- ◆川や海が交通の大動脈
- 163 絵馬「平田舟」 明治18年  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 164 絵馬「汽船」南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 165 大阪商船会社カレンダー  
高知市神田 橋本博好氏蔵 1点
- ◇漁業の近代化と遭難絵馬
- 166 絵馬「津呂大敷網漁」 大正9年  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 167 絵馬「対馬沖遭難奇瑞」 明治38年  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 168 絵馬「遭難奇瑞」  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 169 絵馬「豊漁丸炎上」  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 170 絵馬「大網漁」 昭和8年  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 171 絵馬「地曳き網漁」 明治41年  
南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- ◇祭りと祈り
- 172 絵馬「神礼を拾うの図」  
明治18年 南国市里改田 琴平神社蔵 1点
- 173 絵馬「神幸図」 明治14年



第1会場 平面図



第2会場 平面図

- 香南市夜須町上夜須 八王子宮蔵 1点
- 174 絵馬「餅まき図」 明治22年
- 香南市夜須町上夜須 八王子宮蔵 1点
- 175 祭礼図 明治30年

佐川町斗賀野 白倉神社蔵 1点

◆娯楽の変化—複製文化の発展—

- 西畑人形芝居 (P) 1点
- 176 西畑人形ポスター 当館蔵 2点
- 177 西畑人形頭 当館蔵 3点
- 178 蓄音機 竹村守博氏寄贈 1点
- 179 蓄音機 (大型) 南国市 今原幸光氏蔵 1点
- 180 レコード 南国市 北村潔氏蔵 1点
- 181 ラジオとホーンスピーカー 南国市 北村潔氏蔵 1点

◇電車と交通の発達

- 182 大正期の高知市堀詰模型 館蔵 1点
- 高知市堀詰 (P) 当館蔵 1点
- 土佐葛嶋鉄橋 (P)
- 高知市立高知市民図書館蔵・安芸文庫 1点
- (土佐風景) 須崎港栈橋 (P)
- 高知市立高知市民図書館蔵・安芸文庫 1点
- 高知市 本町筋 (P)
- 高知市立高知市民図書館蔵・安芸文庫 1点



チラシ (表)



チラシ (裏)



観覧券



パンフレット 表紙



1階展示室風景



パンフレット 中面



西畑人形公演



看板



史跡巡り



第1会場風景①



香月先生講演会



第1会場風景②

## 第4回「郷土玩具にみる明治のおもかげ」

会期：平成31年1月2日（水）～3月24日（日）

志国高知幕末維新博の地域会場としての当館第9弾企画展。郷土玩具収集家の山崎茂氏と城田政治氏に寄贈された郷土玩具からモチーフや創業が明治時代のものを展示した。草流舎（代表：田村雅昭氏）の「土佐和紙と土佐漆喰の郷土人形」とasakozirusi（尾崎浅子氏）の「消しゴムはん画の郷土玩具」のコラボ展を同時開催。ポスター・チラシ等を尾崎氏がデザインした。

郷土玩具の歴史について理解を深めてもらうため、日本郷土玩具の会会長・中村浩訳氏の講演会を開催した。また、随時の体験メニュー「asakozirusi 鳥笛はんこラリー」・「なりきり明治の女学生」・「明治おもちゃクイズ」を用意した。クイズと「郷土玩具をかいてみよう！」の手刷りのワークシートを設置した。

担当：中村・佐藤

観覧者：4,995人

### ●展示会場 1階企画展示室

●主催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観覧料 大人（18才以上）510円、団体（20名以上）410円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、療育手帳・身体障害者手帳・障害者手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

### ▼関連企画

#### ●講演会

平成31年1月26日（土）14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：日本郷土玩具の会会長 中村浩訳氏

演題：「郷土玩具と呼ばれるようになるまで～郷土玩具は明治時代に発見された！～」

聴講者：50名

#### ●ミュージアムトーク

①平成31年1月2日（水）14時～14時30分

講師：中村 聴講者：22名

②平成31年1月3日（木）14時～14時30分

講師：中村 聴講者：16名

③平成31年3月2日（土）14時～14時30分

講師：中村 聴講者：14名

#### ●ワクワクワーク

平成31年1月19日（土）10時～12時

場所：1階体験学習室

講師：asakozirusi 尾崎浅子氏

内容：「消しゴムはんこで郷土玩具」

参加者：14名

#### ●印刷物

1 ポスターB2 片面カラー 1,500部

2 ちらし A4両面カラー 30,000部

3 観覧券

（2種類 17.0×6.0cm表カラー、裏白黒） 5,000部

4 パンフレット（A5サイズ16P） 1,000部

5 手作りポスター なりきり女学生 A3 2部

6 手作りちらし なりきり女学生 A4 7,500部

●県道入口看板 縦120cm×横360cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

#### ●解説パネル・キャプション等

##### 1 コラボ展示「土佐和紙と土佐漆喰の郷土人形」

①A3ハリパネ 1枚

②A4ハリパネ 4枚

③12cm×12cmハリパネ 4枚

④6cm×18cmほかハリパネ 18枚

⑤キャプション（資料名） 49枚

##### 2 コラボ展示「消しゴムはん画の郷土玩具」

①6cm×18cmほかハリパネ 7枚

②作品集 4冊

##### 3 山崎氏・城田氏コレクション展示

①A1（ごあいさつ・『うなみの友』個人蔵写真） 21枚

②A2（タイトルほか） 3枚

③A3（解説・クイズほか） 4枚

④A4（解説・クイズほか） 28枚

⑤半切（山崎氏と城田氏写真） 1枚

⑥A4パウチ仕様（『うなみの友』書き下し） 21枚

⑦6cm×18cmハリパネほか 14枚

⑧キャプション大（解説等） 12枚

⑨キャプション小（資料名） 190枚

##### 4 なりきり明治の女学生

①A2 1枚

②A3ハリパネ 1枚

③110cm×180cm背景 1枚

#### ●資料一覧

※点数のないものは、すべて1点

##### 1 おもちゃ絵の世界

1 おもちゃ12ヵ月 12点、2 郷土玩具日本地図

※2件とも山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション  
計2件13点

##### 2 県内作家とのコラボ展

①「土佐和紙と土佐漆喰の郷土人形」 草流舎

3張り子の風景写真 半切1点・四ツ切12点、4土佐和紙柿洪張り子白隠達磨、5土佐和紙漆喰張り子達磨4点、6土佐和紙柿洪張り子達磨2点、7土佐和紙柿洪張り子片履の達磨、8土佐和紙漆喰人形ちいさなおじぞうさま8点、9土佐和紙漆喰張り子ちいさなおじぞうさま5点、10土佐和紙漆喰張り子プシユケ13点、11土佐和紙漆喰人形こうべりさん2点、12土佐和紙漆喰張り子こうべりさん5点、13土佐和紙漆喰人形森のふくろう4点、14土佐和紙漆喰張り子森のふくろう4点、15土佐和紙漆喰張り子カラス2点、16土佐和紙漆喰人形ふくら雀2点、17土佐和紙漆喰人形トリオのスズメ3点、18土佐和紙漆喰張り子ふくら

雀 6 点、19 土佐和紙漆喰張り子トリオのスズメ 3 点、20 土佐和紙漆喰張り子カラス 3 点、21 土佐和紙漆喰張り子制作過程 12 点

◇土佐和紙漆喰人形・土佐和紙漆喰張り子にふれてみよう

22 土佐和紙漆喰張り子ふくら雀、23 土佐和紙漆喰人形ふくら雀、24 土佐和紙漆喰人形森のふくろう 2 点、25 土佐和紙漆喰人形こうべりさん、26 土佐和紙漆喰人形ちいさなおじぞうさま 2 点

計 24 件 100 点

②「消しゴムはん画の郷土玩具」asakozirusi

27 消しゴムはんこ捺印作品（和紙）、28 消しゴムはんこ作品（木製パネル）16 点、29 消しゴムはんこ作品（クラフトパネル）10 点、30 消しゴムはんこ作品（葉書）3 点、31 消しゴムはんこ 9 点、32 彫刻刀 3 点、33 紙やすり、34 カレンダー、35 鳩車、36 ふくら雀 2 点、37 きじ車、38 犬車、39 イタヤ狐 6 点

計 13 件 55 点

3 城田政治氏寄贈郷土玩具コレクション

【姉様】 40（高知）5 点、41 松江姉様（島根）3 点、42 松山姉様（愛媛）3 点、43（静岡）、44 五人姉妹（熊本）5 点、45 土佐の姉様（高知）、46（大阪）、47 串こ姉様（秋田）、48（東京）、49 鶴岡姉様（山形）2 点、50 きびがら姉様（高知）、51 江戸姉様（東京）、52（高知）、53 さぬき姉様（香川）、54 きびがら姉様（鳥取）3 点

計 15 件 30 点

4 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション

（資料名称については項目と同じものは重複を省略）

●明治のかたち

【蒸気船】 55 倉敷張り子（岡山）、56 隅田川川蒸気（東京）、57 大阪練り物 軍船（大阪）、58 乙川の土人形外輪蒸気船（愛知）、59 松江の蒸気船（島根）、60 隅田川蒸気船（東京）、61 灯玩ジョーキ（島根）、62 柳川蒸気船（福岡）

小計 8 件 8 点

【異人さん】 63 横浜開港人形（神奈川）10 点、64 神戸人形琵琶ひき（兵庫）

小計 2 件 11 点

【人力車】 65 大阪張り子（大阪）3 点、66 清水張り子（静岡）、67 人力車（長崎）、68 長門張り子（山口）、69 幌付三輪人力車（神奈川）、70 宇土張り子（熊本）、71 箱屋根人力車（神奈川）

小計 7 件 9 点

【陸蒸気と馬車】 72 宇土張り子馬車（熊本）、73 横浜の陸蒸気（神奈川）

小計 2 件 2 点

【鎮台さんたち】 74 水原人形馬乗り鎮台（新潟）、75 起土人形（愛知）3 点、76 小幡人形（滋賀）6 点、77 富山土人形（富山）、78 赤坂人形馬乗り軍人（福岡）、79 赤坂人形軍人笛（福岡）、80 津屋崎人形（福岡）、81 ラッパ吹き兵隊運動人形（香川）、82 長門張り子軍人（山口）、83 旭土人形（愛知）、84 中山人形馬乗り

軍人（秋田）、85 宇土張り子馬乗り鎮台（山口）、86 立ヶ花人形軍人（長野）

小計 13 件 20 点

【学生さんたち】 87 下川原焼（青森）、88 富山土人形（富山）、89 古賀人形（長崎）2 点、90 佐土原人形（宮崎）、91 会津中湯川人形（福島）、92 長門張り子（山口）3 点、93 伏見人形（京都）3 点、94 稲畑人形（兵庫）、95 古型博多人形（福岡）

小計 9 件 14 点

【坊ちゃんは血気盛ん】 96 坊ちゃん列車（愛媛）2 点、97 松山張り子（愛媛）7 点、98 砥部焼（愛媛）6 点

小計 3 件 15 点

【鳩笛と仲間たち】 99 三次人形鳩笛（広島）、100 今戸人形鳩笛（東京）2 点、101 鳩笛（東京）、102 鳩笛（香川）2 点、103 鳩笛（山梨）、104 尾崎人形カチガラス笛（佐賀）2 点、105 子育鳩（愛媛）、106 宮崎宮鳩笛（福岡）2 点、107 八橋人形鳩笛（秋田）、108 霧島神社仏法僧笛（鹿児島）、109 鶴岡八幡宮鳩笛（神奈川）、110 めじろ笛（大分）、111 鳩笛（京都）、112 尾崎人形鳩笛（佐賀）3 点

小計 14 件 20 点

●明治創業

【相合傘（高知）】 113 張り子岡林藤吉作 5 点、114 張り子山本香泉作 2 点、115 絵馬土鈴山本香泉作、116 土鈴山本香泉作、117 張り子岡本楠次郎作、118 木彫り斉藤晴海作、119 張り子作者不明 4 点

小計 7 件 15 点

【武生の土人形（福井）】 120 舞娘、121 坐り娘

小計 2 件 2 点

【市原人形（岐阜）】 122 雛 2 点、123 布引牛

小計 2 件 3 点

【立ヶ花人形（長野）】 124 政岡 2 点、125 大黒

小計 2 件 3 点

【大浜人形（愛知）】 126 牛若弁慶 2 点、127 義経、128 虎加藤 2 点、129 鯨乗り童子、130 風車、131 汐汲み、132 花魁、133 秀吉と三法師、134 熊谷陣屋 2 点

小計 9 件 12 点

【水原の諸玩具（新潟）】 135 木馬、136 鯛車、137 猫に寿、138 首人形 11 点、139 三角だるま 10 点

小計 5 件 24 点

【佐原張り子（千葉）】 140 鶏車、141 酒買い狸、142 餅つき兎 2 点、143 ねこ乗りねずみ、144 白だるま、145 目無しだるま 2 点、146 馬こ花嫁

小計 7 件 9 点

【浜松張り子（静岡）】 147 鼠車、148 虎車、149 兎車、150 馬車、151 羊車、152 猿車、153 鶏車、154 犬車、155 虎、156 飾り馬、157 狸車、158 柿乗り猿、159 鳥神楽、160 犬張り子

小計 14 件 14 点

【姫路張り子（兵庫）】 161 三つ山、162 一つ山、163 土俵入り

小計 3 件 3 点



【倉敷張り子(岡山)】 164首振り備中牛、165子、166怒り虎、167巳、168戌、169すいんきょ 2点

小計 6件 7点

【常石張り子(広島)】 170だるま 2点、171女だるま 2点、172象、173羊、174嫁、175武者、176安芸灘

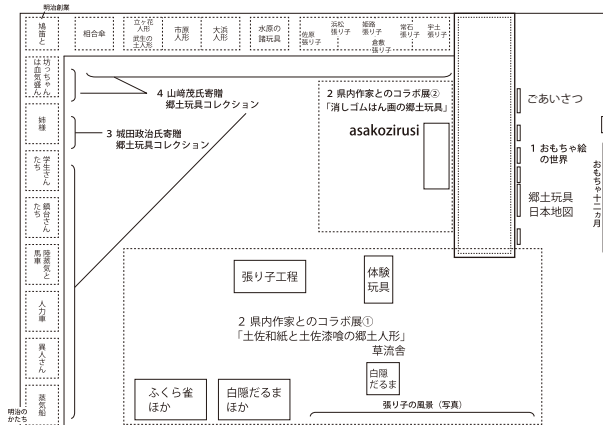
小計 7件 9点

【宇土張り子(熊本)】 177金魚車、178面かぶり、179馬乗り鎮台、180飾り馬、181牛乗り天神、182北の湖

小計 6件 6点

計 128件 206点

合計 182件 404点



展示構成



パンフレット見開き



県道入口看板



ポスター



観覧券(表)



講演会



チラシ(表)



チラシ(裏)



展示風景 1



展示風景2



展示風景3



展示風景4



鳥笛はんこラリー

## 2 通常展展示構成

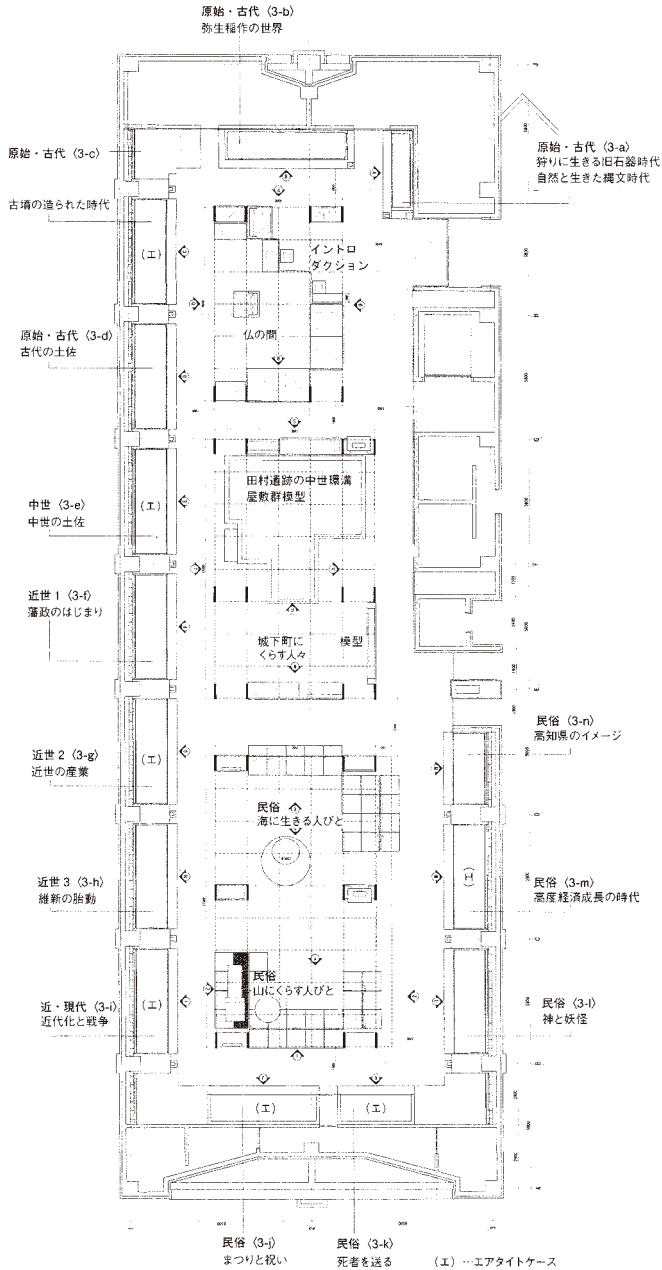
### 総合展示室

イントロダクション		
原始・古代	3-a 狩りに生きる旧石器時代 自然と生きた縄文時代	1 高知の旧石器時代の遺跡 2 高知の縄文遺跡
	3-b 弥生稲作の世界	1 弥生初頭のムラ - 田村遺跡群 - 2 土佐の武器形青銅器 3 弥生人の絵
	3-c 古墳の造られた時代	1 土佐の古墳 2 小蓮古墳 2 神まつり
	3-d 古代の土佐	1 律令制下の土佐 2 貴族と寺社と荘園 3 経塚を造る
仏の間		
中世	3-e 中世の土佐	1 武士と荘園 2 中世のくらしと文化 3 田村遺跡の中世環溝屋敷群模型
近世	3-f 藩政のはじまり	1 高知城の築城 2 兼山と新田開発 3 城下町にくらす人々
	3-g 近世の産業	1 材木と浦 2 捕鯨と鰹漁
	3-h 維新の胎動	1 ゆらぐ封建社会 2 海防意識の高まり 3 攘夷から倒幕へ
近・現代	3-i 近代化と戦争	1 高知県の誕生 2 高知県とブラジル移民 3 近代の産業 4 戦時下の高知県
民俗	3-j まつりと祝い	1 絵金のでる夏祭り 2 まつり 3 人生の祝い 4 まつりの一年
	3-k 死者を送る	1 霊を送る 2 死霊への恐れ 3 墓
	3-l 神と妖怪	1 土佐の妖怪 2 いざなぎ流
	3-m 高度経済成長の時代	1 生活の変化 2 メディアの時代
	3-n 高知県のイメージ	1 観光の土佐 2 再発見される高知県
	海に生きる人びと	1 漁師の技 2 カツオの一本釣り 3 鰹節をつくる
山にくらす人びと	1 自然を活かしたくらし 2 山の資源と仕事	

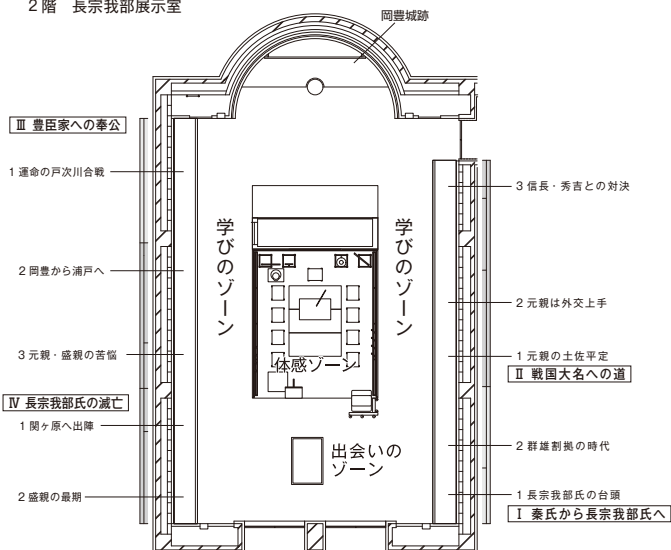
### 長宗我部展示室

出会いのゾーン		
体感ゾーン		
学びのゾーン	I 秦氏から長宗我部氏へ	1 長宗我部氏の台頭 2 群雄割拠の時代
	II 戦国大名への道	1 元親の土佐平定 2 元親は外交上手 3 信長・秀吉との対決 4 信親への英才教育
	岡豊城跡	
	III 豊臣家への奉公	1 運命の戸次川合戦 2 岡豊から浦戸へ 3 元親・盛親の苦悩
ン	IV 長宗我部氏の滅亡	1 関ヶ原へ出陣 2 盛親の最期

3階 総合展示室



2階 長宗我部展示室



3 映像資料一覧

AVコーナー

歴史	歴史に息づく進取と開明	27' 14"
	土佐の国司・紀貫之	7' 04"
	野中兼山の残したもの	6' 54"
	幕末を駆け抜けた男・坂本龍馬	6' 40"
	館周辺の文化財散歩	8' 02"
考古	クレイアニメ 長宗我部元親 - 初陣編 -	25' 12"
	土佐の洞穴・岩陰遺跡	7' 43"
	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
民俗	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
	土佐の祭りと民俗芸能 I	5' 47"
	吉良川の御田祭	13'
	土佐の祭りと民俗芸能 II	13'
	須崎市野見の潮ばかり	13'
	土佐の祭りと民俗芸能 III	13'
	えんこう祭り	28'
	土佐の祭りと民俗芸能 IV	12' 30"
	本川神楽	12' 30"
海・山のうた - 土佐の祭りと民俗芸能 -	12' 30"	
民俗	土佐の鰹漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	土佐の鍛冶屋	8' 11"
	土佐路の遍路	8' 14"

総合展示室

考古	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
民俗	土佐の鰹漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	盆行事のさまざま (データベース)	4' 53"
	高知県の祭りと芸能 (データベース)	4' 53"

## 4 コーナー展示

### ◆総合展示室

#### 1 西郷どんがやってきた

期 間：平成30年9月17日(月・祝)～12月16日(日)

担 当：石畑

観覧者数：5,303名

### ●解説パネル・キャプション等

- ①コーナータイトル 1枚
- ②A3解説パネル 8枚
- ③ハリパネ各種 21枚
- ④30×30パネル 6枚

### ●資料一覧

1 西郷隆盛七言絶句「朝市山林不可岐」竹村守博氏蔵、  
2 真覚寺日記 慶応3年 真覚寺蔵、3 西郷吉之助書  
状林謙蔵宛 8月24日付 館蔵、4 西郷隆盛接待に  
関する記録 竹村守博氏蔵、5 西郷隆盛の熨斗上書 竹  
村守博氏蔵、6 西郷隆盛七言絶句「幾歴辛酸志始堅」  
竹村守博氏蔵、7 西郷隆盛五言律詩「一貫唯々諾」竹  
村守博氏蔵、8 西郷隆盛の履いた下駄 竹村守博氏蔵  
9 西郷隆盛書箱裏書 竹村守博氏蔵、10 西郷隆盛七言  
絶句「官途逃去遠捜奇」三谷高子氏蔵、11 西郷隆盛  
二行書「世路羊腸千里曲」創造広場「アクトランド」蔵、  
12 西郷札 館蔵、13 鹿児島征討紀聞之内熊本川尻口



展示風景

#### 2 千支の玩具 亥

期 間：平成30年12月14日(金)～平成31年1月27日(日)

担 当：中村・式地

観覧者数：2,656名

山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションを中心に千支に  
ちなんだ猪の郷土玩具を123点展示した。昨年は2  
ケース使用したが、今年は1ケースのみ使用。平成  
31年亥年の年賀切手になった猪玩具(会津中湯川人  
形と八橋人形)は個人蔵資料を展示。ケース外に「さ  
わってみよう!郷土玩具」コーナーを設けて草流舎・  
安芸ワークセンター・すずめ共同作業の新作を紹介し  
た。30cm×30cmパネルについては章と項目を中村、  
「ちょこっとコラム」を式地が担当した。

### ●ワクワクワーク

○土佐和紙漆喰張り子 いのししの絵付

平成30年12月15日(土)14時～15時30分

講 師：草流舎 田村多美氏

場 所：1階体験学習室

参加者：33名

### ●印刷物

- パンフレット A5 7頁
- A2ポスター(手作り) 3枚
- A4チラシ(手作り) 4,516枚

### ●解説パネル・キャプション等

- ①タイトルポール 1枚
- ②60cm×280cm(背景パネル) 1枚
- ③30cm×30cm(解説パネル) 10枚
- ④5.5cm×8.2cm(小項目名ほか°シヨ) 25枚
- ⑤4.5cm×6cmハリパネ 4枚
- ⑥1cm×6cm前後(ネーム) 89枚
- ⑦A4ハリパネ



パンフレット見開き



千支の玩具 亥 展示風景

### ●資料一覧(※は個人蔵または購入資料)

(1) 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション

### 壁面展示

- 1 猪玩具の手ぬぐい(東京)2点、2 土佐凧(高知)2点  
駆ける
- 3 三春張り子(福島)2点、4 中山人形(秋田)2点、  
5 尾崎人形しし笛(佐賀)、6 浜松張り子(静岡)  
臥せる
- 7 肥前土人形猪夫婦(佐賀)2点、8 高松の土人形(香

川)、9 起の土人形 坐り亥 (愛知) 2点、10 津屋崎人形 (福岡) 2点

#### 跳ねる

11 宮島張り子 (広島)、12 佐野土鈴 (栃木)、13 法輪寺の干支土鈴 (京都)

#### 猪乗り

14 (神奈川)、15 木葉猿 亥 (熊本)、16 起の土人形 猪乗り金太郎 (愛知)、17 ミニ木地玩具 (東京)、18 大黒猪乗り (不明)、19 津山土人形 (岡山)、20 三春張り子 (福島)、21 伏見人形 (京都)、22 中野人形 (長野)、23 白根張り子 (神奈川)、24 船渡張り子 (埼玉)

#### 願う

25 熊手 (不明)、26 護王神社 亥串 (京都)、27 手ひねり紙 十二支鈴 (鹿児島)、28 青島神社の絵馬 (宮崎)、29 護王神社の御守り土鈴 (京都)、30 伏見稲荷の絵馬 (京都) 2点

#### ウリ坊

31 津屋崎人形 (福岡) 2点、32 小幡人形 (滋賀)

#### 年賀切手になった猪

33 会津中湯川人形 来らんしょ亥 (福島) ※、34 会津中湯川人形 福良雀乗り豆招き亥 (福島) ※、35 宝珠の猪 (東京)、36 木版手染ぬいぐるみ (岐阜)、37 八橋人形 干支亥 (秋田) 3点※、38 富山土人形 (富山)、39 出雲張り子 (島根)、40 スゲ細工 (新潟)、41 堤土人形 猪乗り金太郎 (宮城)

#### 紙の猪

42 みちのく和紙人形 (宮城)、43 六原張り子 (岩手)、44 五箇山紙塑人形 (富山)、45 下総張り子 (千葉)、46 張り子 (不明) 2点、47 出雲張り子 (島根) 4点、48 金沢張り子 (石川)、49 柏張り子 (千葉)、50 五箇山張り子 (富山)、51 鎌倉張り子 (神奈川) 2点、52 高崎の張り子 (群馬)、53 江戸張り子 (東京)、54 常石張り子 (広島)

#### 木や植物の猪

55 (不明)、56 春日大社の一刀彫 (奈良)、57 笹野一刀彫 (山形) 2点、58 きびがら細工 (栃木) 2点、59 干支かごのり (大分)、60 但馬竹細工 (兵庫)

#### 土の猪 土鈴

61 佐土原土人形 (宮崎)、62 宮島土鈴 (広島)、63 (不明)、64 のごみ人形 (佐賀)、65 東大寺の土鈴 (奈良)、66 博多土鈴 (福岡)、67 乙川の土人形 (愛知)、68 中国山地土鈴 (広島)

#### 土の猪 土笛

69 津屋崎人形 (福岡) 2点

#### 土の猪 土人形

70 高松の土人形 (香川)、71 小幡人形 (滋賀) 2点、72 奈良井の土人形 (長野)、73 住吉土人形 (大阪)、74 伏見人形 (京都) 3点、75 山崎の猪 (京都) 3点、76 肥前土人形 学者猪 (佐賀)、77 下川原焼 (青森)、78 起の土人形 (愛知)、79 今戸土人形 (東京) 2点、80 堤人形 (宮城)

#### 高知の猪

81 土佐木彫り (高知) 4点、82 干支土鈴 安芸市ワークセンター (高知)、83 干支土鈴 すずめ共同作業所 (高知)、84 土佐和紙漆喰張り子 草流舎 (高知)、85 香泉人形 土笛 (高知) 2点、86 香泉人形 (高知) 6点

#### (2) さわってみよう! 郷土玩具

87 干支土鈴 安芸市ワークセンター (高知) ※、88 干支土鈴 すずめ共同作業所 (高知) ※、89 土佐和紙漆喰張り子 草流舎 (高知) ※

展示資料 合計: 89件 123点

### 3 おひなさま

期 間: 平成 31 年 2 月 2 日 (土) ~ 3 月 17 日 (日)

担 当: 中村・佐藤

観覧者数: 2,383 名

郷土玩具のおひなさまや大正時代の豪華な内裏雛、嫁節供に贈られた雛人形などを紹介した。郷土玩具は平成 28 年度からテーマを設けている。3 回目の今年度は「段飾り雛」を取り上げ、山崎茂氏のコレクションを中心に展示した。

#### ●解説パネル・キャプション等

① コーナータイトル	1 枚
② 30cm × 30cm 解説パネル	10 枚
③ 6cm × 18cm	2 枚
④ 2cm × 10cm	5 枚
② ハリパネ各種	3 枚

#### ●資料一覧

##### (1) 大正時代の内裏雛・昭和時代の御殿雛等

1 内裏雛 大正 7 年 柳原正氏、2 嫁節句の雛人形 5 人揃 (御殿付 8 点) 島崎氏

##### 壁面展示

3 吊るし飾り (10 点) 当館解説員製作、4 雛軸 佐藤氏 (1 点)、5 七夕雛 (長野) 個人

##### (2) 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション 段飾り雛

6 文字ヶ関人形 (福岡) (21 点)、7 三春張り子 (福島) (13 点)、8 (京都) (1 点)、9 下川原焼 (青森) (12 点)、10 高山土人形 (岐阜) (17 点)

\* 点数の無いものは、全て 2 点

展示資料総数: 10 件 87 点

#### ◆長宗我部展示室

##### 1 火縄銃の世界

期 間: 平成 30 年 4 月 28 日 (土) ~ 9 月 30 日 (日)

担 当: 野本

観覧者数: 10,162 名

#### ●解説パネル等

① 「火縄銃の世界」パネル A 2	2 枚
② 「火縄銃の世界」パネル B 3	2 枚
③ 写真パネル 半切	6 枚
④ 写真パネルキャプション 半切	6 枚
⑤ 展示資料キャプション A 5	7 枚
⑥ もとちか君パネル A 3	1 枚

#### ●資料一覧

1 火縄銃 (三匁五分筒) 銘: 土州住宗重作 (花押) 当館蔵 (松木幾八コレクション)

- 2 火縄銃（二匁五分筒）銘：摂州住山田佐七作  
当館蔵（松木幾八コレクション）
- 3 火縄銃（五匁筒）銘：阿州石川和太良守一作  
当館蔵（松木幾八コレクション）
- 4 火縄銃（四匁筒）銘：國友八右衛門  
当館蔵（松木幾八コレクション）
- 5 火縄銃（十一匁筒）無銘 三本家蔵（旧懐徳館資料）
- 6 火縄銃（二五匁筒）無銘 香川和己氏蔵
- 7 火縄銃（六匁五分筒）無銘 香川和己氏蔵

## 2 国史跡・岡豊城跡一瓦一

期 間：平成30年10月1日(月)～平成31年3月31日(日)

担 当：曾我

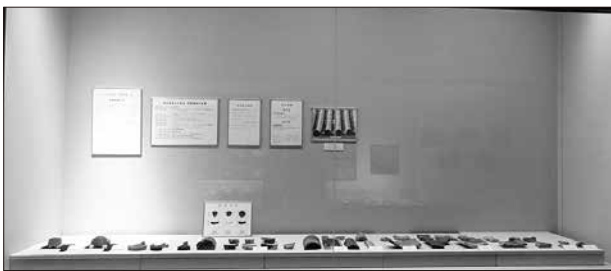
観覧者数：11,372人

### ●解説パネル等

- ①岡豊城跡の瓦 A 2 1枚
- ②長宗我部氏の居城、岡豊城跡の変遷 A 2 1枚
- ③瓦の出土地点 A 3 1枚
- ④瓦の文様 A 3 1枚
- ⑤(参考)本瓦葺き A 3 1枚

### ●資料一覧 全て高知県立埋蔵文化財センター蔵

- 1 軒丸瓦『岡豊城跡』第42図291～297 7点
  - 2 軒平瓦『岡豊城跡』第42図298～304 7点
  - 3 丸瓦『岡豊城跡』第44図308(天正三年銘),309(文字瓦),第45図310,311,第46図317～319,322,323 9点
  - 4 平瓦『岡豊城跡』第45図313～316,第46図324～331,『岡豊城跡Ⅱ』Fig.27～322,『岡豊城跡Ⅲ』Fig.34～112 14点
  - 5 榎先瓦か?『岡豊城跡』第43図305 1点
  - 6 瓦『岡豊城跡』第43図306 1点
  - 7 瓦『岡豊城跡』第43図307 1点
- 計40点



展示風景

## 5 フリースペース・ミニギャラリー展示

### 1 第13回岡豊山フォトコンテスト作品展

期 間：平成30年12月7日(金)～平成31年1月14日(月・祝)33日間

内 容：フォトコンテストの応募全作品を展示。  
一般部門29点、ケータイ・スマホ部門22点、合計51点。幕末維新博関連の櫓への関心を高めるため「櫓大賞」を、来場者の

投票による「みんなのお気に入り賞」を設けた。ケータイ・スマホ部門ではデータによる応募を採用するなど応募数増加に努めた。10月28日(日)に審査を行い、来場者投票の結果と合わせ、1月14日(月・祝)16時から当館多目的ホールにて表彰式を行った。

## 2 県民参加型展示企画

写真展名	期間	場所
向陽会画展	H30.9.9(日) 10.14(日) 36日間	フリースペース 及び ミニギャラリー
鏡川写楽の会写真展示	H30.10.15(月) 11.15(木) 32日間	フリースペース 及び ミニギャラリー
土佐の宝蔵院流槍術 パネル展	H30.11.30(金) 12.5(水) 6日間	フリースペース
第16回民家の甲子園全国高等学校対抗民家、町並みフォトコンテスト高知県大会 テーマ「巡」写真展示	H30.6.16(土)1日間	エントランス

## 3 エントランスホール

### ①天然写真家前田博史写真展「かの桜」

期 間：平成30年3月24日(土)～4月9日(月)  
17日間

内 容：天然写真家・前田博史氏が捉えた四国の桜の写真39点を紹介。

来場者数 3月24日～3月31日 1,248人  
※全会期(4月9日迄) 2,195人

### ②天然写真家前田博史写真展「桜萌ゆ」

期 間：平成31年3月24日(日)～4月7日(日)  
15日間

内 容：天然写真家・前田博史氏が捉えた桜たちの写真30点を紹介。

来場者数 3月24日～3月31日 908人  
※全会期(4月7日迄) 1,968人



チラシ表



チラシ裏

## Ⅱ 調査・研究と社会貢献

### 1 分野別の調査・研究

#### ●考古

本年度は、主に企画展とコーナー展開催のための準備と調査を行った。また、土佐国分寺跡の発掘調査の指導や、高知県東部にある四国八十八ヶ所霊場の調査などを行った。

#### ●歴史

寄贈・寄託、一時預かり資料の基本台帳整備、データ入力のための基礎調査を行った。また、次期5カ年に予定されている企画展・特別展、コーナー展開催に向けた予備調査を行った。

#### ●民俗

平成27年度より全力を注いでいた収蔵資料の調査が一段落ついたため、本年度と次年度は民俗に関わる企画展が2本ずつ続き、例年の企画コーナーも含めた展示の準備のための調査を行った。

#### ●美術工芸

企画展に関連した調査を行った。特に、受託してから詳細な調査に着手できていなかった絵金派の白描群について、テーマや絵師別にグループ分けを行い、今後比較検討を行うための基礎データを整理した。また、一部の作品についてはマット装を施し、保管状況を整えた。

### 2 資料調査員

平成29・30年度は計34名の方に資料調査員を依頼している。本年度は、松島朝秀調査員に当館環境調査を、濱田眞尚調査員に琴平神社の絵馬、吸江寺・長福寺の仏像を、中脇修身調査員に安芸市の蔵、四万十市の神様の結婚式、大工道具を、矢野(田中)恵調査員に香美市物部町大柘の講と同町別府の民俗を、目良裕昭調査員に黒潮町大方地区の有井庄司関連史跡を、溝渕博彦調査員に須崎市の町並みおよび当館民家を、片岡剛調査員に堺事件関連資料を、豊田満広調査員に野根山峠の調査をそれぞれ依頼した。

### 3 他機関との共同調査

#### ●考古

①愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界巡礼研究センターの科研(B)地域資料調査に基づく四国遍路の総合的研究の共同研究に考古学として高知県からは岡本が協力している。公開シンポジウム・研究集会が平成30年10月27日(土)(13:30~17:00)に愛媛大学グリーンホールにて開催され「巡礼の諸相-四国遍路への影響と展開」に参加、六十六部廻国聖について情報交換をした。高知市五台山は、

六十六部聖が経典を奉納している霊地であるが、近年その場所について地名から想定ができることが明らかになった。

- ②土佐国分寺跡調査指導委員会委員として、南国市教育委員会と平成30年7月11日(水)(10:00~16:00)、平成30年11月7日(水)13:00~16:00の両日、平成31年1月24日、僧寺跡の寺域発掘調査指導と検討を行った。
- ③室戸市教育委員会の依頼で、室戸市教育委員会と奥宮家墓地の第1回目の調査を実施、室戸市域では初めての埋葬形式や当地域特有の近世墓標などを確認した。土佐の東部における近世の葬送を知る手がかりとなる墓地と考えられる。
- ④室戸市の四国霊場第24番札所最御崎寺と奥ノ院とされる四十寺山の踏査を土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会と高知県教育委員会文化財課とで実施した。標高302mに位置する四十寺山については、山頂に建物があり、礎石も確認された。江戸期には堂が存在していたことが考えられた。登山道にはにじり岩や山頂に自然石の露頭があり、自然石には銘文があることが判明したが、残念ながら判読されていない。四十寺山への信仰が存在したと考えられ、再度実測・拓本などの調査が必要と考えられる。
- ⑤土佐藩主山内家墓所整備活用委員会委員より土佐山内家墓所の墓標劣化の調査を実施した。筆山の北斜面は冬期にマイナスにさがることが確認され、氷結により劣化が進んだものと考えられた。

#### ●歴史

本年度なし

#### ●民俗

高知県教育委員会の文化財保護審議会委員として、高知市東諸木八幡宮の祭りを調査した。日程は次のとおり。10月21日オハケ立て、頭屋神事、10月27日おたる行事、28日秋祭り、29日オハケおろし神事。31日亀割おたる神事。3月30日カミデン。

#### ●美術工芸

本年度なし。

### 4 個別の調査・研究

#### 岡本桂典

- ①平成30年度第1回文化財保護担当者等研修「企画展安政地震、幕末を揺るがす-土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの-」の研修講座のため、土佐の地震・津波碑と阿波の地震・津波碑の編年を行い比較検討、その成果の一部を研修会で報告した。
- ②高知市円行寺円行寺で石造塔婆の1つである板碑の

調査を実施した。高知市では初例で、碑文は摩滅しており判読ができないが、採拓することで一部判読できることも考えられる。断面は、舟形光背をしている。その成果の一部について高知市史考古編で報告する。

- ③日蓮宗要法寺に枡形より移転された近世の一字一石経塚について、再度調査を実施した。その成果については高知市史考古編で報告した。
- ④日蓮宗要法寺の門に戦後のGHQにより貼られたプレートについて、再度調査と写真撮影を実施し、その成果の一部は高知市史考古編で報告した。
- ⑤最近、戦国期の城跡に関心が向けられているが、中世の城跡が近世・近現代にどのように使用されていたのかはあまり研究がされていない。そこで、岡豊城跡の近・現代の活用について調査を行い、その成果の一部を『岡豊風日』第104号に掲載した。
- ⑥岡豊城跡四ノ段の南部からは、岡豊城跡の碑を建てた昭和9年に岡豊山古墳が発見されている。そのことについては『岡豊風日』に掲載しているが、今回は総務事業課岩本係長がこのことに注目し、岡豊城跡の近・現代の活用についても調査し、櫓内に岡豊山古墳について紹介したパネルを初めて展示した。
- ⑦徳島大学准教授より、戦前に外国人が遍路した時の宿2件について所在調査の調査の依頼があり、昭和初期の電話帳等より1件の宿を確認した。もう1件については継続して調査中である。
- ⑧高知県における昭和の考古学史上の人物についての調査を行った。その成果は、(公財)古代学協会「考古学人国記」『古代文化』に掲載する予定である。
- ⑨高知の江戸時代から昭和にいたる考古学史に関する調査を実施、その成果は「考古学史の散策」『考古学ジャーナル』に掲載する予定である。

#### 曾我満子

- ①企画展「安政地震、幕末を揺るがす」の調査と準備を行った。
- ②美術工芸分野への協力として高知市吸江寺の一部の什器の調査を行った。
- ③コーナー展「国史跡・岡豊城跡」の資料調査を行った。
- ④当館の資料情報管理システム更新のため、情報収集を行い、新システムの導入検討を行った。
- ⑤来年度開催予定の企画展の予備調査を行った。

#### 野本亮

- ①堺事件関連の史料翻刻を継続して実施。横田辰五郎日記、箕浦猪之吉・西村左平次書簡の翻刻及び現代語訳に取り組んだ。この成果の一部は研究紀要に掲載した。
- ②西南四国歴史文化研究会、四万十市入田地区からの要請により、堺事件で入田に追放された土佐藩士九士の事跡を追跡調査した。
- ③県内の複数校からの要請により、社会科研究授業の

ための堺事件及び長宗我部氏掟書の副教材制作に協力した。

- ④海軍特別攻撃隊関係資料の寄贈を受け、県内の震洋の特攻基地の調査及び、上記資料を収蔵している国内の関係機関に聞き取り調査を行った。
- ⑤元親の正室石谷氏の発祥地と、斎藤利三、明智光秀の関連史跡を調査するため、複数回岐阜・滋賀方面に出張した。
- ⑥来年度の企画展調査として、高知県立高知城歴史博物館所蔵の吸江寺関連文書を悉皆調査した。
- ⑦来年度のコーナー展「香宗我部氏の遺品」のため、元親の実弟・香宗我部親泰の次男が仕官した佐倉堀田家関連の調査を開始。本年度は佐倉宗円寺の墓所を調査した。

#### 石畑匡基

- ①本年度の企画展「維新が変えた庶民の暮らし」の関連調査として県内の神社へ絵馬調査に訪れた。
- ②本年度の企画展「維新が変えた庶民の暮らし」の関連調査として福岡県豊前市・行橋市にある福岡県大演習関連史跡を訪れた。その成果の一部を紀要に論文として発表した。
- ③土佐藩政史の関連調査として、県内諸機関（高知県立高知城歴史博物館や安芸市立歴史民俗資料館など）へ資料調査及び撮影に赴いた。
- ④土佐藩政史の関連調査として、土佐藩二代藩主山内忠義の発給文書を収集した。
- ⑤来年度企画展「遠流の地 土佐」の関連調査のため、高知県内及び埼玉県にある関連史跡を訪れた。

#### 中村淳子

- ①企画展「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に関連して山崎茂氏と城田政治氏の収集した郷土玩具等を調査した。
- ②コーナー展「干支の玩具亥」に関連して山崎茂氏と城田政治氏の収集した郷土玩具等を調査した。
- ③コーナー展「おひなさま」に関連して山崎茂氏の収集した郷土玩具等を調査した。

#### 梅野光興

- ①企画展「維新が変えた庶民の暮らし」関連調査。土佐打刃物については、4月9日、7月9日(ともに公休)に神奈川大学日本常民文化研究所で、9月11日には四万十町本堂で資料調査を、11月16・20日には香美市山田方面で史跡巡り関連調査をおこなった。絵馬については、4月11日高知市掛川神社、19日香南市夜須町出口宝田神社、上夜須八王子宮、6月4日南国市琴平神社、6月13日いの町連行若宮神社、佐川町斗賀野白倉神社で、西畑人形については7月11日土佐市高岡で人形の頭や台本を調査し、8月6日(年休)で西畑人形芝居を見学した。また別途11月2日(公休)に南国市立田で絵馬関連調査を行った。



- ②「木の民具」関連調査。3月2日仁淀川町百川内・用居（公休）、3月9日物部歴史民俗資料室、10日仁淀川町歴史民俗資料室、同町遅越、3月31日香美市物部町別府でケヤキの皮剥ぎを調査した。
- ③平成31年度夏に予定されている「昭和」をテーマにした企画展のため、2月9日大豊お宝館、2月27日県立美術館で映画ポスターを曾我と調査した。
- ④民俗資料調査。収蔵資料あるいは連絡を受けて、次の場所で民具など民俗資料を調査した。4月15日いの町神谷、土佐町高峯神社、20日いの町神谷高峯神社。6月1日香美市土佐山田町影山・楠目。6月3日香美市物部町高尾（いざなぎ流資料）、6月23日大豊町岩原下村堯元家、24日高知市春野町弘岡上谷、土佐市太郎丸、南国市奈路。2月1日香美市土佐山田町植。3月9日香美市曾我部川。6月1、23、3月以外は公休。

### 那須望

- ①高知市宗安寺の調査に関連して、奥の院2か所を实地調査した。
- ②高知市行川神社の絵馬調査を実施。
- ③平成31年度企画展「吸江寺」に向け、吸江寺所蔵の美術工芸品の調査を実施。

## 5 研究成果の公表

### ●研究紀要

『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第23号  
平成31年3月31日

#### [論文]

陸軍特別大演習の始原－明治十八年福岡県大演習の分析を中心に－ 石畑匡基

#### [調査報告]

長福寺所蔵南明東湖像 那須 望

#### [史料紹介]

堺事件関係史料について 野本 亮

## 6 社会貢献等

館外講演会、シンポジウム、大学等の講師や各種委員会の委員を務めるとともに、新聞・雑誌への投稿や執筆など行った。

### 岡本桂典

- ①高知県文化財保護審議会委員 平成30年5月1日～令和2年4月30日
- ②平成30年度高知県文化財専門委員 平成30年6月21日～平成31年3月31日
- ③土佐藩主山内家墓所整備活用委員会委員 平成30年5月25日～令和2年3月31日
- ④土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会委員 平成29年10月27日～令和2年3月31日
- ⑤土佐国分寺跡調査指導委員会委員 平成30年6月1日～令和2年3月31日
- ⑥平成30年度学術研究・文化学術振興活動助成金（山

内基金）審査委員 平成30年5月18日（金）

- ⑦高知城磨き上げ検討委員会アドバイザー 平成30年11月1日～令和5年10月31日
- ⑧南国市文化財保護審議会委員 平成30年4月1日～令和2年3月31日
- ⑨高知市史編さん委員会専門部会委員（考古部会）平成29年6月1日～令和元年5月31日
- ⑩立正大学史学会評議委員（平成30・31年度）平成30年7月1日～令和元年6月30日
- ⑪公益財団法人高知新聞厚生文化事業団平尾学術奨励賞の選考に関する委員会委員 平成29年6月9日～令和元年6月定時評議委員会終結の時まで
- ⑫「博物館経営論」集中講義国立大学法人高知大学 平成31年2月1日～平成31年2月28日  
集中講義：平成31年2月15日（金）13：30～16：20
- ⑬石造文化財調査研究所本部東京四国支部研究員
- ⑭（公財）高知市文化事業団「写真コンテスト・高知を撮る」選考委員 平成30年2月6日（水）
- ⑮平成30年度第1回文化財保護担当者等研修会（中央地区文化財保護連絡協議会）講師  
平成30年6月8日（金）14：50～15：50  
企画展「安政地震、幕末を揺るがす－土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの－」
- ⑯「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第143号 平成30年5月
- ⑰「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第144号 平成30年8月
- ⑱「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第145号 平成30年11月
- ⑲「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第146号 平成31年1月
- ⑳「高知県」『神像彫刻重要資料集成4西日本編』平成30年6月 図書刊行会

### 野本亮

- ①高知大学特別講義「博物館実習事前指導」平成30年5月19日 高知大学大講義室
- ②西南四国歴史文化研究会「「堺事件展」を終えて」平成30年6月20日（土）四万十市立中央公民館1階大会議室
- ③高知県文学学校研究科学習会「堺事件について」平成30年6月5日（火）かるぽーと9階会議室
- ④布師田の未来を考える会記念講演会「長宗我部氏と石谷氏」平成30年6月16日 布師田ふれあいセンター
- ⑤岡豊地区の史跡、自然を学ぶ会講演会「長宗我部氏と寺社」平成30年6月28日 岡豊ふれあいセンター
- ⑥四万十市入田自治会「堺事件と生き残った九士の足跡」平成30年8月5日 入田さくら堤「東屋」
- ⑦土佐史談会連続講座「堺事件－150年の時を経て－」平成30年10月21日 オーテピア4階集会室
- ⑧高知県退職高等学校長会「長宗我部元親と本能寺の

- 変」平成30年11月24日 高知会館2階会議室
- ⑨高知県退職高等学校長会『平成30年度豊かな日々を求めて』講演録執筆
  - ⑩長宗我部会「明智光秀と長宗我部氏の関係」平成31年2月24日(日) 当館多目的ホール
  - ⑪高知県立図書館(オーテピア)土佐國群書類従拾遺編集委員
  - ⑫高知海南史学会員

#### 石畑匡基

- ①本山町本山城調査・検討委員 平成29年6月1日～令和2年5月31日
- ②幕末明治土佐学講座「大政奉還を「象」った男後藤象二郎」平成30年4月28日 早稲田大学エクステンションセンター
- ③いの町春の生涯学習講座「元親のキモチ～古文書読んでみん?入門編～」平成30年5月15日、22日 伊野公民館
- ④明治維新と土佐県内博物館リレー寄稿⑤「後藤象二郎の外交手腕」高知新聞平成30年6月18日朝刊
- ⑥「日本文化史Ⅱ」非常勤講師国立大学法人高知大学 平成30年10月1日～平成31年3月31日
- ⑦「土佐の志士がみた長崎」平成31年1月15日 長崎県立大学シーボルト校
- ⑧高知海南史学会運営委員

#### 梅野光興

- ①「海村のまつりと信仰～高知県の事例から」四国民俗学会 平成30年6月10日 徳島県立博物館
- ②「いざなぎ流に見る地域の自然と文化」、物部川の森里川海流域シンポジウム 平成30年10月14日 高知工科大学(香美キャンパス)A109教室
- ③自然と暮らすさき2018～お正月かざりを作ろう!～「お正月のお話」平成30年12月16日 暮らしのねっこ(須崎市青木町)
- ④「地域における神楽と宗教者」報告会 平成31年1月14日、2月17日、土佐民俗文化研究会
- ⑤「追われる鬼」と「祝福を与える鬼」、『奈良県無形民俗文化財ガイドブック』奈良県教育委員会 平成30年9月
- ⑥「明治維新がもたらした私たちの暮らしのルーツ」、『こうち探検ミュージアム』vol.69(平成30年9月1日)
- ⑦「いざなぎ流と土佐の神楽」、『大学的高知ガイド—こだわりの歩き方』(高知県立大学文化学部編) 昭和堂 平成31年3月  
その他、7月7日に須崎市で七夕講座を予定していたが雨で中止になった。
- ⑧国立歴史民俗博物館共同研究員「地域における歴史文化研究拠点の構築」平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ⑨高知県文化財保護審議会委員 平成30年5月1日～令和2年4月30日

次年度から開始される民俗芸能緊急調査の打合せを、6月5日、7月26日、9月10日、10月26日、31日、12月4日、1月31日、2月25日、3月7日、11日に行った。また、9月8日に中土佐町久礼おみこくさん調査(5日に電話対応)の打合せを行った。7月、10月、1月、2月以外は公休日。

- ⑩高知市文化財保護審議会委員 平成30年6月1日～令和2年5月31日 6月1日第1回高知市文化財保護審議会に出席。6月8日は中央地区文化財保護連絡協議会に出席。
- ⑪香南市文化財保護審議会委員 平成30年4月1日～令和2年3月31日 10月11日に文化財保護審議会に出席
- ⑫四国民俗学会理事
- ⑬四国民具研究会幹事
- ⑭比較日本文化研究会運営委員
- ⑮日本民俗学会理事(10月まで)
- ⑯民俗芸能学会評議員
- ⑰日本民具学会評議員(28～30年度)
- ⑱南国市後川流域のエンコウ祭調査委員

#### 中村淳子

- ①「かわいい明治なつかしいかたち」『こうち探検ミュージアム』vol.71(平成31年1月1日)
- ②四国民具研究会幹事

#### 曾我満子

- ①(公財)高知市文化振興事業団いきいきセカンド☆ライフ講座金曜日文学講座コース「安政地震、幕末を揺るがす」平成30年6月1日(金)
- ②野市史談会6月度学習会「安政地震に学ぶ石碑の教訓」平成30年6月8日(金)

#### 那須望

- ①南国市文化財審議委員 平成30年4月1日～令和2年3月31日
- ②平成30年度高知県文化財保護指導員
- ③潮江文化センター春の市民学校「文学講座」テーマ「土佐と臨済禅」平成30年5月2日(水)
- ④南国史談会定例会 平成30年9月16日(日)

### Ⅲ 資料の収集・保存と活用

本年度は新規の資料収集・受託は歴史分野のみにとどまった。また、2・3月に第2・3収蔵庫内の耐震工事を実施し、そのため大がかりな資料移動・再配置を行った。資料情報管理のデータベースについては、新システムを導入し、旧システムから約1万4千件の収蔵資料のデータを本年度移行した。なお、詳細は、各項目を参照されたい。

#### 考古

歴史・美術工芸分野の資料の再配置にともない、第3収蔵庫から収蔵庫予備室へ資料の移動を行った。また、収蔵庫棚の耐震化工事にともない、収蔵庫内の資料の再配置を行った。

本年度は、新たな資料の収集はなし。

#### 歴史

新規の収集資料は8件、寄託資料は3件である。幕末維新150年の流れで資料貸出は県内博物館を中心に9件あった。第2収蔵庫の耐震対策工事のため、年度別収納棚の再配置作業を順次行った。また美術工芸分野のエリア確保のため、美術工芸資料を中心に収蔵庫間の資料移動も行った。

#### 民俗

新たな収集は行わず、これまで収集してきた民具資料の整理・調査を行った。また、新システムのデータベースに約1万2千件の民俗資料のデータを移行した。そのほか、西畑人形頭2頭の修復と田辺寿男氏の民俗写真白黒フィルム90本のカビ取りを実施し、山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションの分類に着手した。

#### 美術工芸

収蔵資料のうち、美術工芸分野に管理替えすべき資料の整理をおこなった。本年度は、企画展に関連した芝居絵屏風や、他館貸し出しに関連した古面などを歴史分野から引継ぎ、収蔵場所を変更した。

新規の受託、受贈は行っていない。

## 1 資料の受贈

#### ●考古

本年度なし

#### ●歴史

- ①杉本家資料 5点 2018-2-00001  
高知県高知市 杉本至氏 (平成30年6月4日)
- ②百足足図罽 銘：土州宗義 1枚 2018-2-00002  
広島県呉市 出崎智晴氏 (平成30年8月21日)
- ③弾よけ祈願のチョッキ 1着 2018-2-00003  
高知県須崎市 森光澄夫氏 (平成31年1月29日)

- ④海軍特別攻撃隊関係資料 19点 2018-2-00004  
高知県南国市 井本淳作氏 (平成31年1月29日)
- ⑤寺村家資料 56点 2018-2-00005  
奈良県 福留佐知子氏 (平成30年11月5日)
- ⑥加藤正衛氏寄贈資料 3点 2018-2-00009  
東京都 加藤正衛氏 (平成31年1月10日)
- ⑦満州移民・引き揚げ者資料 81件 239点  
2018-2-00010 高知県高知市 崎山ひろみ氏  
(平成31年3月4日)
- ⑧村上家資料 326点 2018-2-00011  
高知県高知市 村上正智氏 (平成31年3月27日)

#### ●民俗

本年度なし

#### ●美術工芸

本年度なし

## 2 資料の受託

#### ●考古 (全て再受託)

- ①三社神社の木板彩画懸仏 (県指定保護有形文化財) 1面  
96-3-00001 いの町三社神社総代  
(平成31年1月15日) 令和3年3月31日まで
- ②三上八幡宮の鉄釣燈籠 (県指定保護有形文化財) 1基  
95-3-00040 いの町三上八幡宮総代  
(平成31年1月15日) 令和3年3月31日まで
- ③懸仏の弥陀三尊と銅製狛犬 (県指定保護有形文化財) 4軀  
96-3-00002 いの町三上八幡宮総代  
(平成31年1月15日) 令和3年3月31日まで
- ④銅剣 (絵画銅剣) (重要文化財) 1口  
94-3-00004 香南市兎田八幡宮総代  
(平成31年1月28日) 令和4年3月31日まで
- ⑤銅剣・銅戈 (県指定保護有形文化財) 2口  
90-3-00120,90-3-00119 いの町個人  
(平成31年2月5日) 令和4年3月31日まで
- ⑥曼荼羅本尊版木 (県指定保護有形文化財) 1枚  
2013-3-00004 南国市細勝寺  
(平成31年3月26日) 令和4年3月31日まで
- ⑦鰐口 (南国市指定保護有形文化財) 1口  
2013-3-00005 南国市細勝寺  
(平成31年3月26日) 令和4年3月31日まで

#### ●歴史

- ①谷家資料 200件477点 2018-2-00006  
高知県香美市 谷泰夫氏 (平成30年11月29日)
- ②岡本寛夫氏寄託資料 (追加) 23件 2018-2-00007  
東京都 岡本英久氏 (平成30年8月28日)
- ③西内家資料 175件 2018-2-00008  
高知県高知市 谷脇明美氏 (平成30年12月20日)

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

### 3 資料の返還

- 考古  
本年度なし

- 歴史  
本年度なし

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

### 4 資料の移管

- 考古  
本年度なし

- 歴史

- ①塩見文庫資料（吉田茂書簡、那須俊平書状等）4点  
（平成30年6月4日）

緊急避難的に一時預かっていた上記資料を高知県教育委員会に返却した。

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

### 5 資料の購入

- 考古  
本年度なし

- 歴史  
本年度なし

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

- 教材用資料

1 企画展「郷土玩具にみる明治のおもかげ」体験用資料

- ①着物・袴（大人用） 一式
- ②着物・袴（幼児用） 一式

2 コーナー展「干支の玩具 亥」体験用資料（平成30年に製作された高知県内の猪玩具）

- ①安芸市ワークセンター 干支土鈴 2点
  - ②高知市 すずめ共同作業所 干支土鈴 2点
  - ③いの町 草流舎 土佐和紙漆喰張り子 猪 1点
- 計5点

- 映像資料  
本年度なし

### 6 資料の複製製作

- 考古  
本年度なし

- 歴史

- ①長宗我部元親書状 根来寺大伝法院宛 1幅  
2018-2-00012 (平成31年3月28日)

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

### 7 資料の管理委託・一時預かり

- 考古  
本年度なし

- 歴史  
本年度なし

- 民俗  
本年度なし

- 美術工芸  
本年度なし

### 8 資料の一時返却

- 考古

1 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)  
高知市教育委員会所蔵資料

高知市春野郷土資料館へ展示のため一時返却

※全て高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①銅鏡と蓋 93-3-00006,93-3-00005 各1点（計2点）  
＜受託資料＞（『芳原城跡Ⅱ－第2～4次発掘調査報告書－』84頁501・502）

- ②青銅製飾り金具 93-3-00016,93-3-00017 2点＜受託資料＞（『芳原城跡Ⅱ－第2～4次発掘調査報告書－』84頁503・504）

- ③小刀 93-3-00013 1振＜受託資料＞（『芳原城跡Ⅱ－第2～4次発掘調査報告書－』84頁518）

計3件,5点

- 歴史  
本年度なし

## ●民俗

本年度なし

## ●美術工芸

本年度なし

## 9 資料の貸出

### ●考古

1 高知市春野郷土資料館常設展へ展示のため  
期 間：平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

※②～⑦は高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①大寺廃寺軒丸瓦 1点
- ②椀 90-3-00347 1口<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』105頁 図-22の9）
- ③箸 90-3-00345 4本<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』105頁のうち収蔵庫のもの）
- ④下駄 90-3-00796.90-3-00344 2点<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の1・5）
- ⑤鋤状木製品 90-3-00827 1点<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』109頁 図-26の17）
- ⑥大足 90-3-00676 1点<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の3）
- ⑦柄杓 90-3-00346 1点<県移管資料>（『芳原城跡発掘調査報告書』106頁 図-23の11）

※芳原城跡出土護符（大般若経転読札 明應2<1493>年銘）については平成22年度より貸出を中止し、当館の常設展示へ展示中。

計7件,11点

2 企画展「幕末維新時代の群像展～土佐の社会と人物～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間：平成30年9月14日(金)～11月26日(日)  
貸出期間：平成30年9月4日(火)～11月29日(木)

- ①岸本飛鳥神社懲愆碑 拓本プリント 1枚
  - ②宇佐萩谷地震・津波名号碑 拓本 3枚
  - ③宇佐萩谷地震・津波名号碑 復元模型部分 1基
- 計3件,5点

3 特別展「土佐 焼物のなりわい」(高知県立埋蔵文化財センター)

展示期間：平成30年10月14日(日)～平成31年3月29日(金)

貸出期間：平成30年12月4日(火)～平成31年4月3日(水)

尾戸焼窯跡採集資料(94-3-00051)のうち窯道具  
内訳：「享保四〇九月三日直作之」銘(二代目 森田三郎兵衛筆)／「承応三午高原姓正伯」銘／森田「モ」／「延宝元年九月」銘／「モリタ」銘／「尾戸キ」銘

計5点

### ●歴史

1 企画展「土佐に遺された龍馬の「志」－国家之御為日夜尽力罷在候－」(高知県立坂本龍馬記念館)

展示期間：平成30年4月21日(土)～7月9日(月)

貸出期間：平成30年4月5日～7月11日

- ①坂本龍馬借用証文 1通
  - ②坂本龍馬書簡 池内蔵太宛 1通
  - ③坂本龍馬書簡 乙女宛 2通1巻
  - ④坂本龍馬書簡 権平ほか宛 1通
  - ⑤坂本龍馬書簡 溝淵広之丞宛 1通
  - ⑥坂本龍馬書簡 林謙三宛 2通1巻
  - ⑦坂本龍馬書簡 望月清平宛 1通
- 計7件,9通

2 企画展「四国の戊辰戦争」(中岡慎太郎館)

展示期間：平成30年7月18日(水)～8月27日(月)

貸出期間：平成30年6月30日～8月31日

- ①谷作七軍服 1着
  - ②スペンサー銃 1挺
  - ③錦章 1点
  - ④板垣退助書跡「死生亦大矣」 1幅
- 計4点

3 企画展「大儀と忠誠の戊辰戦争－会津・土佐・三春の幕末明治－」(高知県立坂本龍馬記念館)

展示期間：前期：平成30年7月17日(火)～8月16日(木) 後期：平成30年8月28日(火)～9月27日(木)

貸出期間：平成30年7月12日～10月9日

- ①白熊 1個
- ②谷作七所用軍服 上下 1組
- ③谷作七陣中日誌 4冊

計3件,6点

4 特集展「ぼくらの明治維新～庶民が見た明治維新～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間：平成30年8月4日(土)～9月17日(月・祝)

貸出期間：平成30年7月10日～9月30日

- ①高知新聞(明治13年) 1冊
- ②土陽新聞(明治16年) 1冊

計2点

5 企画展「幕末維新時代の群像展～土佐の社会と人物～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間：平成30年9月14日(金)～11月26日(日)

貸出期間：平成30年9月4日(火)～11月29日(木)

- ①大震行 1幅

計1点

6 特別展「明治維新－そのとき品川は－」(品川区立品川歴史館)

展示期間：平成30年10月7日(日)～12月2日(日)

貸出期間：平成30年9月19日～12月12日

- ①森正名江戸日記 巻6 1冊
- ②森正名江戸日記 巻9 1冊
- ③山内容堂湿板写真(複製) 1枚

計3点

7 特別展「龍馬」－真物から感じる龍馬の魂－展(高知県立坂本龍馬記念館)

展示期間：平成30年10月25日(木)～12月24日(月)

※①坂本龍馬湿板写真は平成30年11月15～17日のみ。

貸出期間：平成30年10月12日～12月28日

- ①坂本龍馬湿板写真 1枚
- ②坂本龍馬書状 春猪宛 1冊
- ③坂本龍馬書状 宛先不明 1幅
- ④寄せ書き胴掛け 1枚
- ⑤武市半平太書状 妻・富宛 1巻

計5点

8 企画展「歴史になった幕末維新～記憶から記録へ～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間：平成30年11月23日(金・祝)～平成31年2月3日(日)

貸出期間：平成30年11月9日～平成31年2月14日

- ①山内容堂督戦状 1通

計1点

9 企画展「ジョン・マンと呼ばれた男～中濱万次郎～」(高知県立坂本龍馬記念館)

展示期間：平成30年12月29日(土)～平成31年2月24日(日)

貸出期間：平成30年12月14日～平成31年3月20日

- ①アルファベット 1幅
- ②漂異紀畧 4冊

計2件,5点

## ●民俗

1 高知市春野郷土資料館常設展へ展示のため

貸出期間：平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

- ①西畑人形 頭(娘) 1頭
- ②西畑人形 頭(武士) 1頭
- ③西畑人形 手 2対 4本
- ④西畑人形 衣装(振袖) 1枚
- ⑤西畑人形 衣装(袴袴) 1枚
- ⑥西畑人形 衣装(帯) 1本
- ⑦西畑人形 衣装(男物着物) 1枚
- ⑧西畑人形 衣装(袴) 1腰
- ⑨西畑人形 刀 1振
- ⑩西畑人形 拍子木 1対 2点

計10件,14点

2 高知市教育委員会(高知市立自由民権記念館常設展)

貸出期間：平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

- ①鯨舟 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション 2点
- ②坊さんかんざし 同上 3点
- ③土佐面 同上 1点
- ④紙びな 同上 1点
- ⑤女だるま 同上 2点
- ⑥土佐凧 同上 1点

計6件,20点

## ●美術工芸

1 MIHO MUSEUM「猿樂と面一大和・近江および白山の周辺から」

展示期間：平成30年3月10日(土)～6月3日(日)

貸出期間：平成30年2月23日～6月16日(土)

土佐神社の古面51面のうち 18面  
計18点

## 10 資料等撮影等

資料撮影等は、112件の利用があった。特に歴史分野の利用が多かった。

①資料撮影等利用方法内訳		②資料撮影等申請分野内訳	
利用方法	件数	申請分野	件数
撮影	27	歴史	52
写真貸出	0	坂本龍馬湿板写真	45
閲覧	0	考古	5
その他	0	民俗	9
計	27	美術工芸	1
		計	112

## 11 燻蒸

### ●燻蒸庫燻蒸

燻蒸庫燻蒸を計4回、(株)マツダ住宅サービスに委託して実施した。

第1回 平成30年6月26日(火)～7月3日(火)

(歴史・民俗資料・県立美術館依頼資料他)

第2回 平成30年9月5日(水)～9月11日(火)

(企画展借用資料他)

第3回 平成30年10月22日(月)～10月28日(日)

(企画展借用資料他)

第4回 平成31年3月25日(月)～3月31日(日)

(企画展借用資料他)

※燻蒸判定結果：殺虫殺卵・殺カビ効果100%

### ●収蔵庫燻蒸

本年度なし

### ●依頼燻蒸

高知県立美術館の資料を2度預かり、第1回及び第4回の燻蒸庫燻蒸であわせて燻蒸した。

### ●包み込み燻蒸

本年度なし

### ●燻蒸庫装置保守管理

平成30年5月21日(月)午前8時00分～午後4時・22日(火)午前8時00分～午後1時30分に関西クリーンエンジニアリングに委託して保守管理を実施した。内容は以下のとおりである。

- ①ガス燻蒸吸着装置活性炭取替廃棄処理一式

- ②制御盤電気抵抗値測定一式
- ③制御盤各部ブレーカーネジ部増締付作業
- ④燻蒸庫内投薬ヘッダー及び受皿洗浄作業
- ⑤燻蒸庫内防虫網及び吸気防虫網洗浄作業
- ⑥気化器内部銅パイプコイル状内外洗浄及び気化器水槽内洗浄作業
- ⑦ガス投薬用ボールバルブ3ヶ、測定用ボールバルブ8ヶ取替作業
- ⑧ガス投薬管各部接手洗浄作業一式
- ⑨ガス濃度測定用真空ポンプオイル交換作業
- ⑩ガス燻蒸気化器接続部（フィルター）及びゴムパッキン取替作業
- ⑪電動アクチュエータ各部給油作業
- ⑫気化器温度調整器取替作業一式
- ⑬気化器水温上昇測定・調整・点検一式
- ⑭ガス漏れ検査、気化器部フィルター取替パッキン部等のガス漏れ検査
- ⑮燻蒸庫内塗装補修作業

## 12 収蔵庫収納棚耐震化工事

本年度は、第2・3収蔵庫において2期に分けて実施した。本工事は、過年度から断続的に行っているもので、第3収蔵庫は、本年度で全棚の耐震化が完了した。また、第2収蔵庫は庫内全体の約60%が終了した。ほぼ手つかずの第1収蔵庫（民俗）の整備が急がれる。施工期間・内容は以下のとおり。

- 1期：平成31年2月18日（月）～2月22日（金）
  - （2/20 工事休み）
  - 事前環境調査 2月17日（日）
  - 事後環境調査 2月28日（木）
  - 2/18 第3 2F2列（6棚）枠とネット取付
  - 2/19 第2 1F1列（4棚）メッシュパネル取付
  - 2/21 第3 2F1列（4棚）枠とネット取付、天井板連結
  - 2/22 第2 2F 床全体留め
- 2期：平成31年3月27日（水）
  - 3/27 第2 1F1列（1棚）メッシュパネル取付



収蔵庫棚耐震化工事 第3収蔵庫

## 13 保存環境管理・保存処理

常設展・企画展示資料及び収蔵資料の保護のため、例年どおり館内の環境管理、資料の保守・表装・複製等を行った。

### 【環境管理】

#### ●長宗我部展示室の環境対策

虫害対策として、ブンガノンプレートを設置。常時専用の機材によってケース内に蒸散させた。

#### ●モニタリング

館内20箇所に害虫トラップを設置し、昆虫類の進入状況を確認した。夏の終わりから秋にかけて、敷地内でヤスデが大量に発生し、一部、館内への侵入が認められた。

#### ●低酸素法殺虫

本年度なし

#### ●DDVP封入殺虫

本年度なし

#### ●調湿剤

企画展、常設展ともに55±5%を維持するため、エアタイトケース内に調湿剤を設置した。また、保管している調湿剤の使用期限をすべて点検し、再調湿の期限が切れているものは廃棄することにした。

#### ●温湿度記録

館内及び館外に温湿度記録計（デジタル及び毛髪式）を設置して、定期的に測定・記録した。これまで、一部の壁付ケースを抽出し記録をしていたが、本年より、すべての壁付ケースに温湿度記録計を設置することとした。

また、必要に応じて関係機関の指導を仰ぐなど、適正な展示環境の維持に努めた。

### 【保存管理】

#### ●刀剣保守

すべての刀剣・刀装具の手入れを学芸員1名で行った。また、県内類似施設からの要請により、複数回にわたり刀剣取り扱い研修を実施するとともに、県内寺院からの要請により寺宝刀の手入れ等も行った。

#### ●刀剣研磨

本年度なし

#### ●表装

本年度は、長宗我部展示室の重要展示資料の一つである長宗我部元親関連資料の卷子装を行った。

- ①長宗我部元親・信親連署状 むのした宛 1巻

### 【保存修理】

#### ●考古

本年度なし

## ●歴史

当館ウェブサイトにおける画像公開に向け借用している真覚寺日記の綴紐などの補修を行った。また、長宗我部展示室において長期借用中の兜（室町時代）1頭の保存処理を県外の業者に依頼した。

## ●民俗

平成28年度より継続中の西畑人形頭の保存修復を、元興寺文化財研究所に委託し、本年度は2頭（Na⑦・Na⑨）実施した。また、平成23年度より継続している田辺寿男氏写真資料の白黒フィルムのカビ取り・Agガード・白黒ベタ製作を写真のたけよしに委託し、本年度は90本実施した。

## ●美術工芸

本年度なし

## 14 模型・機器の修理

本年度なし

## 15 館蔵資料数

平成31年3月31日現在の常設展示資料を含んだ収蔵資料の概数は約148,300点であり、各分野の概数は以下のとおりである。

### ●考古

1 懐徳館からの移管資料	約 2,500 点
2 高知県立埋蔵文化財センターからの移管資料	約 770 点
3 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	約 18,400 点
4 他施設からの預かり資料など	40 点
5 常設展示等借用資料（リニューアル後）	2,550 点
6 平成30年度新収蔵資料	0 点
計	約 24,300 点

### ●歴史

1 郷土文化会館からの移管資料	580 点
	約 5,800 点
2 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	約 39,080 点
3 懐徳館からの移管資料	約 242 点
4 平成30年度新収蔵資料	326 点
計	約 47,700 点

### ●民俗

1 郷土文化会館からの移管資料	約 1,300 点
2 教育センター（鴨部）からの搬入資料	約 1,400 点
3 懐徳館からの移管資料	約 300 点
4 歴史民俗資料館受贈受託資料	約 73,282 点
5 平成30年度新収蔵資料	0 点
計	約 76,300 点

## 16 収蔵資料目録の刊行

- ①収蔵資料目録 郷土玩具・城田政治氏寄贈コレクション 平成7年4月28日刊行  
②平成13年度収蔵資料目録第2集 寺石正路関係資料

### 目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編①

平成14年3月31日刊行

- ③平成14年度収蔵資料目録第3集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編②

平成15年3月31日刊行

- ④平成15年度収蔵資料目録第4集 古鏡目録

平成16年3月31日刊行

- ⑤平成15年度収蔵資料目録第5集 堀見家図書目録

平成16年3月31日刊行

- ⑥平成16年度収蔵資料目録第6集 堀見家文書目録Ⅰ 歴史分野 古文書①

平成17年3月31日刊行

- ⑦平成16年度収蔵資料目録第7集 平井・西山家資料目録歴史分野

平成17年3月31日刊行

- ⑧平成16年度収蔵資料目録第8集 考古資料図版目録Ⅱ 考古分野 弥生時代篇（青銅器）

平成17年3月31日刊行

- ⑨平成17年度収蔵資料目録第9集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編③

平成17年10月30日刊行

- ⑩平成17年度収蔵資料目録第10集 堀見家文書目録Ⅰ 歴史分野 古文書②

平成18年3月31日刊行

- ⑪平成18年度収蔵資料目録第11集 四国遍路関係資料目録Ⅰ

平成19年3月31日刊行

- ⑫平成18年度収蔵資料目録第12集 田辺寿男写真資料目録Ⅰ 白黒フィルム編

平成19年3月31日刊行

- ⑬平成19年度収蔵資料目録第13集 寺石正路関係資料目録Ⅱ 歴史分野 一般書籍・和本編

平成20年3月31日刊行

- ⑭平成20年度収蔵資料目録第14集 寺石正路関係資料目録Ⅲ 考古分野 古鏡拓本編

平成21年3月31日刊

## 17 資料情報管理システム

本年度、クラウド型の新システム（早稲田システム開発株式会社のASP・SaaS型）を導入し、旧システム（SQL Server）上で管理していた資料情報14,546件を移行した。未入力資料と今後の受け入れ資料情報は順次、新システムへ入力の予定である。これまでのところ、システムは資料管理にのみ用いており、資料情報の公開は行っていない。本年度までの資料情報管理方法の経緯は以下のとおり。

平成2～12年度 光ファイル専用機（光ファイルdisk）

平成13年度 PC（表計算ソフト三四郎）へデータ移行

平成14～15年度 PC（表計算ソフト三四郎）

平成16～20年度 PC（表計算ソフトExcel）

平成21～30年度 PC（表計算ソフトExcelとSQL Server）

平成30年度 PC（ASP・SaaS型）へデータ移行



## IV 教育普及

当館の普及事業は、大きく①一般対象、②学校対象、③イベント参加者対象の3つに分けられる。

①では、知識や体験等を深めたい一般県民の方々に、企画展に関連した講演会や講座、ミュージアムトークなど、専門家による最新の研究成果や、学芸員の調査成果を公開している。

ワクワクワークは子どもだけでなく、大人の参加者も多く、史跡めぐりやまほろばウォークなど館外での事業も展開している。さらに、より詳しく知りたい方や研究者に対しては、直接学芸員が対応している。

そして、広報誌『岡豊風日』や企画展図録などの刊行物によって調査研究の成果を県民に広く知らせている。

②学校を対象とした事業については、展示解説やポイント解説のほか、勾玉作りや甲冑体験といった歴史体験メニューをとり入れ「学びの多様性」を提供した。

他にも職場体験など学校に対して様々な協力を行っている。出張授業もその1つで、南国市立久礼田小学校や高知大学などで講義を実施した。

③各種イベントでは、「志国高知 幕末維新博」に対応した企画展との関連性を一層持たせて少しでも県内外の方の理解を深める努力をはかるとともに、例年通りの大型イベントを実施した。

これらの活動はカルチャーサポーターや地域の方をはじめとするボランティアの協力によって支えられている。

### 1 一般対象の普及事業や刊行物

#### (1) 講演会・講座等

本年度は3回の講演会を行った。また、講座は5回実施した。

ミュージアムトークは、各企画展・コーナー展について複数回実施し、昨年度に引き続いて力を入れた。

また、当館のある南国市岡豊地区周辺の歴史遺産等を史跡解説付きで巡る「土佐のまほろばウォーク」も春季・秋季に分け、計4回行った。

以下、項目ごとに本年度の実施状況を表にまとめた。

#### ①講演会・公演

	実施日	演題	講師	聴講者数(人)
1	5月12日(土)	幕末の土佐・阿波の地震碑	日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏	30
2	10月7日(日)	西畑人形芝居「岩見重太郎大蛇退治」 前・後編	西畑人形芝居保存会	108
3	12月2日(日)	土佐の民具に見る時代と社会―農具と山林用具を中心に―	元神奈川大学教授 香月洋一郎氏	81
4	1月26日(土)	郷土玩具と呼ばれるようになるまで ～郷土玩具は明治時代に発見された!～	日本郷土玩具の会会長 中村浩訳氏	50
計	4回			269

#### ②講座

	実施日	演題	講師	聴講者数(人)
1	5月12日(土)	歴史を写しとる―拓本のとり方―	日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏	19
2	5月26日(土)	地震・津波碑を残す―3D化プロジェクト―	高知コア研究所主任研究員 谷川亘氏	29
3	8月25日(土)	絵金とその弟子	当館学芸員 那須望	36
4	10月28日(日)	福岡大演習絵馬を読み解く	当館学芸員 石畑匡基	14
5	11月4日(日)	絵馬に見る明治維新後の庶民文化	当館学芸員 梅野光興	19
計	5回			117

③ミュージアムトーク

	実施日	演 題	担当学芸員	聴講者数(人)
1	5月3日(木・祝)、6月2日(土)、 6月16日(土) 計3回	安政地震、幕末を揺るがす－土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの－	曾我満子	47
2	5月3日(木・祝)、5月19日(土) 計2回	コーナー展「火縄銃の世界」	野本 亮	45
3	7月22日(日)、8月11日(土・祝)、 9月8日(土) 計3回	絵金を継ぐものたち	那須 望	27
4	10月6日(土)、10月20日(土)、 12月1日(土)、12月9日(日) 計4回	維新が変えた庶民の暮らし	梅野光興・石畑匡基	43
5	1月2日(水)、1月3日(木)、 3月2日(土) 計3回	郷土玩具にみる明治のおもかげ	中村淳子	52
6	1月13日(日)(夜間開館) 計2回	夜討ち朝駆けとは 闇にまぎれて来るモノー神と妖怪ー	野本 亮 梅野光興	37
7	1月14日(月・祝)(夜間開館) 計2回	仏像とひかり 江戸時代と昭和のともしび	那須 望 石畑匡基	16
計	19回			267

④ワクワクワークなど

	実施日時	名 称	講 師	内 容	参加者数(人)
1	5月3日(木・祝)	起震車体験	(起震車を借受)	東日本大震災や阪神淡路大震災の再現された揺れを体験。	223
2	8月2日(木)・ 8月12日(日)	歌舞伎メイク体験	当館学芸員 那須 望	歌舞伎役者風のメイクを体験。	15
3	10月27日(土)・ 11月24日(土)	近現代の史料にふれてみよう1・2	当館学芸員 石畑匡基	近現代の歴史史料の整理を体験(11月24日(土)は0人)	2
4	12月15日(土)	土佐和紙漆喰張り子のししの絵付	草流舎 田村多美氏	干支の亥にちなむ猪張り子の絵付。卯年から始まり、9年目。今回は柿渋を塗る工程が加わった。材料費1,500円	33
5	1月19日(土)	消しゴムはんこで郷土玩具	asakozirusi 尾崎浅子氏	郷土玩具をスケッチし、消しゴムはんこで版をおこし、押印して翌月2月のオリジナルカレンダーを作る。材料費500円	14
計	7回				287

⑤史跡めぐり

	実施日	名 称	内 容	
1	11月23日 (金・祝)	史跡めぐり 土佐打刃物の里と須崎の近代	企画展「維新が変えた庶民の暮らし」の関連企画として、午前中は土佐打刃物の産地・香美市土佐山田町を訪ね、土佐刃物流通センターでは鎌の鍛造実演を見学した。午後は須崎市に移動し、旧家を改修した建物で海の幸を堪能。溝渕・竹中両氏の案内で町並みや醤油店、そしてトビ鍛冶の仕事場を見学した。最後に昭和11年創業の炭酸カルシウム工場を、中西工場長の案内で見学。伝統的な地場産業、商業で発展した町並み、近代工場を1日で見学し、高知県の近代の流れを実感する旅になった。	
		講 師	旅 程	
		当館資料調査員 溝渕博彦氏 須崎市文化財保護審議委員 竹中佳生子氏	8:00 県民文化ホール 8:10 J R 高知駅バスターミナル発 → 8:40 当館<企画展見学> 9:20 当館発 → 9:50 土佐山田町山田島 → 10:30 土佐刃物流通センター 11:10 発 → 12:10 須崎市暮らしのねっこ(昼食) → 13:00 須崎市町歩き → 14:50 須崎道の駅 15:05 発 → 15:30 白石工業(株)土佐工場 16:20 発 → 17:20 J R 高知駅バスターミナル → 県民文化ホール → 18:00 当館着	
		担 当		
		梅野・石畑・式地		
		旅行会社		有限会社 宮地観光バス
		参加費		1人4,000円
参加人数 (募集人数)	27人(24人)			

実施日	名称	内容
2 12月22日(土)	れきみんツアー この冬、行こう！ 阿波の「いちばん」と 勝瑞城跡	今年には岡豊城跡の国史跡指定10周年を迎えたことから、れきみんサークル会員だけでなく一般からも参加者を募集した。徳島県藍住町教育委員会の協力により、発掘調査が実施されている国史跡・勝瑞城跡を解説付きで見学、同委員会主催の「勝瑞学講座Ⅰ」の聴講と、希望者は藍住町歴史館藍の館で藍の栽培と藍染の歴史を学び、藍染め体験を行った。また、阿波の「いちばん」として阿波一宮（大麻比古神社）と第1番札所霊山寺を訪ねた。当館で開催している「国史跡 岡豊城跡めぐり」のガイドも研修を兼ねて2人参加。長宗我部氏、国史跡などへの理解が深まった。
	講師	旅程
	藍住町教育委員会 重見高博氏 当館副館長 岡本 学芸員 石畑	8:00 高知県立県民文化ホール発 → 8:10 JR 高知駅北口発 → 8:30 高知県立歴史民俗資料館発 → 南国 IC → 9:40 吉野川 SA9:50 → 10:40 大麻比古神社 → 11:40 霊山寺 → 11:50 純 ai うどん塩ごころ（昼食）12:40 発 → 13:00 藍住町歴史館藍の館・又は藍住町コミュニティセンター 14:50 → 15:00 勝瑞城址 16:00 発 → 16:50 吉野川 SA17:10 発 → 南国市 IC → 18:10 頃高知県立歴史民俗資料館 → 18:40 頃 JR 高知駅北口 → 18:50 高知県立県民文化ホール着
	担当	
	当館総務事業係長 岩本 総務事業課 吉田	
	旅行会社 とさでんトラベル 株式会社	
	参加費 1人4,800円	
参加人数 (募集人数) 43人(40人)		
		※藍住町コミュニティセンターでは、平成30年度勝瑞講座守護細川氏と勝瑞Ⅰ「中世阿波における守護細川氏と三好氏の権力構造」（講師 須藤茂樹 四国大学教授）を34名が聴講した。 藍住町歴史館藍の館では、歴史館見学と藍染め体験に5名が参加した。

⑥土佐のまほろばウォーク 土佐のまほろば地区振興協議会・当館共催

実施日時	名称	日程	講師	参加費(円)	参加者数(人)
1 4月4日(水) 8:30~12:00	岡豊探訪・長宗我部氏、戦勝祈願!	当館集合→南参道→狭間古墳→岡豊別宮八幡宮→東参道→蔵本遺跡→当館解散	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	19
2 5月4日(金・祝) 8:30~15:30	土佐のまほろば・国史跡3ヶ所めぐり!	当館集合→岡豊城跡(国史跡①)→土佐国衙跡→比江廃寺塔跡(国史跡②)→道の駅南国(昼食)→国分寺跡(国史跡③)→当館解散	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	20
3 10月20日(土) 8:30~15:30	岡豊探訪・長宗我部氏の盟友! 滝本村を探せ!	当館集合→岡豊城跡→滝本→ごはん処滝本(休憩)→毘沙門の滝→芝ノ前古墳→南国 SA(休憩)→伝長宗我部一族の墓→当館解散	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	13
4 11月29日(木) 8:30~12:00	岡豊探訪・長宗我部氏の重臣たち、土居跡めぐり!	当館集合→武家屋敷跡→吉田氏や谷氏などの重臣の土居跡(7ヶ所)→当館解散	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	21
計	4回				73



①講演会



④ワクワクワーク



⑤史跡めぐり

## (2) れきみんスタンプラリー パート2

平成29年は大政奉還から150年、平成30年は明治維新から150年をむかえたことから、高知県では、歴史を中心とした博覧会「志国高知 幕末維新博」を平成28年度末から2年間実施した。これに併せて、平成29年度に「れきみんスタンプラリー」を実施したところ大変好評を得たため、本年度は「れきみんスタンプラリー パート2」と題した企画を実施した。前回は、企画展・特別展のみがスタンプ押印の対象となっていたが、パート2では、企画展に加え館主催のイベントも押印対象とし幅を広げた。10個すべてのスタンプの押印を達成したのは36名だった。



れきみんスタンプラリー (表)

## (3) 刊行物

例年通り『年報』や『研究紀要』、広報誌『岡豊風日』、年間カレンダーを刊行した。さらに、本年度は企画展の展示パンフレットを1冊刊行し、館リーフレットを改訂した。



れきみんスタンプラリー (見開き)



平成31年度年間カレンダー (表紙)



年間カレンダー (中面)

## 刊行物

名称	判型	部数	発行日	備考
『高知県立歴史民俗資料館 平成29年度年報』No.27	A4 110頁	1,000	平成30年7月13日	館の活動記録
『岡豊風日』第102号	A4 8頁	3,500	平成30年7月1日	広報誌
『岡豊風日』第103号	A4 8頁	3,500	平成30年10月1日	広報誌
『岡豊風日』第104号	A4 8頁	3,500	平成30年12月1日	広報誌
『岡豊風日』第105号	A4 8頁	4,000	平成31年3月30日	広報誌
『維新が変えた庶民の暮らし 絵馬から読み解く高知の近代』	A4 32頁	1,200	平成30年10月6日	企画展パンフレット
『郷土玩具にみる明治のおもかげ』	A5 16頁	1,500	平成31年1月2日	企画展パンフレット
岡豊山フォトカレンダー2019	A4 24頁 中綴じ	300	平成30年12月14日	フォトコンテスト作品広報
『干支の玩具 亥』	A5 8頁	1,500	平成30年12月20日	コーナー展解説パンフレット
高知県立歴史民俗資料館リーフレット (新デザイン)	225×410mm 平行2回折	30,000	平成31年2月28日	館リーフレット
高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー 2019年4月 - 2020年3月	210×495mm 5折	30,000	平成31年3月15日	催物案内
『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第23号 2018(平成30年度)	A4 82頁	600	平成31年3月31日	研究紀要

## 2 学校教育への支援

学校団体の来館にあたっては引率教員と事前に打ち合わせを行い、展示解説や体験学習の要望に対応している。体験学習にはカルチャーサポーターの協力も得ている。また、職場体験や教員研修の支援を実施している。さらに、本年度はバス送迎事業を1校実施した。

### (1) 学校団体の来館利用への支援

授業や遠足で当館を訪れた学校団体は昨年度より1件増加し、35校であった。そのうち延べ17校の展示解説と延べ13校の体験学習に対応した。体験は、勾玉・甲冑などを行った。また延べ16校が岡豊山を見学している。

以下、本年度に来館した学校を表にまとめた。

学校来館一覧

月日	時間	学校名	学年	生徒数	引率教員数	保護者等数	自由見学	通史解説	長宗我部展示室解説	ポイント解説	企画展解説	クイズ	ビデオ視聴	岡豊山	櫓	民家	体験学習	解説補助員	契約職員、学芸員、	櫓、岡豊山	カルサボ	備考
1	4月18日(水)	10:00~11:00	高知県立須崎高等学校	3	93	9	○							○	○			筒井				
2	27日(金)	9:25~13:30	高知市立昭和小学校	6	109	5	○						○	○			勾玉		那須、式地		1	
3	27日(金)	14:00~15:20	高知市立大津小学校	6	96	4	○						○									
4	5月2日(水)	9:45~10:20	太平洋学園高等学校	全	144	16	○						○									
5	2日(水)	11:30~14:40	高知市立高須小学校	6	112	5	○						○									
6	10日(木)	9:25~11:25	高知工業高等専門学校	2	86	4				○									野本、梅野、曾我、那須			
7	10日(木)	13:30~15:00	高知市立初月小学校	6	118	5	○					○	○	○	○					檜垣		
8	11日(金)	9:20~11:30	高知工業高等専門学校	2	86	4				○							土居		梅野、那須、石畑			
9	11日(金)	9:30~12:20	高知市立介良小学校	6	85	4	○						○	○	○					檜垣		
10	11日(金)	10:00~12:00	高知市立朝倉第二小学校	6	137	6	○						○				勾玉		那須、西田		4	
11	11日(金)		南国市立岡豊小学校	3	32	2								○								岡豊山のみ引率ボランティア2名
12	30日(水)	9:00~12:00	南国市立北陵中学校 希望が丘分校	全	7	11		○	○				○				甲冑		野本、曾我、石畑			
13	9月7日(金)	9:30~11:30	香美市立香長小学校	6	19	3	○						○		○					檜垣		
14	10月2日(火)	9:45~11:00	日高村佐川町学校組合 立加茂小学校	5.6	26	4		○	○					○	○			筒井、土居				
15	5日(金)	11:20~14:30	高知市立長浜小学校	5	57	3		○	○				○	○	○			筒井				
16	10日(水)	9:30~14:20	土佐市立蓮池小学校	6	26	2	○						○	○		○	甲冑、勾玉	筒井	野本、曾我、石畑、西田		2	
17	12日(金)	9:30~11:30	須崎市立須崎小学校	6	37	2		○				○					勾玉		曾我、西田		1	
18	18日(木)	9:00~12:30	室戸市立吉良川小学校	5	6	2		○	○				○	○	○		勾玉	筒井、土居	中村、西田		1	
19	11月1日(木)	9:30~13:30	土佐市立北原小学校	4~6	32	5	○					○	○	○	○		昔遊び		那須、西田		3	
20	2日(金)	9:00~11:00	南国市立日章小学校	6	31	2		○	○								甲冑	土居	野本、石畑			
21	2日(金)	13:30~14:40	土佐市立波介小学校	5.6	31	4		○	○										石畑			
22	5日(月)	11:20~13:30	南国市立大湊小学校	4~6	32	5	○					○	○	○	○		甲冑		石畑、久保			
23	6日(火)	9:30~11:30	高知市立義務教育学校土佐山学舎	6	12	2			○				○		○		勾玉		曾我、西田、石畑	石畑		
24	9日(金)	9:30~11:00	土佐市立高石小学校	5.6	26	4	○										勾玉		曾我、西田		4	
25	9日(金)	9:30~12:30	南国市立国府小学校	5.6	31	3	○			○			○	○	○				曾我			
26	16日(金)	9:45~12:00	高知市立春野東小学校	6	95	4	○					○					勾玉		曾我、西田		2	
27	28日(水)	9:40~12:40	佐川町立斗賀野小学校	5	26	3						○					甲冑		野本、梅野、石畑			
28	12月2日(日)	12:20~13:40	大豊町立おとよ小学校	4~6	34	5	○															休息室にて昼食
29	17日(月)	10:45~11:40	高知県立伊野商業高等学校	2	32	2		○						○	○			筒井				
30	1月25日(金)	11:30~13:00	須崎市立吾桑小学校	5	10	4	○											筒井、藤				関連企画袴着付け
31	3月1日(金)	10:50~13:00	安田町立安田小学校	3,4	22	2	○											筒井、土居	西田			関連企画袴着付け
32	4日(月)	11:00~15:00	香美市立大宮小学校	3	37	3	○			○				○	○			筒井、藤	西田、式地			関連企画袴着付け、クイズ
33	5日(火)	13:15~14:00	南国市立後免野田小学校	6	25	3		○	○								土居					
34	8日(金)	9:40~12:10	高知市立鴨田小学校	5	121	6		○	○				○					梅野、中村、曾我、那須、石畑				
35	19日(火)	11:00~13:15	高知市立義務教育学校土佐山学舎	3	17	2			○	○							○	筒井				関連企画袴着付け
計					1890	150	0	19	10	9	5	4	5	15	16	12	3					18

本表は小・中・義務教育学校の団体入館に加えて幼稚園・保育園・高等学校・大学の団体入館、また、学校等の岡豊山公園のみの利用について事前申込があったものを含む。

## (2) 学校などへの講師派遣（出張授業）

本年度は、「土佐の妖怪をかいてみよう」、「歴史をビンゴで学ぼう」を行った。また、大学生に対して専門的な授業を行った。

## (3) 資料などの学校への貸出

5/3～5/12 香南市立野市東小学校へ土偶レプリカ1点、石庵丁レプリカ3点



出張授業（久礼田小学校）

## 出張授業

	日時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	派遣職員
1	5月25日(金)	国立大学法人高知大学	63人	博物館実習事前指導	野本亮
2	6月12日(火) 10:40~12:20	南国市立久礼田小学校	21人	「よろいかぶと」 (体験学習)	野本亮 石畑匡基
3	7月26日(木) 10:00~12:10	高知市立横内小学校 第1~3放課後児童クラブ	1~3年・123人	「土佐の妖怪をかいてみよう」 (体験学習)	梅野光興 式地沙耶香
4	8月23日(木) 11:00~12:00 ※台風接近により中止	高知市立潮江小学校 第3放課後児童クラブ	—	「昔遊びを楽しむ」(体験学習)	那須望 西田由紀
5	8月23日(木) 11:00~11:30	キッズ チャレンジラボ (フジグラン高知)	幼児～小学生・ 24人 (保護者10人)	「土佐の歴史上の人物をビンゴ で遊びながら学ぼう！！」	石畑匡基 久保由美
6	8月28日(火) 10:00~12:15	高知市立高須小学校 第1・2放課後児童クラブ	1~3年・82人	「土佐の歴史上の人物をビンゴ で遊びながら学ぼう！！」	石畑匡基 久保由美
7	9月19日(水) 9:50~12:40	佐川町立佐川中学校	96人	社会科授業研修会 「堺事件に学ぶ」	野本亮
8	10月5・12・19・26日、11月2・ 9・20・30日、12月7・14・21日、 1月11・23・25日、2月1日 各回16:30~18:00	国立大学法人高知大学 人文社会科学部	2~4年・64人	日本文化史2 (葬制の日本文化史)	石畑匡基
9	12月4日(火) 14:00~15:00	香美市立楠目小学校	3年・32人	昔のくらしの道具 (旧大栃高校民具見学)	野本亮 式地沙耶香
10	2月15日(金)	国立大学法人高知大学	1~4年・77人	博物館経営論 集中講義	岡本桂典
計	10件		582人		

#### (4) 職場体験の受け入れ

6校18人の職場体験を学校別に受け入れた。初日は館内見学などを行い、2日目から受付や展示室での監視業務、体験学習用具の準備といった教育普及に関する業務、資料の整理作業など、解説員や学芸員の仕事を体験した。

##### 職場体験

	期 間	学校名・学年	人数
1	5月8日(火)～ 5月10日(木) 〈3日間〉	南国市立北陵中学校	2人
2	5月16日(水)～ 5月18日(金) 〈3日間〉	南国市立香長中学校	6人
3	7月4日(水)～ 7月6日(金) 〈3日間〉	高知市立一宮中学校	2人
4	7月10日(火)～ 7月12日(木) 〈3日間〉	高知市立愛宕・介良中学校	5人
5	11月14日(水)～ 11月16日(金) 〈3日間〉	南国市立鳶ヶ池中学校	3人
計	15日	6校	18人

#### (5) 博物館実習の受け入れ

1大学1人の博物館実習を夏期に受け入れた。博物館の運営や学芸員の業務に関する講義と、体験学習のサポートや資料整理の実務など7日間のカリキュラムを組んで実施した。

##### 博物館実習

	期 間	大学名・年次	人数
1	8月23日(木)～ 8月30日(木) 〈7日間〉※8月27日休み	関西学院大学3年生	1人
計		1大学	1人

#### (6) バス送迎事業

平成30年11月28日(水) 10:00～13:00  
 学校名: 佐川町立斗賀野小学校  
 人 数: 5年生26人、引率教員3人、計29人  
 内 容: 企画展「維新が変えた庶民の暮らし」の見学(特に斗賀野白倉神社の絵馬を中心に)、長宗我部展示室案内、甲冑体験

#### (7) 教員のための研修

平成30年8月6日(月) 10:40～11:30  
 南国市見聞バス(共催事業)

参加者数: 36人

内 容: 施設の見学と展示概要(歴史部門)・企画展示の説明を行い、学校の授業への当館の活用案なども提示した。

#### (8) 学校教育関連事業の共催

第16回 民家の甲子園 全国高等学校対抗民家町並みフォトコンテスト 高知県大会  
 平成30年6月16日(土) 13:00～16:30  
 主催: 一般社団法人高知県古民家再生協会  
 高校生が地域の文化・民家・町並み・自然等を撮影し、その魅力をプレゼンテーションする。今回の大会テーマは「巡」。高知大会は7回目で4校7チームが参加。第1回から館長が審査員長を務めている。エントランスに参加作品を展示。1位(高知県知事賞)高知県立須崎高等学校Bチーム、2位(高知市長賞)高知県立小津高等学校Aチーム、3位(審査員長)高知県立小津高等学校Bチーム、4位(敢闘賞)高知県立山田高等学校Aチーム、5位(敢闘賞)高知県立安芸桜ヶ丘高等学校、6位(民家町並み賞)高知県立山田高等学校Bチーム、7位(民家町並み賞)高知県立須崎高等学校Aチームが選ばれた。昨年の全国大会に高知県代表が台風の影響で参加出来なかったため、それらを含めて今回出場の全校が全国大会出場となった。

### 3 展示解説

見学にあたって解説を希望する団体には、解説補助員が対応している。専門的な解説を希望する団体には、学芸員が対応している。

#### (1) 解説補助員

解説補助員は展示解説を主な業務とし、受付やグッズ販売、監視業務なども行っている。最前線で来館者に対応する「館の顔」であり、来館者の好感度も高い。その他、状況に応じて展示室内の温湿度や文化財害虫をチェックし、適宜学芸員に報告するなど業務は多岐にわたる。

#### (2) 学芸員による展示解説

学芸員の展示解説への要望は、長宗我部展示室や特別展、企画展についてが多い。本年度は昨年度と同じ49件の解説希望があった。以下、学芸員が展示解説を行った団体を列記した。(副館長、解説補助員とともに解説した団体もあり、解説補助員の名前には※印を付けた。さらに、担当職員やボランティアガイドによる岡豊山や櫓の案内の場合は(櫓)としている。)

#### 学芸員・解説補助員等による団体への解説や研修

- ① 4月12日(木)JR四国観光列車で巡る「四福の物語」  
 四国の伝統文化維新の章22名 野本・檜垣(櫓)
- ② 4月26日(木)人権擁護委員 香美協議会38名  
 ※藤・檜垣(櫓)

- ③ 5月6日(日) 解説希望者3名 曾我
- ④ 5月10日(木) 高知工業高等専門学校 学芸員全員
- ⑤ 5月10日(木) エアトラベル徳島33名 曾我・※筒井
- ⑥ 5月11日(金) 高知工業高等専門学校 学芸員全員
- ⑦ 5月13日(日) 愛媛県日燧灘防災会23名 副館長
- ⑧ 5月14日(月) 解説希望者1名 曾我
- ⑨ 5月18日(金) あすか観光協会2名 ※藤・檜垣(樽)
- ⑩ 5月20日(日) 八代史談会25名 曾我・※土居・村上(樽)
- ⑪ 5月23日(水) 文化厚生委員会 館長・副館長・曾我
- ⑫ 5月24日(木) イオンクラブ15名 曾我・※筒井(樽)
- ⑬ 5月25日(金) 遊行会5名 野本
- ⑭ 5月27日(日) 解説希望者4名 森(樽)
- ⑮ 6月3日(日) 高知県立大学学生8名 曾我
- ⑯ 6月5日(火) 国新規採用職員研修6名 曾我・村上(樽)
- ⑰ 6月8日(金) 中央地区文化財保護連絡協議会44名 副館長
- ⑱ 6月24日(日) 山陽バス 団体39名 ※筒井・檜垣(樽)
- ⑲ 7月3日(火) 解説希望者5名 ※筒井
- ⑳ 7月9日(月) 東京キャラバン in 高知8名 副館長・※藤
- ㉑ 7月16日(月) 解説希望者1名 ※加藤
- ㉒ 8月1日(水) 奈良文化財研究所5名 副館長
- ㉓ 8月4日(土) 物部川ユーチューバー4名 野本
- ㉔ 8月4日(土) 北海道千歳市職員3名 那須・森(樽)
- ㉕ 8月6日(月) 南国市見聞バス36名 野本・那須
- ㉖ 9月27日(木) 文科省研修生・南国市教育委員会2名 野本・曾我・那須
- ㉗ 9月27日(木) ふるさと散歩会(香川東交トラベル)34名 ※藤・檜垣(樽)
- ㉘ 10月10日(水) 野田公民館生涯学習グループ22名 ※筒井
- ㉙ 10月24日(水) 高知容鳳会45名 ※筒井・※藤
- ㉚ 10月24日(水) 総務省1名 石畑
- ㉛ 10月25日(木) ことでんバス募集ツアー38名 ※筒井
- ㉜ 10月25日(木) クラブツーリズム歴史への旅12名 梅野
- ㉝ 10月25日(木) 徳島県教育委員会20名 副館長・野本・梅野
- ㉞ 10月28日(日) 解説希望者3名 ※土居
- ㉟ 11月2日(金) 竜川婦人会26名 野本
- ㊱ 11月3日(土) 高知大学南浜37会高知同窓会15名 副館長・※土居
- ㊲ 11月10日(土) 下知地区人権啓発推進委員会16名

- ※藤
- ③⑧ 11月11日(日) 高知医療生協中土佐支部42名 ※土居
- ③⑨ 11月13日(火) 古都太宰府保存会8名 梅野・曾我・※筒井・檜垣(樽)
- ④⑩ 11月16日(金) イキイキときめき大学与北校20名 ※土居
- ④⑪ 11月21日(水) 善通寺市教育委員会20名 ※筒井
- ④⑫ 11月27日(火) 善通寺市教育委員会17名 ※筒井
- ④⑬ 12月5日(水) イキイキときめき大学東部校43名 ※土居
- ④⑭ 12月9日(日) 郷内歴史保存会34名 石畑
- ④⑮ 1月24日(木) 物部川エリア周遊観光8名(台湾の方3名) ※筒井・村上(樽)
- ④⑯ 2月5日(火) 西条市考古歴史館16名 ※藤
- ④⑰ 2月15日(金) 高知大学博物館経営論71名 副館長
- ④⑱ 3月13日(水) 愛南町役場農業支援センター10名 中村
- ④⑲ 3月18日(月) こうち旅広場スタッフ5名 ※藤

#### 4 カルチャーサポーター

当館のカルチャーサポーター(以下カルサポ)はワークショップやイベントの運営をサポートしている。本年度は30名が登録し、研修等を含め28回の活動でのべ118名が参加した。ワクワクワークの事前研修やカルサポの方がレクチャーする茶道に関する研修なども実施した。

ワークショップのサポート以外の方向性については模索している段階である。以下、カルサポの会と活動を表にまとめた。(担当：那須)

##### ②カルチャーサポーターの活動

実施日	活動内容	参加者数
4月1日(日)	イベント さくらまつり	5人
4月27日(金)	教育普及 昭和小学校勾玉作り	1人
4月28日(土)	研修 総会及び研修会	14人
5月3日(木・祝)	イベント れきみんの日	8人
5月11日(金)	教育普及 朝倉第二小勾玉作り	4人
5月19日(土)	イベント 長宗我部フェス	8人
7月17日(火)	研修 歌舞伎メイク体験事前研修	2人
7月22日(日)	教育普及 サマーミュージアム	9人
8月2日(木)	教育普及 歌舞伎メイク体験	4人



8月3日(金)	その他 資料移動	1人
8月12日(日)	教育普及 歌舞伎メイク体験	7人
8月25日(土)	教育普及 サマーミュージアム	5人
9月22日(土)	研修 総会及び研修会	11人
9月25日(火)	その他 資料移動	1人
10月10日(水)	教育普及 蓮池小甲冑体験&勾玉づくり	2人
10月12日(金)	教育普及 須崎小勾玉作り	1人
10月18日(木)	教育普及 吉良川小勾玉作り	1人
10月24日(水)	教育普及 大栃高校一般公開事前準備	1人
11月1日(木)	教育普及 北原小昔遊び体験	3人
11月9日(金)	教育普及 高石小勾玉作り	4人
11月10日(土)	教育普及 大栃高校一般公開	3人
11月11日(日)	教育普及 大栃高校一般公開	5人
11月16日(金)	教育普及 春野東小勾玉	2人
12月15日(土)	教育普及 張り子の絵付	4人
12月20日(木)	その他 資料移動	1人
1月2日(水)	教育普及 れきみんなのお正月	4人
1月3日(木)	教育普及 れきみんなのお正月	2人
1月19日(土)	教育普及 消しゴムハンコで郷土玩具	5人
計	28回	118人

## 5 れきみんなサークル

本年度の会員は70人で、年齢構成や地域的な分布は下記の通りである。なお、前年82人から減少しており、主な要因は、前年度の特別展「今を生きる禅文化—伝播から維新を越えて—」での新規加入者が継続に至らなかったことが考えられる。継続的に「リピーター」となってくれる展示やバスツアー企画も含めた特典などの検討も必要となっている。

### ①県・市町村別会員数

高知市 34人	南国市 14人	芸西村 1人
安芸市 2人	香美市 5人	香南市 1人
本山町 1人	須崎市 1人	四万十町 1人
いの町 1人	越知町 1人	香川県 1人
徳島県 1人	愛媛県 2人	埼玉県 1人

千葉県 1人 愛知県 1人 岡山県 1人

### ②男女別会員数

男性 36人 女性 34人

### ③年齢別会員数

10代 1人 20代 1人 30代 5人  
40代 9人 50代 16人 60代 12人  
70代 12人 80代 7人 90代 1人  
不明 6人

## 6 参考業務等

県民や報道機関などから電話やメールで寄せられる参考業務、また、県民や研究者の調査来館は下記のとおりであり、各学芸員が調査や対応を行っている。

### (1) 参考業務 (レファレンスサービス)

文化財・文化全般・博物館

1 保存管理・環境	0件	0分
2 指定物件に関すること	0件	0分
3 その他	0件	0分
合計	0件	0時間

考古分野

1 展示資料に関すること	0件	0分
2 収蔵資料に関すること	0件	0分
3 岡豊城跡とその他の城跡に関すること	0件	0分
4 その他	4件	115分
合計	4件	1時間55分

歴史分野

1 展示資料に関すること	0件	0分
2 収蔵資料に関すること	0件	0分
3 長宗我部氏関連	5件	220分
4 幕末維新関連	8件	330分
5 その他	33件	1175分
合計	46件	28時間45分

民俗分野

1 展示資料に関すること	0件	0分
2 収蔵資料に関すること	0件	0分
3 その他	54件	2820分
合計	54件	47時間

美術工芸分野

1 展示資料に関すること	0件	0分
2 収蔵資料に関すること	0件	0分
3 その他	1件	60分
合計	1件	1時間

総合計 105件のべ所要時間 78時間40分

### (2) 調査来館対応

考古分野

収蔵資料等

合計 4件 42時間30分

歴史分野

谷干城関係・多田家資料等

合計 10件 30時間 30分

### 民俗分野

いざなぎ流・民具・年中行事等

合計 8件 35時間 20分

### 美術工芸分野

収蔵資料等

合計 1件 5時間

総合計 23件のべ所要時間 113時間 20分

## 7 イベント

イベントは、新規来館者の開拓や来館者増に寄与している。主催が当館以外の団体の場合は、その旨を記した。

### (1) 第9回岡豊山さくらまつり

桜の名所・岡豊山をPRするため、当館駐車場等を特設会場とするイベント。当館とJR高知駅南口「こうち旅広場」会場で第9回「土佐の食1グランプリ」を同時開催。高知駅と当館、臨時駐車場（高知大学医学部附属病院東駐車場）と当館を結ぶ無料シャトルバスを運行。

日程：平成30年3月31日（土）10：00～17：00

4月1日（日）10：00～16：00

1日・2日共通 岡豊山ガイドツアー

1日 10：10～14：45 中庭イベント広場

オープニング挨拶／北陵中学校音楽部／若武者もとか君と踊ろう（岡豊小学校のお友だち友情出演）／久礼田踊りの会／岡豊高校吹奏学部／岡豊高校ギター部／岡豊高校合唱部／のどカルテット／ポストマン

2日 10：00～14：30 中庭イベント広場

岡豊太鼓／岡豊3B体操かおるクラブ／久礼田バレエストレッチクラブ／土佐おもてなし海援隊／琴城流大正琴コスモス会／小西博子ジャズダンススタジオ／ザ・ノーマックス／颯ダンスクラス

主催：岡豊山さくらまつり実行委員会

来場者数：（主催者発表）9,000人

（3/31 4,000人、4/1 5,000人）

カルサポ：10人



チラシ（表）



チラシ（中面）

### (2) れきみんの日

5月3日の開館記念日を観覧無料として17年目の開催。恒例の「歴史クイズの陣」は、先着300人に参加賞として館オリジナル缶バッジをプレゼントした。解答者は289人。全問正解143人のうち抽選で20人に図書カードと1年間有効の招待券をパーフェクト賞として郵送にて進呈。また、企画展「安政地震、幕末を揺るがす一土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの」にちなみ、起震車体験や、古文書ミニ講座を開催した。そして、担当学芸員によるミュージアムトークも実施した。さらに、コーナー展「火縄銃の世界」に関連するミュージアムトークや、「国史跡 岡豊城跡」めぐりも実施した。館オリジナルキャラクター「若武者もとか君」も登場した。

日程：平成30年5月3日（木・祝）9：00～17：00

- ① 9：00～17：00 歴史クイズの陣
- ② 9：00～16：30 起震車で「震度7」を体感してみよう
- ③ 9：00～17：00 火縄銃を持ってみよう
- ④ 10：00～10：30 「国史跡 岡豊城跡」めぐり
- ⑤ 13：00～13：30 古文書ミニ講座「真覚寺日記」を読んでみよう
- ⑥ 14：00～ 企画展ミュージアムトーク
- ⑦ 14：00～14：30 「国史跡 岡豊城跡」めぐり
- ⑧ 15：00～ コーナー展ミュージアムトーク

来場者数：593人

カルサポ：8人



さくらまつり



れきみんの日 起震車体験



チラシ

### (3) 第9回長宗我部フェス

翌日に高知市長浜の若宮八幡宮で開催される「長宗我部まつり」と合わせ、「長宗我部土佐の陣」として位置付ける2本立てのイベント。JR高知駅と当館、臨時駐車場（高知大学医学部附属病院東駐車場）と当館を結ぶ無料シャトルバスを運行。恒例となった豊後大友宗麟鉄砲隊（大分県）の迫力ある演武やよさこい、南国市のご当地ヒーローであるゴメンジャーショーの他、館内では学芸員による長宗我部展示室の解説やワークショップも行った。

日 程：平成30年5月19日（土）10：00～16：00

（屋外イベント）

- ① 9：00～ 櫓見学／甲冑体験
- ② 10：00～ 岡豊山ガイド
- ③ 10：00～ 「お墓、ご案内します」
- ④ 10：00～ 南国グルメ屋台
- ⑤ 10：00～ 戦国市場
- ⑥ 10：00～ コスプレイベント
- ⑦ 10：00～ フォトプロップスで記念撮影
- ⑧ 10：00～ 開会式
- ⑨ 10：10～ もとちか君と踊ろう
- ⑩ 10：15～ 土佐長宗我部鉄砲隊祝砲
- ⑪ 10：30～ 土佐・戦国チャンバラ（子供の部）  
～決戦・岡豊城！～「長宗我部軍対安芸軍」

- ⑫ 11：15～ みんなでよさこい♪
- ⑬ 11：30～ 岡豊山ガイドツアー※墓参ウォーク
- ⑭ 12：00～ 豊後大友宗麟鉄砲隊演舞
- ⑮ 12：30～ ゴメンジャーショー
- ⑯ 13：00～ 超・長宗我部トーク
- ⑰ 14：00～ 土佐・戦国チャンバラ（大人の部）  
～決戦・岡豊城！～「長宗我部軍対安芸軍」
- ⑱ 15：00～ 記念演武 戦国 HACK/CHUM
- ⑲ 15：50～ 長宗我部元親公初陣之像洗い権抽選会  
閉会式

（館内イベント）

- ① 9：00～ 火縄銃にさわってみよう！
- ② 10：00～ ワークショップ「元親からの手紙」
- ③ 10：00～ 長宗我部展示室トーク
- ④ 14：15～ ミニ講座「天下人からの手紙」

主 催：長宗我部フェス実行委員会

参加者数：1,100 人

カルサポ： 8人



長宗我部フェス



チラシ（表）



チラシ（裏）

(4) れきみん！サマーミュージアム2018  
～あやかしの夏～

夏休み子ども向け企画として、昨年から日程を4日間に拡大しパワーアップさせた企画。各日「あやかしの夏」というテーマのもと「見る」、「聞く」、「つくる」ことを楽しめる15のプログラムを実施し、企画展「絵金を継ぐものたち」の関連イベントとして「歌舞伎メイク体験」なども行った。また、土佐のまほろば地区振興協議会等の地域の団体に協力を依頼。さらに教育機関との連携として、高知県立高知東工業高等学校にも「東工業のものづくり教室」を昨年同様担当してもらった。

岡豊城跡の櫓では「甲冑体験」や「ほら貝体験」も行い、館内だけでなく岡豊山歴史公園全体で実施した。

日程：平成30年7月22日（日）10：00～16：00

- ① 10：00～16：00 おばけスライムづくり
- ② 10：30～12：00 オトナの学芸員体験
- ③ 13：00～14：30 オリジナルろうそくづくり
- ④ 14：00～14：30 ミュージアムトーク
- ⑤ 14：30～16：00 七夕のわら馬をつくろう！
- 11：00～13：30 西島園芸団地のキッチンカー

8月2日（木）10：00～16：00

- ⑥ 10：00～16：00 みんなでかこう！土佐の妖怪
- ⑦ 10：00～16：00 竹水てっぽう・竹とんぼをつくろう
- ⑧ 10：30～12：00 あやかしまープリング
- ⑨ 14：00～15：30 歌舞伎メイク体験
- 11：00～13：30 西島園芸団地のキッチンカー

8月12日（日）10：00～16：00

- ⑩ 10：00～16：00 夏の思い出折り紙／シバテン力士づくり
- ⑪ 10：00～16：00 うちわ・扇子におばけを描こう！
- ⑫ 10：30～11：30 バックヤードツアー
- ⑬ 13：00～14：00 シバテン紙相撲大会
- ⑭ 14：00～15：30 歌舞伎メイク体験
- 11：00～13：30 西島園芸団地のキッチンカー
- 11：00～15：00 うまいもの屋台

8月25日（土）10：00～16：00

- ⑮ 10：00～16：00 東工業のものづくり教室
- ⑯ 10：00～12：00 あやかしまープリング
- ⑰ 10：30～11：30 バックヤードツアー
- ⑱ 13：00～16：00 おばけスライムづくり
- ⑲ 14：00～15：30 講座「絵金とその弟子」

4日間共通 櫓及び岡豊山歴史公園

- ⑳ 10：00～16：00 甲冑体験
- ㉑ 10：00～16：00 ほら貝体験
- ㉒ 10：30～11：00 こどもガイド
- ㉓ 14：30～15：00 こどもガイド

参加者数：1,768人（7月22日383人、8月2日475人、12日450人、25日460人）

カルサポ：のべ25人



サマーミュージアム



チラシ（表）



チラシ（中面）

(5) れきみんのお正月

「抹茶の振る舞い」、「ミュージアムトーク」、こま名人の池森猛氏による「コマパフォーマンスとコマ教室」、「吟詠と剣詩舞の共演」など盛りだくさんのプログラムを1月2日と3日に開催した。

※（ ）内の数字は参加者数

平成31年1月2日（水）

- ① 9：00～17：00 岡豊城ほら貝体験（9）
- ② 9：00～12：00 新春運だめし！おみくじ（111）
- ③ 10：00～12：00 池森猛氏によるコマパフォーマンスとコマ教室（30）
- ④ 10：00～14：00～ 新春岡豊城跡ガイド（計27）
- ⑤ 11：00～15：00 抹茶の振る舞い（100）
- ⑥ 13：30～16：00 まんまる灯りづくり（11）
- ⑦ 14：00～14：30 企画展ミュージアムトーク（22）
- ⑧ 14：30～16：00 ミニ講座「土佐のお正月」（18）

平成 31 年 1 月 3 日 (木)

- ① 9:00~16:00 まんまる灯りづくり (23)
- ② 10:00~11:00 岡豊城跡探検 (8)
- ③ 10:00~12:00 武将になりきり!(甲冑体験)(6)
- ④ 13:00~14:00 吟詠と剣詩舞の共演 (28)
- ⑤ 14:00~14:30 企画展ミュージアムトーク(16)
- ⑥ 14:30~15:00 キッズミュージアム お正月の絵本読み聞かせ (8)

両日ともに「郷土玩具を描こう!」「新年記念撮影コーナー」も用意し、若武者もとちか君も随時登場した。入館者数計:546人(内訳:2日291人、3日255人)カルサポ:6人



れきみんのお正月

チラシ

### (6) 長宗我部元親 RALLY 冬の煌めき2days

毎年、冬期に開催しているスタンプラリーを「志国高知幕末維新博」に合わせ、夜間開館及びライトアップを含む企画で開催。公開期間残り1ヶ月半となった櫓を初めて夜間に開場した(2日間で夜間113名入場)。また、アプローチやエントランスなどのライトアップに地域の団体、国分竹灯りの会の協力を得ることでイベントを充実させることができた。

日程:平成31年1月13日(日)・14日(月祝)

9:00~20:00

- ① 戦国BASARA 公式グッズ販売
- ② 国史跡岡豊城跡めぐり 9:00~16:00
- ③ 南国グルメ販売
- ④ 灯りづくりワークショップ 9:30~11:30  
13日「灯玩くじら」、14日「紋切りあんどん」

⑤ イルミネーションライトアップ 16:30~20:00

⑥ ミュージアムトーク・特別編

13日 16:30~17:00 「夜討ち朝駆けとは?」

17:30~18:00 「闇にまぎれて来るモノー神と妖怪ー」

14日 16:30~17:00 「仏像とあかり」

17:30~18:00 「江戸時代と昭和のともしび」

⑦ 声優・石野竜三プレミアムトークショー

13日 14:00~15:00

⑧ 旧正月ぜんざいふるまい (山村民家)

14日 11:00~14:00

⑨ 夜の櫓 公開 17:00~19:30

主催:長宗我部フェス実行委員会、南国市観光協会  
スタンプラリー参加者数:400人



チラシ(表)



チラシ(裏)

## 8 櫓

「志国高知 幕末維新博」開催にあわせ、岡豊城跡の跡に仮設の櫓を設け(落成式:平成29年3月31日)、一般公開した。平成30年4月1日から平成31年2月28日までの入場者数は15,099名(総入場者数は41,698人)。また、櫓設置にあわせて、国史跡 岡豊城跡の案内を土・日・祝日の10時と14時から実施した(定時以外の予約案内も行った)。

公開期間:平成29年4月1日~平成31年2月28日

公開時間:9:00~17:00

構造:二重二階、木造

大きさ:幅9.1m、奥行7.3m、高さ9.7m



櫓

## V 情報の発信

### 1 広報活動

当館では、館の認知度を高め、活動を広く外部へ発信し、観覧をはじめ、館の利用につなげるために企画展を軸として広報活動を行っている。本年度は、館広告と企画展等を主に広告媒体の利用を行い、来館者増を図った。

館全体の広報のため、館のリーフレット（櫓終了にあわせてデザインを一新）・『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテル等へ配布を行い、観光客の目にも触れるようにした。

新聞・テレビ・ラジオなど従来のメディアのみならず、館のHP更新を主とした広報も行った。他機関運営の情報掲載サイトの活用は限定的であった。

本年度は、館内に学芸課と総務事業課を横断した広報のプロジェクトチームを結成し、SNS（Facebook、Twitter）による情報発信に本格的に取り組み始めた。他にも企画展ポスター等の掲示協力者を募集する「ポスター貼ります隊」の準備等も行った。従来のメディアに加えての複合的な広報を試みる事ができた。

他に（公財）高知県文化財団内の施設が連携しての印刷物作成などのPR活動なども行った。

#### (1) 広報誌『岡豊風日』、企画展ポスター等の送付先と件数

企画展ごとに以下のとおり印刷物を配布し、企画展のPRを行っている。

##### 県内

学校（小・中・高・特別支援）	363
県・市町村関係	108
文化財保護審議会委員	13
（公財）高知県文化財団役員 （理事・監事・評議員・評価委員）	25
高知県議会危機管理文化厚生委員会	9
カルチャーサポーター	29
銀行・スーパー・書店・レストラン・レンタカー等	287

##### 県外含

博物館等	296
大学・短大等	58
史談会・研究会	12
中四国バス会社	24
観光・福祉・公共施設	169
報道機関	67
図書館	51
運営協議会委員	7
資料調査員	34
寄贈・寄託者	277
旧専門者会議委員・資料収集委員会委員	12
個人	83

合計 1,924 件

#### (2) 展示・催しなどの報道機関等への情報提供

- ・文化振興課を通じて県政記者室へ情報提供
- ・南国市内14校（全校）と高知市内一部の14校の小学校へ家庭数のちらし送付

### 2 マスコミほかによる情報掲載等

#### (1) 企画展

##### ◆企画展共通広報

- ・（公財）日本博物館協会『博物館研究』の「もよおし」
- ・県政だより『さんSUN高知』『県立施設のご案内』
- ・高知観光情報発信館 とさてらすのデジタルサイネージ
- ・『高知新聞』『こみゅっと』
- ・『高知新聞』『K+』
- ・こうちファミリーサポートセンター『ふあみサポ通信』
- ・（株）廣済堂「ARTkarte」
- ・（株）吉川弘文館『日本歴史』
- ・朝日エリアコム（株）『こじゃんと』
- ・（株）ほっとこうち『ほっとこうち』

##### ◆安政地震、幕末を揺るがす

—土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの—

#### 1 報道機関

- ① 4/19 『高知新聞』朝刊「幕末維新博21日から第2幕」
- ② 4/27 電話取材 愛媛新聞宇和島支局
- ③ 5/2 取材 RKC高知放送
- ④ 5/6～12 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ⑤ 5/8 KUTV テレビ高知ニュース
- ⑥ 5/9 『高知新聞』朝刊「地震津波の被害克明に」
- ⑦ 5/10 RKC高知放送ラジオ「今日も元気に～ばわらじっ!!」（曾我出演）
- ⑧ 5/10 『毎日新聞』地方版「先人たちの声に耳傾け 被害伝える石碑紹介」
- ⑨ 5/19 エフエム高知「Blue Project」（曾我出演）
- ⑩ 5/27 RKCラジオ「中四国ライブネット」（曾我出演）
- ⑪ 5/27～6/2 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ⑫ 5/30 『読賣新聞』地域「安政南海地震 今に伝える」
- ⑬ 6/25 『読賣新聞』夕刊「安政トラフ 安政の教訓」
- ⑭ 6/28 NHK高知放送局朝のニュース

#### 2 その他

- ① 5/2 土佐史談会 HP・Facebook
- ② 5月 （一社）南国市観光協会 HP

##### ◆絵金を継ぐものたち—当館所蔵初公開作品を中心に—

- ① 7/15～21 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ② 7/27 『高知新聞』朝刊「絵金弟子の芝居絵屏風」
- ③ 8/7 RKC高知放送「eye + スーパー」(岩本・那須・西田出演)告知
- ④ 8/19～25 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知

##### ◆維新が変えた庶民の暮らし

—絵馬や民具から読み解く高知の近代—

## 1 報道機関

- ① 10/5 『高知新聞』朝刊「明治の大演習描く絵馬」
- ② 10/22 NHK 高知放送局「とさらじお」(梅野出演)
- ③ 10/29 『高知新聞』朝刊「絵馬に見る高知の近代」
- ④ 11/8 KUTV テレビ高知夕方のニュース
- ⑤ 11/9 RKC 取材
- ⑥ 11/26 『高知新聞』朝刊「民俗資料と土佐の近代歴史民館「庶民の暮らし」展に寄せて1 明治の洗礼浴びた民具」(梅野執筆)
- ⑦ 11/27 『高知新聞』朝刊「民俗資料と土佐の近代歴史民館「庶民の暮らし」展に寄せて2 明治にタイムスリップ」(梅野執筆)
- ⑧ 11/29 『高知新聞』朝刊「民俗資料と土佐の近代歴史民館「庶民の暮らし」展に寄せて3 鉄材が鍛冶の世界変える」(香月洋一郎氏執筆)
- ⑨ 11/30 『高知新聞』朝刊「民俗資料と土佐の近代歴史民館「庶民の暮らし」展に寄せて4 土佐打刃物が全国流通」(香月洋一郎氏執筆)
- ⑩ 12/5 NHK 高知放送局「こうちいちばん」(梅野出演)

## 2 その他

- ① 11月 文化庁 HP「文化財保護強調月間」

### ◆郷土玩具にみる明治のおもかげ

#### 1 報道機関

- ① 12/30 『讀賣新聞』朝刊「明治期郷土玩具2日から展覧会」
- ② 1/4 RKC ラジオ「TOYOTA 街角ステーション～おでかけナビ～」(中村出演)
- ③ 1/20 とさてらす「土佐おもてなし海援隊 TV 電話中継」
- ④ 1/25 『高知新聞』夕刊「郷土玩具に明治の面影」
- ⑤ 1月 KSS さんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ⑥ 3/6 『高知新聞』朝刊「「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に寄せて①蒸気船 小さな外輪、煙突も」(中村執筆)
- ⑦ 3/7 『高知新聞』朝刊「「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に寄せて②横浜開港人形 ハンサムなペリー」(中村執筆)
- ⑧ 3/9 『高知新聞』朝刊「「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に寄せて③相合傘 ローカル色 たっぶり」(中村執筆)
- ⑨ 3/10 『高知新聞』朝刊「「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に寄せて④常石張り子 デザインの面白さ」(中村執筆)
- ⑩ 3/11 『高知新聞』朝刊「「郷土玩具にみる明治のおもかげ」に寄せて⑤ふくら雀 土佐から東北へ」(中村執筆)

## 2 その他

- ① 1月 内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局 HP「beyond2020 プログラム」

## (2) コーナー展ほか

### ◆コーナー展「西郷どんがやってきた」

- ① 10/1 『高知新聞』朝刊「西郷どん 土佐に2度来訪」

### ◆コーナー展「干支の玩具 亥」

- ① 12/25 『讀賣新聞』朝刊「イノシシー表情 南国で郷土玩具展」

### ◆旧大栃高校 特別企画

- ① 11/9 『高知新聞』朝刊「民俗資料の一般公開」

## (3) 館全体

### 1 報道機関

- ① 4/1 『高知新聞』朝刊「土佐の食1GP開幕」
- ② 5/11 『高知新聞』朝刊「5/19 南国市で長宗我部フェス 5/20 高知市で長宗我部まつり」
- ③ 5/15 RKC 高知放送ラジオ「あさドレッ！わいど市町村ガイド」(岩本出演)
- ④ 5/18 KUTV テレビ高知「テレっちのたまご」
- ⑤ 5/18 FM くらしき「わくわくフライデー」
- ⑥ 5/20 『高知新聞』朝刊「戦国の世 1100人堪能」
- ⑦ 5/22 『高知新聞』朝刊「南国市の魅力1台に」
- ⑧ 6/12 KSS さんさんテレビ「久礼田小学校 甲冑体験」
- ⑨ 6/18 『高知新聞』朝刊「明治維新と土佐 県内博物館リレー寄稿⑤後藤象二郎の外交手腕」(石畑執筆)
- ⑩ 8/9 『高知新聞』朝刊「堺事件と銀太郎伝承誓う」
- ⑪ 9/20 『高知新聞』朝刊「愛媛の水損資料救え」
- ⑫ 10/17 『朝日新聞』夕刊「風化進む碑 文化財指定」
- ⑬ 12/20 『高知新聞』朝刊「岡豊城の魅力語らう」
- ⑭ 1/12 『高知新聞』朝刊「長宗我部氏を大河ドラマに」
- ⑮ 1/16 『高知新聞』朝刊「夜の元親像とポーズ！」
- ⑯ 2/17 『高知新聞』朝刊「岡豊城跡の展望櫓解体へ」
- ⑰ 3/4 『高知新聞』朝刊「新聞を読んで 岡豊城跡の展望櫓」(宅間一之氏執筆)

## 2 その他

- ① 4/21 高知県 HP「幕末維新博 第2幕開幕イベント」
- ② 4/25 (株)ほっとこうち『ほっとこうち』5月号
- ③ 4/27 (株)リクルート『ホットペッパー』5月号
- ④ 4月 南国市『広報なんこく』5月号
- ⑤ 4月 (公財)高知県観光コンベンション協会「よさこいネット ゴールデンウィーク情報」
- ⑥ 5/2 (株)DNPアートコミュニケーションズ「artscape」
- ⑦ 5/22 (株)KAZENIWA web「ご当地歴史メディア・ユカリノ」
- ⑧ 5月 (公財)高知県観光コンベンション協会「とさてらすデジタルサイネージ」
- ⑨ 8/25 西日本旅客鉄道(株)『ジパング倶楽部』9月号
- ⑩ 11/25 (株)エス・ピー・シー『四国旅マガジン GajA 八十八ヶ寺ガイド はじめての遍路』
- ⑪ 12月 メイツ出版(株)『日本名城紀行(西日本編)』
- ⑫ 1/4 (株)学研プラス『続日本100名城に行こう』

- ⑬ 1月 (株)ナビタイムジャパンナビゲーションアプリ
- ⑭ 1月 日本政府観光局「Japan Official Travel App」
- ⑮ 2/4～(公財)高知県観光コンベンション協会「とさてらすデジタルサイネージ」
- ⑯ 2月 (公財)高知県観光コンベンション協会「高知県観光キャンペーン」パンフレット
- ⑰ 2月 (株)JTBパブリッシング『るるぶ高知 四万十'20』
- ⑱ 2月 (株)美術出版社 web版「美術手帖」
- ⑲ 2月 志国高知幕末維新博推進協議会事務局「志国高知幕末維新博」公式HP
- ⑳ 3/1 とさくろしお鉄道(株)『ごめん・なはり線時刻表2019』
- ㉑ 3/23～(公財)高知県観光コンベンション協会「とさてらすデジタルサイネージ」
- ㉒ 3/25 朝日エリアコム(株)『こじゃんと4月号』
- ㉓ 3月 (一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター事務局『全福ネットガイドブック2019年度版』
- ㉔ 3月 (公財)高知県観光コンベンション協会『こうちじん』
- ㉕ 3月 県内の小中学校教員へ案内チラシ送付
- ㉖ 3月 (公財)高知市観光協会『高知市教育旅行ガイドブック』
- ㉗ 3月 高知県HP
- ㉘ 3月 (一社)南国市観光協会『大人旅南国市』
- ㉙ 通年 (公財)高知県観光コンベンション協会「トサコレ!」
- ㉚ 通年 高知県『高知家ガイドブック』
- ㉛ 通年 (株)JTBパブリッシング『るるぶ四国』
- ㉜ 通年 (一社)南国市観光協会『南国グルメガイド』

◆れきみんの日

- ① 4/1 県政だより『さんSUN高知』4月号
- ② 4月 文化振興課を通じて県内報道機関へ
- ③ 5月 (一社)南国市観光協会HP
- ④ 南国市内小学校5校(大篠小、後免野田小、岡豊小、長岡小、国府小)と高知市内小学校5校(布師田小、一宮小、泉野小、一宮東小、介良潮見台小)へ家庭数ちらし計3,240枚配布

◆れきみん!サマーミュージアム

- ① 6月 (一社)南国市観光協会「DMO協議会ポスター」
- ② 8月 高知観光情報発信館 とさてらすのデジタルサイネージ

◆れきみんのお正月

- ① 12/19 道の駅・観光案内所へFAX送信
- ② 12/27 『高知新聞』朝刊「とさトピ」
- ③ 12/28 NHK高知放送局「こうちいちばん」
- ④ 12月 文化振興課を通じて県内報道機関へ
- ⑤ 12月 南国市内全小学校14校と一部の高知市内小学校6校へ家庭数ちらし計4,516枚配布
- ⑥ 12月 (公財)高知県観光コンベンション協会

「よさこいネット」

- ⑦ 1/5 『高知新聞』朝刊「武将気分でお正月」

### 3 IT(情報技術)による情報発信

#### (1) 館公式ホームページ

1999年11月より(公財)高知県文化財団の一員として館の公式ホームページを開設している。掲載項目は「お知らせ」「展示と催し」「ご利用について」「刊行物」「国史跡・岡豊城跡」「図録・グッズ」「旧味元家住宅主屋」「その他のメニュー」「リンク」「ブログ」「プライバシーポリシー」「サイトマップ」「更新履歴」「お問い合わせ(メール)」、本年度より「Facebook」「Twitter」を追加。また、平成22年度末よりトップページと一部項目については外国語(英語・中文(簡体字)・中文(繁体字)・ハングル)対応ページ、4言語版の館リーフレットのPDFファイルを掲載している。

ホームページアドレスは次のとおり。

<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

#### ◆ホームページの掲載・更新

合計 44回更新

#### ◆ホームページアクセス数

① 2000.5.26～2001.3.31	6,460件
② 2001.4.1～2001.10.31	6,683件(累計13,143件)
③ 2001.11.1～2002.4.24	6,095件(累計19,238件)
④ 2002.4.25～2002.10.31	8,429件(累計27,667件)
⑤ 2002.11.1～2002.11.12	528件(累計28,195件)
⑥ 2002.11.13～2003.2.19	4,607件(累計32,802件)
⑦ 2003.2.20～2003.3.8	975件(累計33,777件)
⑧ 2003.3.9～2003.3.31	962件(累計34,739件)
⑨ 2003.4.1～2003.6.6	3,979件(累計38,718件)
⑩ 2003.6.7～2003.10.2	10,412件(累計49,130件)
⑪ 2003.10.3～2004.2.14	10,746件(累計59,876件)
⑫ 2004.2.15～2004.3.31	2,076件(累計61,952件)
⑬ 2004.4.1～2005.3.31	19,614件(累計81,566件)
⑭ 2005.4.1～2006.3.31	28,042件(累計109,608件)
⑮ 2006.4.1～2007.3.31	23,093件(累計132,701件)
⑯ 2007.4.1～2008.3.31	24,084件(累計156,785件)
⑰ 2008.4.1～2009.3.31	26,654件(累計183,439件)
⑱ 2009.4.1～2010.3.31	16,114件(累計199,553件)
⑲ 2010.4.1～2011.3.31	28,316件(累計227,869件)
⑳ 2011.4.1～2012.3.31	21,226件(累計249,095件)
㉑ 2012.4.1～2013.3.31	32,290件(累計281,385件)
㉒ 2013.4.1～2014.3.31	31,156件(累計312,541件)
㉓ 2014.4.1～2015.3.31	36,020件(累計348,561件)
㉔ 2015.4.1～2016.3.31	40,981件(累計389,542件)
㉕ 2016.4.1～2017.3.31	43,274件(累計432,816件)
㉖ 2017.4.1～2018.3.31	44,673件(累計477,489件)
㉗ 2018.4.1～2019.3.31	35,020件(累計512,509件)

平成30年度アクセス数 35,020件

累計アクセス数 512,509件



#### ◆ホームページリンク

現在当館 HP 掲載のリンク先は、高知県の HP、(公財)高知県文化財団、南国市観光協会のほか、高知県内の観光施設および文化施設 11 件、高知県外の観光施設および文化施設 7 件、その他の団体 4 件の計 25 件となっている。(当館から外部ホームページへのリンクは博物館等のほかは認めていない。)

本年度、外部から当館 HP へのリンク申請は 0 件であった。

#### (2) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の利用

これまでに、試行的に Twitter「若武者もとちか君」のアカウントで館の催しなどの情報発信を行っていたが、平成 31 年 1 月 3 日より「高知県立歴史民俗資料館」のアカウントで Twitter と Facebook を利用して情報発信を始めた。今後は企画展をはじめとする館主催の催しを主に SNS の即時性を活かして情報発信を行う予定である。

### 4 広告

#### (1) 企画展・特別展

##### ◆安政地震、幕末を揺るがす

- ① 4/24 『朝日新聞』近畿・岡山版「にっぽん 2018 まるごと高知」9.5 × 5.6cm
- ② 4/25 『朝日新聞』岡山版「にっぽん 2018 まるごと高知」9.5 × 5.6cm



『朝日新聞』「ニッポン 2018 まるごと高知」  
平成 30 年 4 月 24 日 (火)

- ③ 4/26 『朝日新聞』岡山版「にっぽん 2018 まるごと高知」9.5 × 5.6cm
- ④ 5/16 ~ 18 RKC 高知放送 20 秒ラジオスポット 10 本

##### ◆絵金を継ぐものたち

- ① 7/30 ~ 8/11 RKC 高知放送 20 秒ラジオスポット 15 本
- ② 8/3 ~ 16 高知駅デジタルサイネージ

##### ◆郷土玩具にみる明治のおもかげ

- ① 12/24 ~ 1/6 高知駅デジタルサイネージ
- ② 2/11 ~ 24 高知駅デジタルサイネージ
- ③ 3/8 ~ 27 RKC 高知放送「さくらまつり、写真展」含む 20 秒ラジオスポット 40 本

#### (2) 館全体・その他

- ① 4/30 (株) 高知販売オリコミ社 れきみんの日

チラシ 岡豊地区へ 1,330 枚

- ② 9月 (株) JTB パブリッシング『るるぶ FREE 高知 夏/秋/冬'19』
- ③ 2月 (株) JTB パブリッシング『るるぶ FREE 高知 春/夏'19』
- ④ 3/27 RKC 高知放送ラジオ「館の案内ほか」(那須出演)

### 5 他機関との連携、様々な機会をとえた情報発信

#### (1) 他機関と連携した PR

- ① 4/21 (土) ~ 11/25 (日)  
南国 IC. わくわくゾーンスタンプラリー (やなせたかし記念館、のいち動物公園、西島園芸団地等の 5 施設と連携)
- ② 12/5 (水)  
国史跡・岡豊城跡指定 10 周年・続日本 100 名城選定記念講演会 (南国市と連携)
- ③ 1/13,14 (日・月祝)  
長宗我部元親ラリー~夜間開館・ライトアップ~(南国市観光協会等と連携)
- ④ インバウンド向け情報発信 物部川 DMO 協議会による You Tube PR 動画、観光パンフレットに協力。台湾等への PR。

#### (2) 他機関主催イベントなどの場での PR

##### ◆館マスコットキャラクター「もとちか君」派遣

- ① 5/20 (日) 長宗我部まつり
- ② 9/8 (土) ご当地キャラまつり in 須崎
- ③ 11/3,4 (土祝・日)

こうちまんがフェスティバル 2018

##### ◆「もとちか君」デザイン・着ぐるみ使用許可

- ① デザイン 3 件
- ② 着ぐるみ貸出 0 件

##### ◆グッズの出張販売

- ① 9/8 (土) ご当地キャラまつり in 須崎
- ② 11/3,4 (土祝・日)

こうちまんがフェスティバル 2018

- ③ 11/10 (土) 大野川合戦まつり (大分市)

##### ◆甲冑体験

- ① 10/14 (日) ものべがわフェスタ

### 6 広報プロジェクトチームの活動

広報強化のため、館内組織横断的なメンバー構成で、プロジェクトチームを発足。チーム会で新たな取り組みを検討し、実施した。

以下、主な取り組み。

- (1) SNS 館内マニュアル作成と活用
- (2) 2/24 天皇陛下御在位 30 年慶行事にともなう無料入館日・櫓の最終広報 (チラシ、HP、SNS 等)
- (3) 企画展の広報 (SNS 等)
- (4) ポスター貼ります隊発足

## VI ネットワーク

平成30年度は、昨年の特別展で資料をお借りした愛媛県宇和島市の大乘寺所蔵の書籍類が7月の西日本豪雨により被災したため、こうちミュージアムネットワークが実施したレスキュー事業に参加した。また、南国市教育委員会が主催する岡豊城跡の国史跡指定10周年記念講演会を共催した。その他「土佐のまほろば地区振興協議会」、「四国地区博物館協議会」、「こうちミュージアムネットワーク」の活動と、旧大柝高校に関連する連携事業、その他の共催事業について記す。

### 1 四国地区博物館協議会

四国地区博物館協議会は、四国にある美術館、博物館、動物園、水族館が集まり、博物館事業の発展のために話し合いを進めている協議会である。

四国4県から公立・私立問わず77館（平成30年度）が加盟し、年に1回、総会を開いて情報を交換している。

平成30・31年度は香川県立ミュージアムが会長館となり、平成30年9月6日（木）・7日（金）に香川県立ミュージアムにおいて役員会・総会・講演会・研修等が開催された。

平成30年9月6日（木）

役員会 11:00～12:00

総会 13:30～16:30

議題・平成29年度事業報告、決算報告及び監査報告  
・役員改選  
・平成30年度事業計画及び予算について  
・その他

入会館及び退会館について

アイコム京都大会への協力について

講演 演題「博物館の地域連携～周辺領域から考える～」

講師 山本珠美氏

（香川大学地域連携・生涯学習センター准教授）

平成30年9月7日（金）

研修 9:45～11:00

講演会 演題「日本博物館協会本部の事業及び博物館を取り巻く全国的な状況について」

講師 半田昌之氏

（公益財団法人日本博物館協会専務理事）

視察 11:00～12:00 香川県立ミュージアム特別展示室

内容 特別展「香川県立ミュージアム10周年記念コレクション展 目からうろこのミュージアム Part I いろ・かたち、わくわくのひみつ」ほか視察

### 2 こうちミュージアムネットワーク

同ネットワークは、県内の博物館等の文化施設及び行政・教育機関が、情報共有や研修会等の開催を通して職員の資質向上を図り、文化施設の活性化及び県民への文化的サービスの提供を促進することを目的に、平成15年度に発足し、平成24年度からは独立した組織として活動を行っている。当館は幹事館として参加している。本年度は下記の会合等に参加した。

①総会（平成30年6月22日、場所：高知県立坂本龍馬記念館）

②情報交換会（平成30年6月22日、場所：高知県立坂本龍馬記念館）

③研修会（平成31年1月21日、場所：高知県立高知城歴史博物館）（担当 石畑）

また、本年度特筆すべき活動として、7月に発生した西日本豪雨にて被災した愛媛県宇和島市の大乘寺所蔵書籍類の救援作業があげられる。

当館では、平成29年度に当館で開催した特別展「今を生きる禅文化」にて所蔵品を借用した経緯があり、7月中旬には大乘寺の被災状況を把握した。書籍類は汚損し、カビの発生が認められ早急な救援処置が必要と思われたが、愛媛県内の文化施設はすでに他の被災資料の救援活動に取り掛かっており、余力がない状態であった。そこで、愛媛県内の文化施設で構成する愛媛資料ネットから、こうちミュージアムネットワークに救援依頼を出してもらい、当館のみならず高知県内の文化施設等が一体となって協力できる体制を整えた。

具体的な活動としては、8月に高知大学において書籍類の乾燥、カビ及び泥等の除去を行った。10月初旬には、すべての書籍類を大乘寺に返却した。なお、書籍類に含まれていた一部のアルバム写真については、継続してカビの除去作業をおこなっている。

（担当 那須）



作業のようす（こうちミュージアムネットワーク）

### 3 土佐のまほろば地区振興協議会

本年度は、「土佐のまほろばウォーク」を「龍馬スポーツⅢ協賛体験プログラム」（高知県観光コンベンション協会主催）及び「高知家健康パスポート」（高知県健康長寿政策課主催）の指定イベントとして、4月4日（水）、5月4日（金・祝）、10月20日（土）、11月29日（木）に実施した。（「Ⅳ教育普及」参照）

また、12月11日（火）午前、県道入り口から岡豊山擁壁部分を華やかに彩るパンジーやビオラなどの植栽を同協議会女性部と総務事業課職員が実施。年末年始の来館者の目を楽しませた。

さらに、「岡豊山さくらまつり」、「長宗我部フェス」、「れきみん！サマーミュージアム」などのイベントにおいて、実行委員やボランティアとして積極的に参画し、地域住民と一体になった活動・取組みとなっている。（担当 総務事業課）



県道に花を植える女性部

### 4 旧大柵高校の活用

平成23年6月から旧大柵高校の体育館（906.95㎡）と多目的棟3階格技場（412.8㎡）に当館所蔵の民俗資料の一部を保管している。旧大柵高校の活用を促進するため、平成24年9月からは地域と連携して「いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会」を発足させ、調査研究、公開普及事業、情報発信などを実施してきた。

本年度は旧大柵高校一般公開の実施と、共催・後援事業にとどまった。（担当 梅野・式地）

#### ①高知県立大、山田高等学校、大柵小中学校合同調査

日時：平成30年9月21日（金）

場所：旧大柵高校体育館

内容：高知県立大学の橋尾直和教授と学生たちとは、平成21年度の三原村調査以来連携して調査を行っている。学生達のグループ from zero は、昨年度から物部町別府地区における民具調査を進め、小冊子「べふみん」を作成し、今年度はそれを踏まえて、地元の小中高校と連携した民具調査を実施した。当初は別府の歴史民俗資料室で行う予定だったが、夏の豪雨災害の関係で、旧大柵高校に変更された。児童と学生がグループに分かれ、それぞれテーマを変えて別府など地元のお年寄りを

招いて昔の話を伺い、最後に発表したり、民具の絵を描いた。調査成果は11月10日（土）の一般公開で発表した。

#### ②第7回旧大柵高校民俗資料一般公開

日時：平成30年11月10日（土）・11日（日）

10：00～16：00

場所：旧大柵高校 体育館・多目的棟3階格技場・1階食堂・1階廊下・農業実習室

主催：高知県立歴史民俗資料館 <（公財）高知県文化財団 >

共催：いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会、古物好きの会

後援：香美市教育委員会、高知県立大学

内容：6月7日に打合せ会を実施し、9月21日に高知県立大学 from zero が中心になって実施する小中高校生とのコラボ調査の成果発表を核に開催することになった。1日目午前には山田高校の生徒と、県立大学の学生がそれぞれ民具と地域をテーマにプレゼンテーションを行い、壁に小中学生が描いた民具のスケッチなどを展示した。1日目午後には、昨年第6回のテーマ「麦の教室」を受けて大学生による1年間の調査成果をまとめた「麦の実り」を上映し、聞き取り調査の続きを体育館と3階格技場で行った。小学生から大学生までが民具をテーマに合同調査を行ったことは非常に意義ある催しであった。木頭地区の稲作農業に関する展示もいよいよ充実し、見応えがあった。また、恒例の民具体験では、大工の小松さん親子がカンナ掛け体験を行い、非常に好評だった。

参加者：254人（10日＝130人、11日＝124人）

※体育館入場者分による

図書コーナー：50冊



チラシ（表）

チラシ（裏）



旧大栃高校一般公開 徳島県木頭の展示



旧大栃高校一般公開 山田高校生の発表

### 第7回旧大栃高校民俗資料一般公開 企画一覧

名称	備考	担当	開催時間	会場
香美市のくらしと民具 ～もの・ひと・こと～プロジェクト報告会 一高知県立大学生と小中学生が調べた地域の宝一	山田高校生「古民家公民館～民具ビフォーアフター～」、 高知県立大学生「香美市のくらしと民具」	報告者 高知県立大学 fromzero、 県立山田高校生徒	10日 10:30～11:30	体育館
公開調査	物部町別府 松本善夫さん、 杉本徳美さんに昔の農業のお話を聞く	聞き手 高知県立大学 fromzero、	10日 13:30～15:00	体育館
	中谷川 萩野雄三さんに昔の暮らしのお話を聞く	聞き手 高知県立歴史民俗資料館学芸員	11日 13:30～15:00	体育館
みどころガイドツアー		梅野	11日 11:00～12:00	全会場
展示と体験	徳島県木頭の民具を使ったお米作り	木頭の「知恵」と「人」と「自然」をつなぐプロジェクト 植木弥生さん（徳島県那賀町地域起こし協力隊）	両日 10:00～16:00	食堂
実演と体験	①草履・ワラジ作り	大石誠慎さん	両日 10:30～12:00	農業実習室
	②布作り（綿繰り・腰機）	宮崎朝子さん（古物好きの会）	両日 14:00～15:30	
	③大工道具（カンナ掛け）	小松久弥さん・慎吾さん	両日 10:30～12:00、 13:00～15:30	相撲場
	④物部庄谷相のお米作り 麦作りの道具	公文照さん	両日 13:00～14:00	農業実習室
映像上映	「麦の実り」 （上映時間 約20分）	調査・撮影・構成： 高知県立大学 to THE NEXT	10日 12:00～15:30 （繰り返し上映）	体育館
	「消滅 いざなぎ流とそのふる里」 （上映時間3時間半）	企画・構成 山崎順一	11日 12:00～15:30	
物産販売	ちらし寿司、ゆずマーマレードなどの販売	ポンド・エ・トッティ、塩の道	両日 10:30～15:00	食堂
展示	物部地域在来作物調査中間報告	環境の杜こうち	両日 10:00～16:00	食堂
	昔の嫁入り習俗	宮崎朝子さん		多目的棟1階廊下

#### ③小学校の見学

12月4日に楠目小学校3年生32人と引率教員2名が見学のため旧大栃高校を訪れ、説明など対応した。

#### ④共催・後援企画

(1) 国立歴史民俗博物館 歴博映像祭Ⅱ

民俗研究映像の30年

期間 平成30年8月18日（土）～9月2日（日）

場所 国立歴史民俗博物館講堂

内容 8月30日（木）に松尾恒一氏と常光徹氏が担当した「物部の民俗といざなぎ流御祈禱」が上映されたことから後援した。

(2) 第902回 日本民俗学会談話会「地域における神

楽と宗教者—比婆荒神神楽・豊前神楽・いざなぎ流—

日時 平成30年12月9日（日）13:30～17:00

場所 成城大学7号館2階723教室

内容 鈴木昂太（総合研究大学院大学）「広島県備北地方における太夫の宗教活動—比婆荒神神楽を中心に—」

白川琢磨（福岡大学）「豊前神楽の系譜と改変—神楽と加持祈禱—」

斎藤英喜（佛教大学）「博士・神職・太夫—土佐いざなぎ流の神楽と祈禱—」

司会・コーディネーター 梅野光興

参加者 50名

## 5 共催・後援事業

[共催事業]

- ① 平成 30 年度「南国市見聞バス」研修会  
平成 30 年 8 月 6 日 (月) 10:40 ~ 11:30  
主催：南国市教育委員会
- ② 第 16 回 民家の甲子園 高知大会  
平成 30 年 6 月 16 日 (土)  
主催：一般社団法人高知県古民家再生協会
- ③ 「岡豊城の魅力 再発見!! 国史跡岡豊城跡指定 10 周年 続日本 100 名城選定 記念講演会」  
平成 30 年 12 月 5 日 (水) 13:00 ~ 17:00  
開催場所：高知県立歴史民俗資料館 (多目的ホール)・岡豊城跡

主催：南国市教育委員会  
共催：高知県立埋蔵文化財センター  
後援：公益財団法人日本城郭協会

岡豊城跡は、平成 20 年 7 月 28 日付けで国史跡に指定され、平成 29 年 4 月 6 日には続日本 100 名城に選定された。平成 30 年で国史跡指定 10 周年を迎え、その間に伝家老屋敷跡曲輪の学術発掘調査や地元で多様な事業を実施してきた。それらを記念して岡豊城跡の価値や魅力を伝え、さらに地域づくりの可能性を考えるため、講演会等を開催した。

多目的ホール前に伝家老屋敷跡の現場説明会資料を A1 に拡大し展示、1 ケース同曲輪から出土した遺物を展示した。

記念講演会 13:10 ~ 14:10 参加者 105 人  
「岡豊城が続日本名城に選ばれたわけ」

講師：中井均氏 (滋賀県立大学教授・続日本 100 名城選定委員)

座談会 14:20 ~ 15:20 参加者 105 人  
「岡豊城跡の魅力再発見」

コーディネーター 松田直則氏 (高知県立埋蔵文化財センター所長)

パネリスト 中井均氏・萩原さちこ氏 (城郭ライター)

史跡散策 15:40 ~ 16:40 参加者 41 名  
「中井先生と巡る岡豊城」



記念講演会 12月5日



多目的ホール前展示風景



中井均先生と岡豊城跡巡り



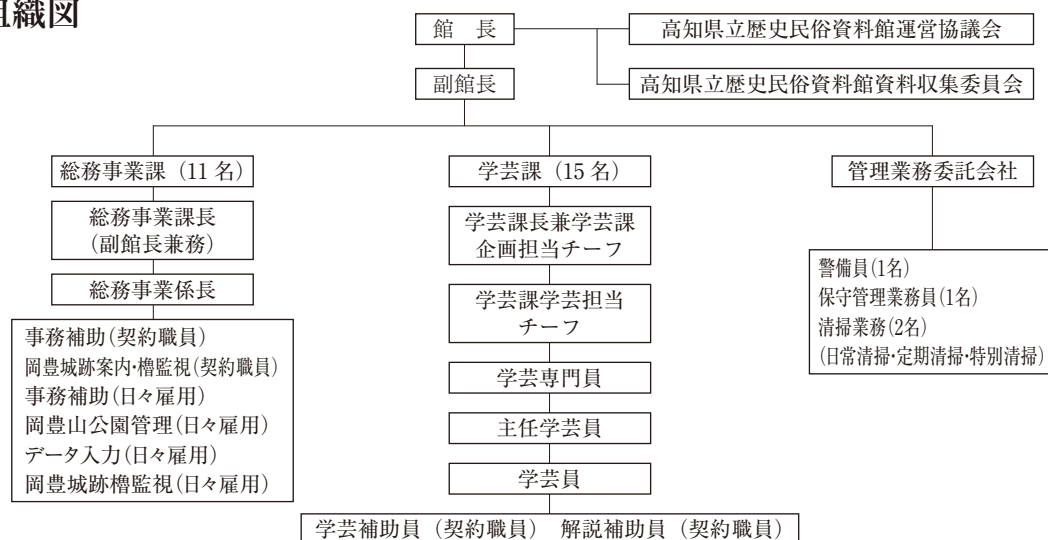
岡豊城跡魅力再発見 チラシ (表)



岡豊城跡魅力再発見 チラシ (裏)

# Ⅶ 管理運営・マネジメント

## 1 組織図



## 2 職員名 (平成 30 年度)

館 長	樋口 毅彦
副館長	岡本 桂典
総務事業課	学芸課
課 長 (副館長兼務)	課長兼チーフ (企画担当) 野本 亮 (歴史)
総務事業係長 岩本 佐代	チーフ (学芸担当) 梅野 光興 (民俗)
契約職員 小松 香織 (事務補助)	学芸専門員 中村 淳子 (民俗)
契約職員 葛目 梨香 (事務補助)	主任学芸員 曾我 満子 (考古)
日々雇用職員 池内 桂彦 (岡豊山公園管理)	学芸員 那須 望 (美術工芸)
日々雇用職員 田所 秀夫 (岡豊山公園管理)	学芸員 石畑 匡基 (歴史)
日々雇用職員 中内 雅士 (データ入力等)	契約職員 久保 由美 (学芸補助員)
日々雇用職員 吉田 桃子 (事務補助)	契約職員 佐藤 ゆみ (学芸補助員)
契約職員 檜垣亜希子 (岡豊城跡案内・櫓監視)	契約職員 西田 由紀 (学芸補助員)
日々雇用職員 島崎 茂 (岡豊城跡櫓監視) ~ 2/28	契約職員 式地沙耶香 (学芸補助員)
高橋 幾夫 (岡豊城跡櫓監視) ~ 2/28	契約職員 北村 優子 (学芸補助員)
	契約職員 筒井美貴子 (受付・解説補助員)
	契約職員 土居 典子 (受付・解説補助員)
	契約職員 藤 清恵 (受付・解説補助員)
	契約職員 加藤 一美 (受付・解説補助員)

## 3 事務分掌

### 総務事業課

- 1 公印の管理に関する事。
- 2 庶務に関する事。
- 3 入館料等の徴収に関する事。
- 4 減免等申請手続きに関する事。
- 5 予算・決算及び経理に関する事。
- 6 館内施設、公園等屋外施設の管理に関する事。
- 7 入館券、招待券、図録、販売物などの管理に関する事。
- 8 事業会計に関する事。
- 9 自主事業の企画推進に関する事。
- 10 れきみんサークルの育成に関する事。
- 11 その他、他課の所掌に属さない事。

### 学芸課

- 1 展示物・展示室の管理に関する事。
- 2 企画展示に関する事。
- 3 入館者の案内、展示解説に関する事。
- 4 資料の収集・整理・保存に関する事。
- 5 講座・体験学習等教育普及に関する事。
- 6 考古・歴史・民俗・美術工芸の調査研究に関する事。
- 7 研究図書、資料データ等情報の整理保存に関する事。
- 8 県内他館との連絡調整に関する事。
- 9 博物館実習、職場体験等の受入に関する事。
- 10 調査・研究協力に関する事。
- 11 広報活動に関する事。
- 12 カルチャーサポーターに関する事。
- 13 運営協議会・資料収集委員会に関する事。

## 4 予算

### ● 30年度各事業の当初予算

(単位:千円)

事業名称		金額
歴史民俗資料館管理費		132,973
歴史民俗資料館事業費		34,570
内	企画展	9,588
	通常展示・事業運営	3,474
	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	9,613
	教育普及	1,419
	広報活動	2,520
	大栃高校活用事業	376
訳	民活促進	470
	企画事業	4,970
	槽設営	2,140
	計	167,543

## 5 防災及び危機管理体制

### ①危機管理体制

高知県立歴史民俗資料館では、館職員と警備・環境管理業者と自衛消防団を組織し、非常時に備えている。緊急時には休館日・夜間でも館職員・財団本部に連絡を取り、出勤する体制としている。

### ②防災訓練

毎年実施しているが、本年度は平成30年4月12日(木)に総合訓練を南国市消防署立ち会いの下、実施した。

### ③消防設備の点検

6月14日(木)、12月13日(木)に消防用設備の自主点検を実施し、不備の箇所については速やかに是正した。

### ●事業費内訳

(単位:千円)

科目	企画展1	企画展2	企画展3	企画展4	企画展計	通常展示 (含むミニ企画) ・ 事業運営	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	教育普及	広報活動	大栃高校活用事業	民活促進	企画事業	合計	槽設営
	4/28 ～ 7/1 安政地震、幕末を揺るがす	7/14 ～ 9/17 絵金を継ぐものたち	10/6 ～ 12/9 維新が変えた庶民のくらし	かげ 1/2 ～ 3/24 郷土玩具にみる明治のおも										
賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	30	60	200	100	390	425	360	140	146	55	202	438	2,156	0
会議費支出	6	0	27	6	39	0	0	26	0	6	0	0	71	0
旅費支出	2	2	234	121	359	423	296	128	0	79	22	66	1,373	0
交際費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	54	54	54	1,156	1,318	783	1,230	365	0	20	10	49	3,775	60
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	20	30	0	0	0	0	50	0
印刷製本費支出	308	405	1,070	405	2,188	756	405	238	1,230	107	0	430	5,354	0
水道光熱費支出	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	0
通信運搬費支出	90	90	90	90	360	42	32	0	144	54	25	48	705	0
手数料支出	0	0	0	0	0	15	48	0	0	0	0	40	103	0
保険料支出	0	2	20	0	22	0	12	34	0	5	11	0	84	0
広告料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	0	660	1,660	0
委託料支出	397	670	3,326	517	4,190	969	7,210	0	0	50	0	2,823	15,962	2,080
使用料及び賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	252	0	0	200	316	768	0
什器備品購入費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金補助及び交付金支出	0	0	0	0	0	61	0	200	0	0	0	100	361	0
租税公課支出	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	887	1,283	5,023	2,395	9,588	3,474	9,613	1,419	2,520	376	470	4,970	32,430	2,140

## 6 運営協議会

高知県立歴史民俗資料館運営協議会は平成10年度に発足し、本年度で20年目となる。会議では館の運営に関する報告を行い、委員からは調査研究の方向性、教育普及のあり方、資料の収集方針、ボランティア活動など館運営全般についてのご意見をいただいている。委員は各学術分野の学識経験者、報道機関、学校長、館利用者で構成されていて、下表のとおりである。

### ●高知県立歴史民俗資料館運営協議会委員 7名

氏名	所属役職等
大野 充彦	高知市史編纂委員会近世部会 歴史 会長
門脇由紀子	カルチャーサポーター 利用者
佐藤 恵里	高知県立大学特任教授 近世演劇・民俗芸能 副会長
島内 祥夫	南国市立岡豊小学校校長
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授 民俗
時枝 務	立正大学文学部教授 考古・博物館
又川 晃世	高知新聞社編集局 学芸部長 マスコミ

(任期:平成30年8月1日～令和2年7月31日)

### ●平成30年度 運営協議会

日時:平成31年3月14日(木)14:00～16:00

場所:当館多目的ホール

- 議題:1 前回のご意見から  
2 平成30年度事業報告  
3 平成31年度事業計画について  
4 その他

## 7 資料収集委員会

平成13年度に発足した高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会は資料収集などに関する提言をいただいている。

### ●高知県立歴史民俗資料館資料収集委員 5名

氏名	所属役職等
池田 宏	東京国立博物館名誉館員
松島朝秀	国立大学法人高知大学准教授
神野善治	武蔵野美術大学教授
久保智康	京都国立博物館名誉館員 叡山学院教授 副委員長
津野倫明	国立大学法人高知大学教授 委員長

(任期:平成29年8月1日～平成31年3月31日)

### ●平成30年度 資料収集委員会

日時:平成31年3月19日(火)14:00～16:00

場所:当館多目的ホール

- 議題:1 平成30年度収集資料について  
①歴史の受入資料について  
②受入資料の実見  
2 民俗分野の不適切な資料収集問題について  
3 その他

## 8 資料調査員

昭和62年度、当館の開館準備を援助する目的で設置された。開館後は各分野の資料調査の協力員として、さまざまな調査を依頼している。

### ●高知県立歴史民俗資料館 資料調査員計 34名

調査員氏名	主な担当地域・分野
朝 倉 千 代	(民俗資料)
池 田 十三生	四万十町
池 田 光 穂	(民俗資料)
井 出 幸 男	(民俗芸能)
掛 水 一 公	仁淀川町
片 岡 健	(歴史資料)
片 岡 剛	(歴史資料)
上 村 敬 介	香美市
香 崎 和 平	須崎市
熊 田 光 男	津野町
小 林 和 香	安芸市
小 松 勝 記	(遍路資料)
後 藤 孝 一	(建造物)
芝 藤 敏 彦	(和船)
田 岡 重 雄	いの町
高 橋 俊 和	(近・現代資料)
津 野 幸 右	(民俗資料)
豊 田 満 広	(歴史資料)
中 村 茂 生	(歴史資料)
中 脇 修 身	(建造物)
野々村 昭 美	(民俗資料)
橋 本 雄 幸	馬路村
濱 田 眞 尚	(歴史資料・工芸)
前 田 和 男	(歴史資料・工芸)
松 島 朝 秀	(保存科学)
松 本 孝	(民俗資料)
溝 淵 博 彦	(建造物)
港谷(原田)英祐	東洋町
宮 崎 朝 子	(民俗資料)
宮 里 修	(考古資料)
目 良 裕 昭	(歴史資料)
矢 木 伸 欣	宿毛市
田中恵(旧姓:矢野)	香美市物部町
吉 松 靖 峯	(歴史資料)

(任期:平成29年4月1日～平成31年3月31日)

## 9 平成30年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等

### ○高知県立歴史民俗資料館非常電源用蓄電池更新修繕業務

工事番号「営文振第30-5号」

施工期間:平成31年3月15日

### ○高知県立歴史民俗資料館旧味元家住宅主屋敷地柵修繕業務

工事番号「営文振第30-6号」

施工期間:平成31年3月26日～31年3月28日

### ○岡豊山遊歩面整備工事

発注 南国市

施工期間:平成31年2月19日～31年3月15日

### ○その他、修繕等

内 容	完了日
浄化槽フロアのオーバーホール	5月28日
浄化槽水中フロア逆止弁取り替え	7月9日
浄化槽フロア(No.2)のオーバーホール	9月25日
1階機械室吸気ファンのベアリング交換	10月19日
3階西パイプスペース雨樋修繕	11月21日
誘導灯バッテリー2台、誘導灯本体1台取り替え	2月25日
収蔵庫棚等耐震化委託業務	2月28日
3階パイプスペース(総合展示室入口横)雨樋修繕	3月12日
屋外展示・山村民家畳表替修繕	3月14日



屋外展示・山村民家襖張替修繕	3月24日
取蔵庫棚等の耐震化委託業務（追加）	3月27日
館内洋式トイレ便座取り替え（2ヶ所）	3月28日
入り口案内看板、地面への矢印表示	3月30日

## 10 日録抄等

### ●日 録

#### 平成 30 年

- 3月24日（土）～4月9日（月）  
前田博史写真展「かの桜」
- 3月31日（土）・4月1日（日）  
第9回岡豊山さくらまつり
- 4月4日（水）土佐のまほろばウォーク  
（岡豊別宮八幡宮）
- 4月6日（金）続日本100名城スタンプラリー開始
- 4月12日（木）防災総合訓練
- 4月28日（土）～7月1日（日）  
企画展「安政地震、幕末を揺るがす - 土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの -」
- 4月28日（土）～8月13日（月）  
コーナー展「火縄銃の世界」
- 4月28日（土）カルチャーサポーター会議
- 5月3日（木・祝）「れきみんの日」（観覧無料）  
ミュージアムトーク（企画展・コーナー展）
- 5月4日（金・祝）土佐のまほろばウォーク  
（岡豊城跡・比江廃寺塔跡・土佐国分寺跡）
- 5月8日（火）～10日（木）  
職場体験（南国市立北陵中学校）
- 5月12日（土）講演会「幕末の土佐・阿波の地震碑」  
講座「歴史を写しとる - 拓本のとり方 -」
- 5月16日（水）～18日（金）  
職場体験（南国市立香長中学校）
- 5月19日（土）第9回長宗我部フェス
- 5月20日（日）第7回長宗我部まつり  
（於：若宮八幡宮 もとちか君出陣）
- 5月23日（水）高知県議会危機管理文化厚生委員視察
- 5月26日（土）講座  
「地震・津波碑を残す - 3D化プロジェクト -」
- 6月2日（土）ミュージアムトーク
- 6月14日（木）消防設備自主点検
- 6月16日（土）ミュージアムトーク  
民家の甲子園
- 7月2日（月）臨時休館（定期清掃・ワックス他）
- 7月4日（水）～6日（金）  
職場体験（高知市立一宮中学校）
- 7月10日（火）～12日（木）  
職場体験（高知市立愛宕中学校・介良中学校）
- 7月14日（土）～9月17日（月・祝）企画展  
「絵金を継ぐものたち - 当館所蔵初公開作品を中心に -」
- 7月22日（日）  
サマーミュージアム2018～あやかしの夏～①
- 8月2日（木）カルサポ事前研修①（歌舞伎メイク）  
サマーミュージアム2018～あやかしの夏～②

- 8月11日（土・祝）ミュージアムトーク
- 8月12日（日）カルサポ事前研修②（歌舞伎メイク）  
サマーミュージアム2018～あやかしの夏～③
- 8月23日（木）～30日（木）博物館学芸員実習
- 8月25日（土）  
サマーミュージアム2018～あやかしの夏～④
- 9月4日（火）台風の為臨時休館
- 9月5日（水）～6日（木）・12日（水）～14日（金）  
宇和島市大乘寺水損図書保存処理参加
- 9月8日（土）  
ミュージアムトーク  
第5回ご当地キャラまつり in 須崎（もとちか君出演）
- 9月9日（日）～10月14日（日）  
フリースペース展示「向陽会絵画教室歴史展2018」
- 9月17日（月・祝）～12月16日（日）  
コーナー展「西郷どんがやってきた」
- 9月18日（火）・19日（水）財団研修
- 9月30日（日）臨時休館（台風の為）
- 10月1日（月）～平成31年3月31日（日）  
コーナー展「国史跡・岡豊城跡」
- 10月6日（土）～12月9日（日）  
企画展「維新が変えた庶民の暮らし - 絵馬や民具から読み解く高知の近代 -」
- 10月6日（土）ミュージアムトーク
- 10月7日（日）  
西畑人形芝居公演「岩見重太郎大蛇退治」
- 10月14日（日）物部川フェスタ2018
- 10月15日（月）～11月15日（木）フリースペース展示  
第52回鏡川写楽の会写真展「女・♀・おんな」
- 10月20日（土）  
ミュージアムトーク  
土佐のまほろばウォーク（滝本村）
- 10月23日（火）おもてなし一斉清掃
- 10月27日（土）ワクワクワーク  
「近現代の史料にふれてみよう1」
- 10月28日（日）講座「福岡県大演習絵馬を読み解く」
- 11月3日（土・祝）～4日（日）  
こうちまんがフェスティバル  
（於：かるぼーと もとちか君派遣）
- 11月4日（日）  
講座「絵馬に見る明治維新後の庶民文化」
- 11月10日（土）大野川合戦まつり（大分）出展
- 11月10日（土）・11日（日）  
第7回旧大栃高校民俗資料一般公開
- 11月14日（水）～16日（金）  
職場体験（南国市立鳶ヶ池中学校）
- 11月22日（木）  
琴古流尺八竹童社藤寿会高知支部演奏会
- 11月23日（金・祝）  
史跡めぐり「土佐打刃物の里と須崎の近代」
- 11月24日（土）ワクワクワーク  
「近現代の史料にふれてみよう2」

11月26日(月)  
高知県文化財保護連絡協議会研修会

11月29日(木) 土佐のまほろばウォーク  
(土居跡めぐり)

11月30日(金)～12月5日(水)  
フリースペース展示  
「土佐の宝蔵院流槍術パネル展」

12月1日(土) ミュージアムトーク

12月2日(日) 講演会  
「土佐の民具に見る時代と社会  
－農具と山林用具を中心に－」

12月5日(水)  
国史跡岡豊城指定10周年 続日本100名城選定  
記念講演会  
「岡豊城が続日本100名城に選ばれたわけ」  
座談会「岡豊城の魅力再発見」  
史跡散策「中井先生と巡る岡豊城」

12月7日(金)～平成31年1月14日(金)  
フリースペース展示  
第13回岡豊山フォトコンテスト作品展

12月7日(金)～平成31年1月9日(水)  
第13回岡豊山フォトコンテスト来館者人気投票

12月9日(日) ミュージアムトーク

12月11日(火) まほろば女性部花植え

12月13日(木) 消防設備自主点検

12月14日(金)～平成31年1月27日(日)  
コーナー展「干支の玩具 亥」

12月15日(土) ワクワクワーク  
「土佐和紙漆喰張り子 いのししの絵付」

12月15日(土)  
さよなら櫓!とことん岡豊城跡ウォーク

12月22日(土) れきみんツアー  
『阿波の「いちばん」と勝瑞城』

12月27日(木)～平成31年1月1日(火・祝)  
年末年始休館

12月27日(木)・28日(金) ワックス掛け、清掃

**平成31年**

1月2日(水)～3月24日(日) 企画展  
「郷土玩具にみる明治のおもかげ」

1月2日(水)・3日(木) 歴民のお正月

1月13日(日)・14日(月・祝)  
長宗我部元親ラリー 冬の煌めき2 days

1月14日(月・祝)  
第13回岡豊山フォトコンテスト表彰式

1月18日(金)  
さよなら櫓!とことん岡豊城跡ウォーク

1月19日(土)  
ワクワクワーク「消しゴムはんこで郷土玩具」

1月26日(土) 講演会  
「郷土玩具と呼ばれるようになるまで  
～郷土玩具は明治時代に発見された!～」

2月2日(土)～3月17日(日)

コーナー展「おひなさま」

2月24日(日)  
天皇陛下御在位30年慶祝行事(無料開館)  
ミュージアムトーク  
長宗我部会創立10周年記念講演会  
～麒麟がくる～明智光秀と長宗我部氏との関係

2月27日(水)  
とことん岡豊城跡ウォーク

2月28日(木) 岡豊城跡櫓公開終了  
とことん岡豊城跡ウォーク

3月2日(土) ミュージアムトーク

3月14日(木) 運営協議会

3月19日(火) 資料収集委員会

3月24日(日)～4月7日(日)  
前田博史写真展「桜萌ゆ」

## 11 職員の研修等

- ①公開シンポジウム「南海トラフ地震に向けた文化財の防災・減災―四国4県の取り組みから考える―」  
実施日：平成30年6月15日(金)  
場 所：高知県立高知城歴史博物館  
派遣職員：石畑匡基
- ②こうちミュージアムネットワーク情報交換会  
実施日：平成30年6月22日(金)  
場 所：高知県立坂本龍馬記念館  
派遣職員：石畑匡基
- ③平成30年度文化生活スポーツ部「公務員倫理職場研修及び人権問題職場研修」  
実施日：平成30年7月17日(火)  
場 所：県庁本庁舎正庁ホール  
派遣職員：野本亮・中村淳子・梅野光興
- ④一般能力開発研修「シナリオプランニング研修」  
実施日：平成30年9月4日(火)  
場 所：高知県職員能力開発センター  
派遣職員：中村淳子
- ⑤(公財)高知県文化財団「障害者差別解消法研修」  
実施日：
  - ①平成30年9月18日(火) 9:30～11:30
  - ②平成30年9月18日(火) 13:30～15:30
  - ③平成30年9月19日(水) 14:00～16:00
 場 所：高知県立美術館講義室  
派遣職員：①岩本佐代・野本亮・梅野光興  
曾我満子・筒井美貴子・土居典子  
②樋口毅彦・小松香織・葛日梨香  
佐藤ゆみ・式地沙耶香・北村優子  
加藤一美  
③岡本桂典・檜垣亜希子・石畑匡基  
久保由美・西田由紀・藤清恵
- ⑥平成30年度著作権セミナー  
実施日：平成30年11月2日(金)  
場 所：オーテピア高知図書館  
派遣職員：岩本佐代・曾我満子・西田由紀

- ⑦平成 30 年度高知県文化財団職員研修  
 実施日：平成 30 年 11 月 7 日（水）、14 日（水）  
 21 日（水）、28 日（水）  
 場 所：高知県立牧野植物園  
 派遣職員：小松香織・葛目梨香
- ⑧平成 30 年度歴史民俗資料館専門職員研修会  
 実施日：平成 30 年 11 月 12 日（月）～16 日（金）  
 場 所：国立歴史民俗博物館  
 派遣職員：石畑匡基
- ⑨旧陸軍歩兵第 44 連隊 弾薬庫の保存と活用を考える シンポジウムⅡ  
 実施日：平成 30 年 12 月 2 日（日）  
 場 所：高知大学朝倉キャンパス  
 派遣職員：石畑匡基
- ⑩安全衛生推進者養成講習  
 実施日：平成 30 年 12 月 13・14 日（木・金）  
 場 所：高知県立地域職業訓練センター  
 派遣職員：岡本桂典
- ⑪四国地区博物館協議会及び日本博物館会四国支部研修 日本博物館協会本部講演会「博物館の地域連携～周辺領域から考える～」視察「香川県立ミュージアム 10 周年記念コレクション展 目からうろこのミュージアム Part I いろ・かたち、わくわくのひみつ」  
 実施日：平成 30 年 9 月 6 日（木）  
 場 所：香川県立ミュージアム  
 派遣職員：樋口毅彦
- ⑫（公財）高知県文化財団「救命講習」  
 実施日：①平成 30 年 12 月 13 日（木）午後  
 ②平成 30 年 12 月 18 日（火）午後  
 場 所：高知県立美術館  
 派遣職員：①樋口毅彦・加藤一美・北村優子  
 ②葛目梨香・檜垣亜希子
- ⑬（公財）高知県文化財団「学芸員保存科学研修」  
 実施日：①平成 30 年 12 月 10 日（月）  
 ②平成 30 年 12 月 17 日（月）  
 場 所：高知県立美術館  
 派遣職員：①岡本桂典・中村淳子・曾我満子  
 那須望  
 ②岡本桂典・野本亮・梅野光興  
 石畑匡基
- ⑭こうちミュージアムネットワーク  
 実施日：平成 31 年 1 月 21 日（月）  
 場 所：高知城歴史博物館  
 派遣職員：石畑匡基・梅野光興

## 12 介助犬の同伴

平成 15 年 10 月 1 日より介助犬を同伴での入館が可能となっているが、本年度は同伴の入館はなかった。

## 13 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス

本年度の旧味元家住宅主屋の利用（貸出を含む）と

メンテナンスについては、下記のとおりである。

### ●民家の利用

- 9 月 9 日（日）スケッチ会 向陽会 約 20 名  
 9 月 24 日（月）お月見 岡豊地区の史跡、自然を学ぶ会 準備後に雨で岡豊ふれあい館に変更  
 10 月 10 日（水）囲炉裏体験 蓮池小学校 6 年生 28 名  
 10 月 14 日（日）スケッチ会 向陽会 約 20 名

### 平成 31 年

- 1 月 14 日（月）あずきぜんざいのふるまい（長宗我部 RALLY 関連企画）まほろば地区女性部 102 名  
 3 月 4 日（月）民家体験 大宮小学校 3 年生 42 名  
 3 月 19 日（火）囲炉裏体験 土佐山学舎 19 名

### ●民家のメンテナンス

- 4 月 24 日（火）囲炉裏の火焚き  
 6 月 19 日（火）囲炉裏の火焚き  
 7 月 2 日（月）害虫駆除剤散布  
 7 月 6 日（金）雨漏り  
 7 月 7 日（土）雨漏り  
 7 月 30 日（月）雨漏り  
 8 月 16 日（木）囲炉裏の火焚き  
 9 月 9 日（日）雨漏り  
 9 月 14 日（金）囲炉裏の火焚き  
 10 月 1 日（月）台風により茅屋根（たぶさ等）や敷地柵の破損あり  
 10 月 10 日（水）囲炉裏の火焚き  
 10 月 23 日（火）囲炉裏の火焚き  
 11 月 16 日（金）障子張替（茶の間東 2 枚）鳶ヶ池中学校の職場体験で実施

### 平成 31 年

- 3 月 6 日（水）囲炉裏の火焚き  
 3 月 14 日（木）畳表替  
 3 月 19 日（火）囲炉裏の火焚き  
 3 月 24 日（日）襖張替  
 3 月 26 日（火）・27 日（水）敷地の柵の修繕工事

## 14 多目的ホールの利用

民家の甲子園、展覧会など 64 件（3,662 人）の利用（学校のビデオ視聴等を含む）があった。また、エントランスホールと多目的ホールを会場に「前田博史写真展 かの桜」（会期：平成 30 年 3 月 24 日～平成 30 年 4 月 9 日）を開催した。

## 15 岡豊山歴史公園管理

歴史公園の管理は 2 名で実施した。本年度も詰に櫓をあげており、来場者が増えたことにより、詰・二ノ段、三ノ段への通路の整備や管理道の草刈り、プロアーによる清掃に力をいれた。

本年度は、台風による風の被害があり、桜 2 本の枝折れがあり、撤去や折損した枝の切り落としを行った。

## Ⅷ 観覧者統計

1 小・中・高等学校の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）、2 高齢者団体の入館者数（月別）、3 病院・デイサービス等の入館者数（月別）、4 各年度入館者等調（月別）、5 平成30年度入館者実績（月別）、6 各年度別企画展等の観覧者数、7 常設展と企画展開催中の入館者数比較表、8 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧、9 各年度別館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧を表示したものである。

### 1 小・中・高等学校の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	2	4	0	0	0	1	5	9	1	1	0	5	28
中学校	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高等学校	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
養護学校等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学校数計	3	8	0	0	0	1	5	9	2	1	0	5	34
入館者数	316	830	0	0	0	22	165	348	73	14	0	238	2,006

### 2 高齢者団体の入館者数（月別）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団体数	1	1	0	0	0	0	3	2	0	0	1	1	9
人数	13	38	0	0	0	0	77	65	0	0	22	19	234

※病院・デイサービス以外の長寿団体（団体に有料入館者が含まれていた場合でも過半数が長寿者の場合は高齢者団体とした。）

### 3 病院・デイサービス等の入館者数（月別）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団体数	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	4
人数	0	0	0	12	0	24	0	0	0	0	0	7	43

### 4 各年度入館者等

年度	大人 (人)	中高生 (人)	小学生 (人)	乳幼児 (人)	身障者・長寿者・ 介護者等 (人)	入館者 合計 (人)	入館料 (円)	図録等 販売高 (円)	合計 (円)
平成3	37,701	3,587	10,645		10,863	62,796	15,775,102	1,416,290	17,191,392
平成4	18,212	1,977	7,590		4,899	32,678	7,433,354	1,603,450	9,036,804
平成5	19,075	2,464	6,793		6,752	35,084	7,653,512	1,081,660	8,735,172
平成6	19,350	1,949	7,012		7,184	35,495	7,607,292	2,644,580	10,251,872
平成7	16,587	1,797	6,724	1,049	7,373	33,530	6,501,256	1,295,050	7,796,306
平成8	34,480	2,549	7,875	1,318	12,822	59,044	21,675,374	10,243,953	31,919,327
平成9	10,788	1,137	5,264	468	5,460	23,117	4,166,488	3,088,429	7,254,917
平成10	16,181	1,819	8,258	1,256	8,563	36,077	9,727,412	2,452,119	12,179,531
平成11	8,645	974	4,311	504	4,539	18,973	3,327,288	2,233,719	5,561,007
平成12	7,605	651	4,584	395	4,594	17,829	3,291,192	1,951,876	5,243,068
平成13	10,820	720	3,531	708	7,035	22,814	5,064,297	2,210,581	7,274,878
平成14	7,205	668	3,595	519	5,868	17,855	3,103,218	1,368,937	4,472,155
平成15	16,613	1,641	6,589	1,771	5,938	32,552	8,981,640	3,428,583	12,410,223
平成16	7,388	725	3,133	422	4,656	16,324	3,927,805	2,079,472	6,007,277
平成17	7,497	604	3,848	534	5,457	17,940	3,238,317	1,506,715	4,745,032
平成18	9,396 (8,345)	707	2,975 (3,390)	380	7,177	20,635 (11,735)	4,019,769	1,431,850	5,451,619
平成19	13,625	1,097	5,176	1,188	10,393	31,479	5,976,704	1,008,450	6,985,154
平成20	8,290	1,057	3,969	462	8,634	22,412	3,897,032	2,148,250	6,045,282
平成21	8,499	877	3,369	778	9,652	23,175	4,077,280	847,665	4,924,945
平成22	40,868	2,513	7,405	1,670	17,779	70,235	28,209,071	1,473,810	29,682,881
平成23	13,586	1,155	4,277	981	13,247	33,246	6,139,244	532,750	6,671,994
平成24	8,808	872	2,741	482	10,506	23,409	4,089,930	825,510	4,915,440
平成25	9,290	865	2,877	491	11,671	25,194	4,033,831	423,650	4,457,481
平成26	9,915 (6,643)	702 (151)	2,852 (207)	393 (125)	9,939 (6,446)	23,801 (13,572)	4,358,606 (7,526,260)	1,518,400 (1,335,600)	5,877,006 (8,861,860)
平成27	12,452	850	3,827	729	11,131	28,989	5,666,701	905,050	6,571,751
平成28	9,552	630	3,123	433	9,987	23,725	4,346,756	1,086,200	5,432,956
平成29	12,865	841	2,609	533	17,650	34,498	8,472,670	2,096,400	10,569,070
平成30	8,667	845	2,354	458	11,460	23,784	3,831,120	556,050	4,387,170
合計	403,960	36,273	137,306	17,922	251,229	846,690	198,592,261	53,459,449	252,051,710

※18年度の（ ）は特別企画「伊能大図展（於：くろしおアリーナ）」実績、26年度の（ ）は「四国霊場開創1200年記念4県連携事業空海の足音 四国へんろ展（於：高知県立美術館）」実績で両展とも企画・運営は当館。合計には含まない。

### 5 平成30年度 入館者実績

	個人		団体		割引券		観覧料後納		学校共済		れきみんサークル		前売券		無料										減免			合計									
	一般		業者		一般		業者		一般		業者		一般		業者		高校生	中学生	小学生	乳幼児	長寿者	身障者	療育者	精障者	介護者	戦傷病者	被爆者	招待者	引率者	社会研修	校外推進	その他	入館者数	観覧料収入			
	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	
4月	310	147,850	0	0	20	7,200	22	7,128	330	123,100	0	0	0	0	0	14	16,800	0	0	98	17	270	33	384	32	4	2	23	0	0	58	18	0	0	952	2,587	302,078
5月	405	206,550	14	6,426	115	47,150	0	0	396	162,360	0	0	0	0	23	15,600	0	0	326	55	561	69	449	60	3	3	29	0	0	179	55	0	0	465	3,207	438,086	
6月	285	145,350	16	7,344	0	0	39	14,391	288	118,080	0	0	1	260	7	3,600	0	0	1	7	26	18	271	24	2	1	16	0	0	97	0	0	0	93	1,192	289,025	
7月	256	128,310	0	0	0	0	0	227	91,870	0	0	0	250	23	3,600	0	0	2	31	114	22	244	30	5	1	20	0	0	104	2	0	0	260	1,341	224,030		
8月	414	211,140	0	0	0	0	0	491	201,310	34	1,530	0	0	16	4,800	0	0	49	49	213	59	365	43	3	27	0	0	198	0	36	0	0	929	2,929	418,780		
9月	257	126,320	0	0	0	0	34	11,016	308	120,530	44	1,809	0	0	6	3,600	0	0	4	12	49	26	241	36	5	3	25	0	0	83	3	0	0	20	1,156	273,275	
10月	268	136,080	0	0	78	30,980	0	0	265	108,150	0	15,868	0	0	19	1,200	0	0	5	5	174	27	430	46	0	4	28	0	0	137	13	0	0	11	1,510	282,278	
11月	269	137,190	0	0	117	47,970	0	0	463	189,830	13	0	0	12	3,600	0	0	5	21	351	24	524	45	3	2	29	0	0	173	32	0	0	39	2,122	378,590		
12月	208	99,880	0	0	116	46,560	0	0	362	137,120	0	5,968	1	260	8	0	0	44	10	81	31	447	30	5	3	23	0	0	185	7	0	0	19	1,580	289,788		
1月	389	198,390	0	0	0	0	0	405	166,050	0	0	1	510	23	2,400	0	0	22	22	103	66	476	49	12	10	44	0	0	195	4	0	0	260	2,081	367,350		
2月	214	109,140	0	0	93	38,130	0	0	254	104,140	0	0	0	250	11	6,000	0	5	20	95	46	391	38	0	17	27	0	0	60	0	0	0	286	1,557	257,660		
3月	297	148,070	0	0	60	22,600	0	0	316	125,910	0	0	0	10	3,600	0	0	17	18	317	37	325	34	0	6	29	0	0	114	16	0	0	926	2,522	300,180		
合計	3,572	1,794,270	30	13,770	599	240,590	95	32,535	4,105	1,648,450	91	35,175	3	1,530	172	64,800	0	0	578	267	2,354	458	4,547	467	42	55	320	0	0	1,583	150	36	0	4,260	23,784	3,831,120	

## 6 各年度別 企画展等の観覧者数（平成3～30年度） ※は特別料金（記載の無いものは常設展込）

年度	企画展名	会期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成3 (1991)	第一回寺田寅彦展 —内なる世界の具現—	H 3. 5. 3～7. 14 (63日) ※500円（常設展別）	3,048
	歴史と美術 —土佐名品展—	H 3. 9. 14～10. 20 (32日)	7,861
	近世 土佐文人画展	H 3. 11. 1～12. 15 (39日)	7,903
	土佐を掘る —第一回発掘された遺跡展—	H 4. 1. 18～3. 15 (50日)	5,790
平成4 (1992)	仮面の神々 —土佐の民俗仮面展—	H 4. 4. 29～5. 31 (29日)	5,110
	第二回寺田寅彦展	H 4. 7. 18～8. 30 (38日)	4,136
	鯨の郷・土佐 —くじらをめぐる文化史—	H 4. 10. 10～11. 15 (32日)	5,905
	土佐の戦国時代を掘る	H 5. 1. 15～3. 21 (57日)	5,297
平成5 (1993)	土佐古絵図展 —描かれた土佐の歴史—	H 5. 4. 29～5. 30 (28日)	5,410
	山内家のよろいとかぶと	H 5. 7. 24～8. 29 (32日)	5,219
	土佐の肖像画	H 5. 10. 30～11. 23 (21日)	3,613
	土佐の古墳を掘る —特別企画新発見の銅剣—	H 6. 1. 22～3. 27 (56日)	5,368
平成6 (1994)	坂本龍馬 - 里帰り展 -	H 6. 4. 29～6. 5 (33日)	10,166
	翁・尉・男・女・霊・鬼 —土佐・能面の展開—	H 6. 7. 30～9. 4 (32日)	4,012
	四国の戦国群像 —元親の時代—	H 6. 10. 15～11. 23 (34日)	7,739
	土佐維新の書	H 7. 2. 11～3. 26 (38日)	2,893
平成7 (1995)	おもちゃ —遊びのかたち—	H 7. 4. 28～6. 11 (39日)	6,437
	死と再生の文化	H 7. 7. 14～9. 17 (57日)	5,924
	土佐歴史と刀剣	H 7. 10. 20～11. 26 (33日)	7,040
	土佐藩主 山内家の名宝Ⅰ	H 8. 2. 9～3. 20 (35日)	5,778
平成8 (1996)	土佐藩主 山内家の名宝Ⅱ	H 8. 4. 19～5. 19 (28日)	7,002
	土佐を掘る '94-'95	H 8. 8. 2～9. 8 (33日)	3,768
	特別巡回展 新発見考古速報展 '96 —発掘された日本列島—	H 8. 9. 15～10. 6 (19日) ※600円	7,358
	半蔵浪漫紀行 からくり 200年	H 8. 11. 19～11. 24 (6日)	2,391
	開館5周年記念巡回展 秀吉と桃山文化 —大阪城天守閣名品展—	H 8. 12. 3～1. 26 (41日) ※800円	26,691
平成9 (1997)	土佐神社の名宝	H 9. 4. 4～6. 1 (51日)	4,575
	四万十川 —漁の民俗誌—	H 9. 7. 18～9. 23 (57日)	4,437
	いざなぎ流の宇宙 —神と人の物語—	H 9. 11. 14～1. 25 (56日)	4,716
	歴史と美術 —維新の群像— (前期)	H 10. 3. 20～4. 19 (10日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	996
平成10 (1998)	歴史と美術 —維新の群像— (前期)	H 10. 3. 20～4. 19 (17日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	1,227
	歴史と美術 —維新の群像— (後期)	H 10. 4. 26～5. 31 (27日)	2,636
	特別展 からくり —夢と科学の世界—細川半蔵とその時代—	H 10. 7. 17～9. 23 (56日) ※700円	20,862
	昔のくらしと道具 —大津民具館の資料から	H 10. 10. 30～1. 17 (63日)	4,101
	土佐・郷土史の父 寺石正路の足跡	H 11. 2. 11～3. 28 (40日)	2,362
	平成11 (1999)	田辺寿男の民俗写真 —はくらの村は山をおりた—	H 11. 4. 23～6. 27 (57日)
土佐藩主の装い		H 11. 8. 6～9. 19 (39日)	3,064
道具が語る食の文化		H 11. 10. 8～12. 5 (51日)	5,658
記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—		H 12. 3. 17～5. 21 (13日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	951
平成12 (2000)	記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—	H 12. 3. 17～5. 21 (44日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,964
	近世土佐の砲術史 —徳弘孝蔵とその時代—	H 12. 7. 20～9. 3 (40日)	3,272
	おばあちゃんの見た山村の80年 —物部村岡ノ内の民具生活誌—	H 12. 10. 13～13. 2. 18 (104日)	7,684
	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H 13. 3. 16～5. 13 (14日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	675
平成13 (2001)	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H 13. 3. 16～5. 13 (37日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,924
	開館10周年記念特別展 土佐・2000年 —21世紀へ伝える文化遺産—	H 13. 8. 3～9. 16 (39日) ※600円	4,567
	山内一豊入国400年共同企画 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折	H 13. 10. 19～12. 16 (51日)	5,676
	開館10周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H 14. 2. 2～4. 7 (50日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	6,563
平成14 (2002)	開館10周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H 14. 2. 2～4. 7 (6日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	555
	金太郎さんと土佐のおもちゃ ハッケヨイ! 郷土玩具	H 14. 4. 26～6. 30 (57日)	5,153
	歴史と美術	H 14. 10. 4～12. 1 (51日)	3,618
	おばやんの知恵袋	H 15. 1. 17～5. 25 (63日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	3,877

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 15 (2003)	おばやんの知恵袋	H 15. 1. 17～5. 25 (48日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	3,702
	特別展 あの世界・妖怪・陰陽師 ―異界万華鏡―	H 15. 7. 19～8. 31 (38日) ※600円	21,270
	石の仏 ―土佐の石造美術Ⅰ―	H 16. 3. 5～5. 23 (23日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	1,555
平成 16 (2004)	石の仏 ―土佐の石造美術Ⅰ―	H 16. 3. 5～5. 23 (46日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	3,228
	特別展 土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場①	H 16. 10. 1～11. 7 (33日) ※600円	4,484
	特別展 発掘された日本列島 2004	H 16. 12. 4～H 17. 1. 10 (27日) ※700円	3,180
	土佐を掘る 1	H 17. 1. 16～1. 30 (13日)	375
	土佐を掘る 2	H 17. 3. 4～5. 15 (23日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで)	703
平成 17 (2005)	土佐を掘る 2	H 17. 3. 4～5. 15 (39日) (開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,830
	鬼	H 17. 7. 30～10. 10 (63日)	5,476
	新収蔵古絵図展～描かれた土佐の浦々～	H 17. 11. 26～H 18. 2. 26 (73日)	4,546
平成 18 (2006)	いのちの河・くらしの川 ―田辺寿男の民俗写真2―	H 18. 4. 29～6. 11 (44日)	3,060
	開館15周年関連企画展 土佐歴史玉手箱 ―歴史15年の歩み展―	H 18. 7. 22～9. 24 (65日)	2,898
	開館15周年関連企画展 長宗我部盛親 ―土佐武士の名誉と意地―	H 18. 10. 7～11. 26 (51日)	9,274
	土佐古絵図の世界	H 19. 2. 24～3. 11 (16日)	603
	特別企画(イベント) 伊能大図フローア展 in くろしおアリーナ	H 19. 3. 1～3. 4 (4日)	11,735 ※当館入館者数には含まない
平成 19 (2007)	竹 バンブー・スタイル ―高知 タケとひとのくらし―	H 19. 4. 21～6. 10 (51日)	7,289
	特別展 3館合同企画 暗殺140年! ―時代が求めた命か? ―坂本龍馬・中岡慎太郎展―	H 19. 7. 28～8. 28 (32日) ※500円	5,716
	土佐発掘物語 ―土佐の発掘史―	H 19. 10. 6～11. 25 (51日)	3,223
	なつかしのおもちゃ ―高橋俊和さんのコレクション―	H 20. 1. 2～3. 9 (68日)	10,300
平成 20 (2008)	鯉 ―カツオと土佐人―	H 20. 4. 12～6. 8 (58日) ※500円	5,136
	土佐発掘物語Ⅱ ―謎! 弥生時代の青銅器 発見と発掘―	H 20. 7. 18～8. 31 (45日) ※500円	3,087
	絵葉書のなかの土佐 ―移ろいゆく時代の記憶―	H 20. 9. 26～11. 24 (60日) ※500円	4,825
	昔のくらし博物館 ―失われゆく衣食住の民具―	H 20. 12. 19～H 21. 3. 1 (68日) ※500円	5,055
平成 21 (2009)	特別展 兜 ―もののふの美意識―	H 21. 4. 24～6. 21 (59日) ※500円	8,237
	復元! からくりの世界	H 21. 8. 1～8. 31 (31日) ※500円	4,730
	特別展 発掘された日本列島 2009	H 21. 10. 3～11. 9 (38日) ※500円	4,894
平成 22 (2010)	土佐勤王党盟主 武市半平太の手紙 ―拝啓おとみ殿―	H 22. 4. 24～6. 20 (58日) ※500円	10,556
	2010年NHK大河ドラマ特別展 龍馬伝	H 22. 7. 31～8. 31 (32日) ※1,000円(65歳以上500円)	35,648
	幕末維新土佐庶民生活誌	H 22. 10. 8～11. 23 (57日) ※500円	5,363
	昔のおもちゃ博物館～山崎茂さんの全国郷土玩具具脚～	H 23. 1. 2～3. 6 (64日) ※500円	6,076
	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H 23. 3. 5～6. 26 (27日) ※500円(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	2,593
平成 23 (2011)	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H 23. 3. 5～6. 26 (87日) ※500円(開催日数・観覧者数は4月1日から)	8,290
	特別展 おもちゃと模型のワンダーランド展	H 23. 7. 8～8. 31 (55日) ※500円	7,738
	土佐を撮る 田辺寿男の民俗写真3	H 23. 9. 10～12. 18 (100日) ※500円	7,171
	特別展 発掘された日本列島 2011	H 24. 1. 2～2. 14 (44日) ※500円	3,273
平成 24 (2012)	蔵のなかの民具たち	H 24. 4. 28～6. 10 (44日) ※500円	5,219
	船のおもちゃ図鑑 ―山崎茂さんの郷土玩具から―	H 24. 7. 20～9. 2 (45日) ※500円	4,320
	高知・岡山文化交流事業Ⅰ 特別展 刀 武士(もののふ)の魂 ―備前の名刀と土佐ゆかりの刀剣―	H 24. 10. 6～12. 23 (79日) ※500円	9,071
平成 25 (2013)	命の碑 ―土佐の地震・津波碑―	H 25. 4. 27～6. 30 (65日) ※500円	6,611
	江戸時代の南国 ―地域資料にみる人々のくらし―	H 25. 7. 27～9. 1 (37日) ※500円	3,393
	高知・岡山文化交流事業Ⅱ 特別展 備前焼 ―薪と炎が織りなす土の美―	H 25. 10. 19～12. 8 (51日) ※500円	4,099
	おもちゃの牧場 ―干支の馬―	H 26. 1. 2～3. 9 (67日) ※500円	4,039
平成 26 (2014)	椿姫の里・三原 ―四国西南端の村の伝説と民俗―	H 26. 4. 26～6. 15 (51日) ※510円	5,784
	マンダラ ―チベット・ネパールの仏たち―	H 26. 6. 28～7. 31 (34日) ※510円	3,146
	四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展 高知編 (会場:高知県立美術館、企画・運営:高知県立歴史民俗資料館)	H 26. 8. 23～9. 23 (32日) ※1,200円 (前売1,000円・団体960円)、大学生800円(前売700円・団体640円)	13,572 ※当館入館者数には含まない
	高知・岡山文化交流事業Ⅲ 特別展 長宗我部氏と宇喜多氏 天下人に翻弄された戦国大名―	H 26. 10. 11～12. 7 (58日) ※510円	4,361
	田辺寿男の民俗写真4 ―たましいの四季―	H 27. 1. 2～3. 22 (80日) ※510円	3,666
	前田博史天然写真展 大洋	H 27. 3. 28～4. 19 (4日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※510円	524

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 27 (2015)	前田博史天然写真展 大洋	H 27.3.28～4.19 (19日) (開催日数・観覧者数は4月1日から) ※ 510円	1,752
	大坂夏の陣 400年 長宗我部遺臣それぞれの選択	H 27.4.29～6.21 (54日) ※ 510円	6,388
	小さいもの見つけた! —海洋堂のニッポン・ミニチュアカタログ—	H 27.7.17～9.6 (52日) ※ 510円	8,687
	里帰り! 土佐の出土品 —東京国立博物館所蔵品から—	H 27.10.9～12.6 (59日) ※ 510円	3,796
	おさるの楽園	H 28.1.2～3.21 (80日) ※ 510円	4,863
平成 28 (2016)	いざなぎ流の里・物部 —神々と精霊の棲むムラ—	H 28.4.29～6.26 (59日) ※ 510円	6,515
	前田博史天然写真展 樞史	H 28.7.15～9.19 (67日) ※ 510円	5,832
	特別展 発掘された日本列島 新発見考古速報 2016	H 28.11.12～12.18 (37日) ※ 510円	2,223
	幕末の土佐 —書跡にみる人物群像—	H 29.1.29～5.10 (62日) (開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※ 510円	3,818
平成 29 (2017)	幕末の土佐 —書跡にみる人物群像—<後期>	H 29.1.29～5.10 (40日) (開催日数・観覧者数は4月1日から) ※ 510円	4,383
	志士幕末を駆ける —半平太らの遺したもの—	H 29.5.27～7.2 (37日) ※ 510円	2,200
	大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	H 29.7.15～9.18 (65日) ※ 8月7日(金)は台風のため臨時休館 ※ 510円	5,737
	特別展 今を生きる禅文化 —伝播から維新を越えて—	H 29.10.14～11.26 (44日) ※ 1,200円(前売り1,000円、団体960円)	11,564
	堺事件 —150年の時を経て—	H 30.1.20～3.25 (65日) ※ 510円	5,150
平成 30 (2018)	安政地震、幕末を揺るがす —土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの—	H 30.4.28～7.1 (65日) ※ 510円	4,815
	絵巻を継ぐものたち —当館所蔵初公開作品を中心に—	H 30.7.14～9.17 (65日) ※ 9月4日(火)は台風のため臨時休館 ※ 510円	4,737
	維新が変えた庶民のくらし —絵馬や民具から読み解く高知の近代—	H 30.10.6～12.9 (65日) ※ 510円	4,209
	郷土玩具にみる明治のおもかげ	H 31.1.2～3.24 (82日) ※ 510円	4,995

## 7 常設展と企画展開催中の入館者数比較表

年度	全入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	企画展入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	年間入館者数に おける企画展 入館者の割合 (%)	常設展示 のみ開催時 の入館者数 (人)	備 考
	人数	日数		人数	日数				
平成 3	62,796	279	225	24,602	184	134	39	38,194	開館年度
平成 4	32,678	307	106	20,448	156	131	63	12,230	
平成 5	35,084	305	115	19,610	137	143	56	15,474	
平成 6	35,495	306	116	24,810	137	181	70	10,685	
平成 7	33,530	304	110	25,179	164	154	75	8,351	
平成 8	59,044	284	208	47,210	127	372	80	11,834	特別展 2 回開催
平成 9	23,117	299	77	14,724	174	85	64	8,393	
平成 10	36,077	287	126	31,188	203	154	86	4,889	特別展 1 回開催
平成 11	18,973	300	63	14,894	160	93	79	4,079	
平成 12	17,829	300	59	14,595	202	72	82	3,234	
平成 13	22,814	287	79	19,730	177	111	86	3,084	特別展 1 回開催
平成 14	17,855	303	59	13,203	204	65	74	4,652	企画展 3 回
平成 15	32,552	290	112	26,527	109	243	81	6,025	特別展 1 回開催
平成 16	16,324	291	56	11,970	142	84	73	4,354	特別展 2 回開催
平成 17	17,940	299	60	12,852	175	73	72	5,088	企画展 3 回
平成 18	20,635	354	58	15,835	176	90	77	4,800	
平成 19	31,479	348	90	27,974	214	131	89	3,505	特別展 1 回開催
平成 20	22,412	356	63	19,482	233	84	87	2,930	特別展 2 回開催
平成 21	23,175	207	112	21,040	151	139	91	2,135	特別展 2 回開催
平成 22	70,235	338	208	60,236	278	217	86	9,999	常設展リニューアル、龍馬伝
平成 23	33,246	352	94	30,272	327	93	91	2,974	特別展 2 回開催
平成 24	23,409	267	88	22,199	191	116	94	1,210	特別展 1 回開催
平成 25	25,194	357	71	19,747	234	84	78	5,447	特別展 1 回開催
平成 26	23,801	358	66	17,481	227	77	73	6,320	へんろ展含まず
平成 27	28,989	358	81	25,486	264	97	88	3,503	
平成 28	23,725	347	68	18,388	225	82	78	5,337	特別展 1 回開催
平成 29	34,498	342	101	29,034	251	116	84	5,464	特別展 1 回開催
平成 30	23,784	356	67	18,756	277	68	79	5,028	
集 計	846,690	8,781	96	647,472	5,499	118	76	199,218	



## 8 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧 (平成4～30年度)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成4 (1992)	土佐の藩札	H 4. 4. 1～7. 4
	蓑	H 4. 4. 1～12. 27
	土佐の考古学の先駆者 I —松浦佐用彦・寺石正路—	H 4. 7. 24～8. 30
	豪農と民権	H 4. 9. 1～H 5. 2. 28
	桶	H 5. 3. 1～3. 31
平成5 (1993)	桶	H 5. 4. 1～11. 4
	受贈資料紹介 佐川郷土 堀見家の刀	H 5. 4. 15～7. 30
	土佐考古学発掘史 —縄文時代1—～城ノ台洞穴遺跡・不動ヶ岩屋洞穴遺跡～	H 5. 7. 31～9. 31
	船大工の道具箱	H 5. 11. 6～H 6. 4. 14
	堺事件	H 5. 12. 9～H 6. 3. 31
	さいわいさん～土佐の年中行事より～	H 6. 1. 6～1. 30
平成6 (1994)	受託資料紹介 平井・西山家資料の紹介	H 6. 4. 14～7. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 6. 4. 15～7. 1
	機と七夕	H 6. 7. 2～H 7. 3. 16
	戦国の城 —岡豊城跡—	H 6. 8. 2～11. 30
	受託資料紹介 吉本家資料	H 7. 1. 25～3. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 7. 3. 17～(6. 6)
平成7 (1995)	竜神と海女～回り舞台の引幕～	(H 7. 3. 17)～6. 6
	戦時資料(1)—女子資料にみる戦時体制—	H 7. 4. 30～6. 30
	機と七夕	H 7. 6. 7～H 8. 2. 22
	戦時資料(2)—高知大空襲—	H 7. 7. 1～10. 31
	館蔵資料から —鏡—	H 7. 11. 1～H 8. 3. 31
	郷土玩具 —城田楠子さんの寄贈資料から—	H 8. 2. 23～(5. 30)
	郷土玩具 —城田楠子さんの寄贈資料から—	H 8. (2. 23)～5. 30
平成8 (1996)	山本家資料(2)—女学校と学徒動員—	H 8. 5. 1～8. 30
	機と七夕	H 8. 5. 24～H 9. 2. 22
	高知城跡	H 8. 10. 12～11. 24
	商屋「木屋」資料の紹介	H 9. 2. 4～3. 28
	おひなさま(民俗)	H 9. 2. 14～3. 30
	竜神と海女	H 9. 4. 25～6. 21
平成9 (1997)	国民学校と少国民	H 9. 7. 2～9. 31
	四万十川 —祭りと行事—	H 9. 7. 27～
	堀見家資料より —熙助と勸業博覧会—	H 9. 10. 1～H 10. 1. 31
	堀見家の考古資料 —銅鐸の拓本—	H 10. 2. 3～(6. 30)
	堀見家の考古資料 —銅鐸の拓本—	H 10. (2. 3)～6. 30
平成10 (1998)	男の子の節句人形	H 10. 5. 5～6. 5
	からくり郷土玩具	H 10. 7. 17～9. 23
	あねさま	H 10. 10. 31～12. 22
	まわれ!まわれ!!こまのいろいろ	H 10. 12. 23～H 11. 1. 30
	おひなさま	H 11. 2. 7～3. 14
平成11 (1999)	くいしんぼのおもちゃたち	H 11. 10. 2～12. 26
	おひなさま	H 12. 2. 17～3. 29
平成12 (2000)	男の子の節供人形	H 12. 4. 22～5. 31
	重要文化財 絵画銅剣	H 12. 5. 25～10. 12
	まつりのおもちゃ	H 12. 8. 24～11. 3
	おばあちゃんの見た山村の80年・第2展示	H 12. 11. 7～H 13. 3. 4
	龍馬の手紙	H 13. 3. 22～(5. 31)
平成13(2001)	龍馬の手紙	H 13. (3. 22)～5. 31
平成14 (2002)	速報展 居徳人骨 —殺傷痕・損傷痕を有する人骨の出土—	H 14. 4. 19～5. 19
	ミニ企画 夏休みふくろうギャラリー ほくたち・わたしたちが描いたよ! 郷土玩具	H 14. 7. 27～8. 25
	おひなさま	H 15. 2. 13～3. 8
	有田焼の皿鉢	H 15. 3. 5～
	はりまや橋で相合傘	H 15. 3. 11～(H 16. 1. 29)
平成15 (2003)	はりまや橋で相合傘	(H 15. 3. 11)～H 16. 1. 29
	おひなさま	H 16. 1. 30～3. 13
平成16 (2004)	県保護有形文化財 居徳遺跡群の出土遺物	H 16. 4. 23～5. 7
	坂本龍馬湿板写真調査報告	H 16. 6. 12～6. 27
	郷土の英雄 坂本龍馬	H 16. 12. 4～H 17. 1. 10
	おひなさま	H 17. 3. 4～(4. 9)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 17 (2005)	おひなさま	H 17. (3. 4) ~ 4. 9
	端午の節供のおもちゃたち	H 17. 4. 29 ~ 5. 28
	石の仏 —土佐の石造美術—磨崖仏と磨崖碑	H 17. 4. 29 ~ 11. 5
	船の模型	H 17. 11. 26 ~ H 18. 2. 3
	特別公開 新発見四国霊場第 38 番札所秘仏三面千手観音菩薩像内納入品	H 18. 2. 4 ~ 2. 19
おひなさま	H 18. 2. 4 ~ 3. 31	
平成 18 2006	ぼくの村は山をおりた AGAIN	H 18. 4. 1 ~ 6. 11
	端午の節供のおもちゃたち	H 18. 4. 29 ~ 5. 10
	竹	H 18. 7. 22 ~ H 19. 2. 3
	職場体験展示 土佐町東石原字中尾出土の備前播鉢	H 18. 7. 23 ~ 9. 24
	テーマ展示 長宗我部氏と岡豊文化	H 18. 10. 17 ~ 12. 26
	テーマ展示 要法寺の名宝 —山内家と菩提寺—	H 18. 11. 1 ~ 11. 25
おひなさま	H 19. 2. 4 ~ 3. 31	
平成 19 (2007)	テーマ展示 板垣退助 —新収蔵資料大公開—	H 19. 4. 27 ~ 5. 23
	テーマ展示 中世、木の道具 —南国市田村遺跡群出土木製品—	H 19. 10. 20 ~ 11. 25
	おひなさま	H 20. 2. 3 ~ 3. 31
平成 20 (2008)	テーマ展示 崎山比佐衛とブラジル移民	H 20. 5. 2 ~ 6. 29
	鯉節をつくる	H 20. 6. 9 ~ 10. 21
	写真で見る岡豊城跡	H 20. 7. 9 ~ 8. 31
	テーマ展示 出土品が語る岡豊城跡	H 20. 7. 18 ~ 11. 24
	食のこころ	H 20. 10. 22 ~ 12. 26
	正月と節分	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	なつかしのブリキ玩具 —今井章博さんのコレクション—	H 21. 1. 2 ~ 3. 1
	テーマ展示 維新の志士たちの遺品 —高知県文教協会所蔵資料から—	H 21. 1. 2 ~ 3. 31
おひなさま	H 21. 2. 1 ~ 3. 31	
平成 21 (2009)	<テーマ展示・企画コーナーは実施していない>	
平成 22 (2010)	特別展示 国指定重要文化財 仁淀川町養花院の木造菩薩坐像	H 23. 1. 8 ~ 1. 30
	坂本龍馬湿板写真特別展示	H 23. 2. 10 ~ 2. 20
平成 23 (2011)	テーマ展示 土佐の夏の民俗行事	H 23. 4. 23 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 辰	H 23. 11. 12 ~ 12. 18
	コーナー展 おひなさま	H 24. 2. 22 ~ 3. 25
平成 24 (2012)	コーナー展 歴民館の名品紹介 —最近の収蔵資料から—	H 24. 4. 28 ~ 5. 20
	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 24. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 巳	H 24. 11. 19 ~ 12. 23
平成 25 (2013)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 25. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 26. 1. 2 ~ 2. 24
	コーナー展 おひなさま	H 26. 2. 2 ~ 3. 16
平成 26 (2014)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 26. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 未	H 26. 11. 22 ~ H 27. 1. 25
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 27. 1. 2 ~ 3. 8
	コーナー展 おひなさま	H 27. 2. 14 ~ 3. 15
平成 27 (2015)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 27. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 里帰り 東博所蔵資料	H 27. 12. 23 ~ H 28. 2. 28
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 28. 1. 2 ~ 3. 6
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 14 ~ 3. 13
平成 28 (2016)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 28. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 酉	H 28. 12. 24 ~ H 29. 1. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 29. 1. 2 ~ 3. 5
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 4 ~ 3. 14
平成 29 (2017)	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H 29. 4. 1 ~ 6. 2
	コーナー展 国史跡 岡豊城跡	H 29. 4. 20 ~ H 30. 3. 31
	コーナー展 頭形兜の世界	H 29. 4. 28 ~ 8. 13
	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂の遺品	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 維新の群像 2 土佐に影響を与えた人びと	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 武家の表道具 鎧	H 29. 8. 14 ~ 10. 3
	コーナー展 干支の玩具 戌	H 29. 12. 5 ~ H 30. 1. 27
	コーナー展 谷作七のみた戊辰戦争	H 30. 1. 27 ~ 3. 31
コーナー展 おひなさま	H 30. 2. 4 ~ 3. 14	
平成 30 (2018)	コーナー展 火縄銃の世界	H 30. 4. 28 ~ 9. 30
	コーナー展 西郷どんがやってきた	H 30. 9. 17 ~ 12. 16
	コーナー展 国史跡・岡豊城跡	H 30. 10. 1 ~ H 31. 3. 31
	コーナー展 干支の玩具 亥	H 30. 12. 14 ~ H 31. 1. 27
	コーナー展 おひなさま	H 31. 2. 2 ~ 3. 17

9 各年度別 館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧(平成14～30年度)

年度	館外展示会名 ※平成3～13年度は未実施 16年度まで	期間
平成14 (2002)	移動展 四万十川の漁具 ①東津野村役場	H 14. 11. 28 ~ 12. 4
	移動展 四万十川の漁具 ②窪川町	H 15. 1. 24 ~ 1. 28
	移動展 四万十川の漁具 ③西土佐村	H 15. 2. 19 ~ H 15. 2. 22
	移動展 四万十川の漁具 ④中村市役所	H 15. 3. 15 ~ H 15. 3. 22
平成15 (2003)		
平成16 (2004)	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ①草流舎 (いの町)	H 16.10.1 ~ 10.31
	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ②土佐病院 (高知市新本町2)	H 16.11.8 ~ 11.27

年度	写真展・催し物名 ※平成17年度～	期間
平成17 (2005)	前田博史 写真展「さくらはくら (桜博達)」	H 18. 3. 9 ~ (4. 9)
平成18 (2006)	前田博史 写真展「さくらはくら (桜博達)」	H 18. (3. 9) ~ 4. 9
	展示協力 古の栄光の地 -南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H 18. 5. 19 ~ 6. 30
	押花展「自然の恵み」	H 18. 6. 2 ~ 6. 15
	展示協力 古の栄光の地 -南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H 18. 9. 1 ~ 9. 29
	長宗我部ゆかりの地ラリー	H 18. 10. 15 ~ H 19. 3. 31
	開館15周年関連特別企画 伊能大岡フロア展 in くろしおアリーナ	H 19. 3. 1 ~ 3. 4 ※無料 (11,735人)
平成19 (2007)	岡豊山フォトコンテスト関連企画 前田博史写真博「さくらはくら2008」	H 20. 3. 20 ~ 3. 31
平成20 (2008)	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 20. 5. 3 ~ 6. 30
	「消え逝く新堀川」良三・利光写真展	H 20. 7. 1 ~ 7. 31
	写真展「岡豊城跡の古写真展」	H 20. 8. 21 ~ 9. 20
	茅葺き民家のある風景 -武吉孝夫撮影-	H 20. 9. 26 ~ 11. 19
	虫くいはっぱの花 -白川基子作品展-	H 20. 9. 26 ~ 11. 24
	長曾我部最高委員会 長曾我部氏関連グッズ展	H 20. 11. 22 ~ 12. 24
	須崎市立横浪小学校6年生15人の縄文土器づくり展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	干支の写真展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	刈谷我野遺跡出土の尖底土器復元展 -内外両面に施された押型文の謎は解けるのか-	H 21. 2. 1 ~ 2. 28
岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	H 21. 3. 20 ~ (4. 12) ※無料	
平成21 (2009)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	(H 21. 3. 20) ~ 4. 12 ※無料
	「もとちか君」ぬり絵大会作品展	H 21. 4. 24 ~ 6. 21
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 21. 5. 3 ~ 6. 21
	「ジオパーク」西和彦写真展	H 21. 10. 3 ~ 11. 4
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	H 22. 3. 21 ~ (4. 4) ※無料
平成22 (2010)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	(H 22. 3. 21) ~ 4. 4 ※無料
	高橋正子 絵画展	H 22. 4. 5 ~ 5. 1
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 22. 5. 3 ~ 6. 20
	前田博史写真展「命の起源」東京写真月間2010「森はふるさと」生物多様性の恵み巡回里帰り展	H 22. 9. 11 ~ 10. 3
	モダンアート フォトリサーチ写真展	H 22. 11. 10 ~ 11. 23
	特別展「龍馬伝」記念ぬり絵大会作品展 若武者もとちか君とれきみん・りょうま君のぬり絵	H 23. 1. 2 ~ 3. 20
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	H 23. 3. 19 ~ (4. 3)
平成23 (2011)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	(H 23. 3. 19) ~ 4. 3
	東京写真月間2011巡回展「いきものランド」共催・前田博史カレンダー展「旬観(しゅんかん)」	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	東京写真月間2011巡回展	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	H 24. 3. 24 ~ (4. 8) ※450円

年 度	写 真 展 ・ 催 し 物 名 ※平成 17 年度～	期 間
平成 24 (2012)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	(H 24. 3. 24) ～ 4. 8 ※ 450 円
	東京写真月間 2012 巡回展	H 24. 11. 17 ～ 11. 25
平成 25 (2013)	前田博史天然写真展 「野根山街道 脈」	H 25. 4. 2 ～ 4. 15
	東京写真月間 2013 巡回展	H 25. 11. 19 ～ 11. 26
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	H 26. 3. 15 ～ (4. 13)
平成 26 (2014)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	(H 26. 3. 15) ～ 4. 13
	掩体壕 (前浜) 写真展 掩体の四季	H 26. 8. 5 ～ 8. 23
	鏡川写楽の会写真展	H 26. 9. 1 ～ 9. 30
	第 12 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 26. 6. 21
平成 27 (2015)	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 27. 5. 3 ～ 6. 30
	民俗シリーズ写真展 和紙の原料を支えている人々の今&土佐和紙のできるまで	H 27. 7. 4 ～ 8. 23
	第 13 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 27. 6. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 27. 9. 21 ～ 10. 21
	藤田威佳志 ART PROJECT 鏡村物語 写真展	H 28. 1. 30 ～ 2. 28
	近代日本美術協会高知支部展 2016	H 28. 3. 20 ～ 3. 26
平成 28 (2016)	民俗シリーズ写真展 伊尾木川の流域で暮らす人々&森林軌道の今と昔	H 28. 4. 7 ～ 5. 31
	第 14 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 28. 6. 17 ～ 6. 18
	モラード会創作絵画展	H 28. 7. 14 ～ 9. 19
	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 28. 9. 22 ～ 10. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 28. 11. 12 ～ 12. 11
平成 29 (2017)	第 15 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 29. 6. 17
	民俗シリーズ写真展「北川村の今を伝えたい」	H 29. 7. 8 ～ 9. 3
	第 48 回鏡川写楽の会	H 29. 9. 5 ～ 10. 3
	書作品 (禅に関する詩文) の展覧	H 29. 10. 14 ～ 11. 26
	第 12 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 29. 12. 5 ～ H 30. 1. 14
	前田博史写真展 「かの桜」	H 30. 3. 24 ～ (4. 9)
平成 30 (2018)	前田博史写真展 「かの桜」	(H 30. 3. 24) ～ 4. 9
	向陽会画展	H 30. 9. 9 ～ 10. 14
	鏡川写楽の会 写真展	H 30. 10. 15 ～ 11. 15
	土佐の宝蔵院流槍術パネル展	H 30. 11. 30 ～ 12. 5
	第 13 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 30. 12. 7 ～ H31. 1. 14
	前田博史写真展「桜萌ゆ」	H 31. 3. 24 ～ (4. 7)

## 10 来館者へのアンケート調査の実施

### アンケートのお願い

本日は高知県立歴史民俗資料館にご来館いただきましてありがとうございます。

当館では今後の館運営の参考とさせていただくため、アンケートを実施しております。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご来館日／	月	日	性別／	男性	・	女性	年齢／	歳代																					
ご住所／	県内（		市・町・村）		・		県外（		都・道・府・県）		・		その他（		）														
交通手段／	自家用車 ・ 路線バス ・ 貸切バス ・ JR ・ 自転車、バイク ・ 徒歩																												
	・ タクシー ・ その他（															）													
当館へは	何度来られましたか／															初めて		・		2～5回		・		6～9回		・		10回以上	

1) 今回のご来館のきっかけとなったのは何ですか？（複数回答可）

新聞    テレビ    ラジオ    ホームページ    ポスター・ちらし    知人から  
れきみんサークル等    美術館等で    その他（

2) 当館にどのようなことを期待しますか？（複数回答可）

- 常設展示の充実・更新       文化財の収集保存  
 学校の校外学習の場として     出前授業・出前展示等の地域へのアプローチ  
 企画展〈ご希望のテーマ等

催しの充実〈講演会、展示室トーク、ワクワクワーク〉

調査研究の場〈資料の閲覧・参考図書の実用など〉として

その他（

3) 当館全体の感想とお気づきのことがあればご記入ください。

大変満足    よかった    まあまあ    今ひとつ    よくない

お気づきのこと

（施設、設備、サービスなど）

～アンケートにご回答いただきありがとうございました～

ご回答くださいました方の中から、抽選で当館のご招待券をお送りいたします。希望される方は下欄にお名前、ご住所をご記入ください。いただいた情報は、抽選結果のお知らせ以外には使用しません。

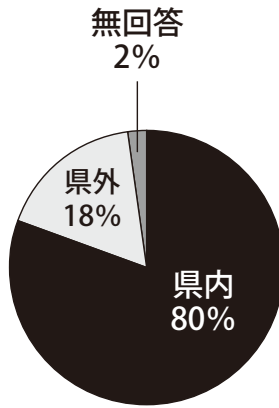
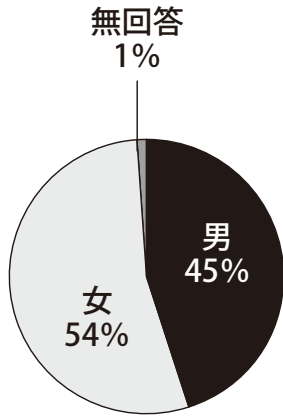
お名前		ご住所	〒	
-----	--	-----	---	--

# アンケート集計結果

当館では、年間を通じて来館者アンケートを行っている。任意でアンケート用紙に記入してもらった形で来館者についての基礎データを収集し、館運営に活かしている。

以下のデータは平成30年4月1日から平成31年3月31日までの集計結果である。有効回答数は503件である。

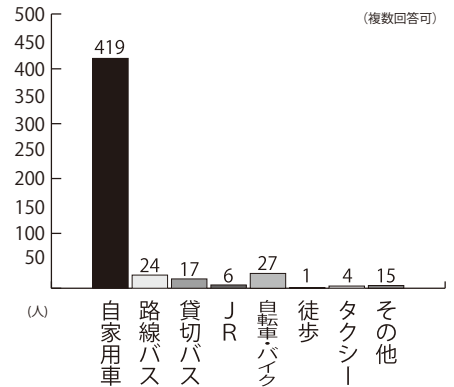
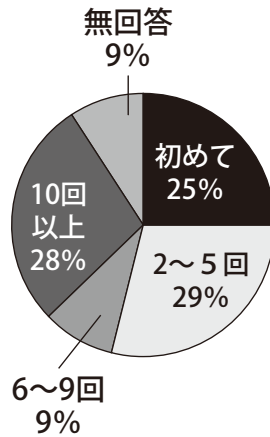
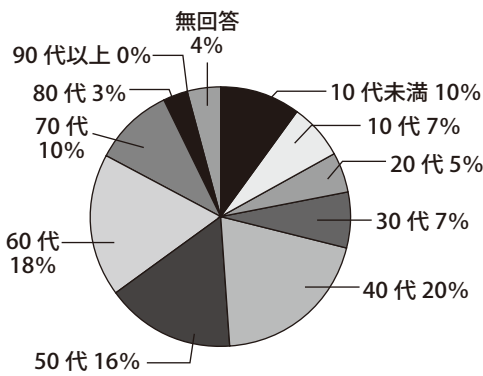
## 性別 住所



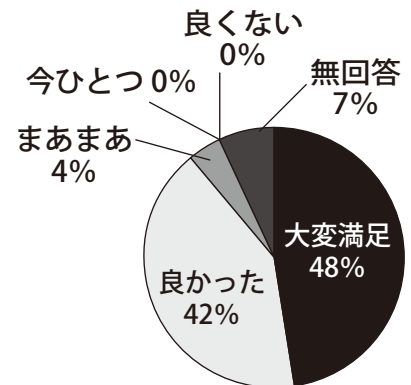
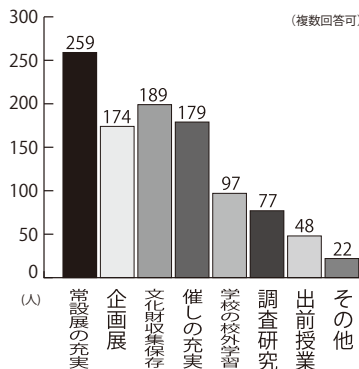
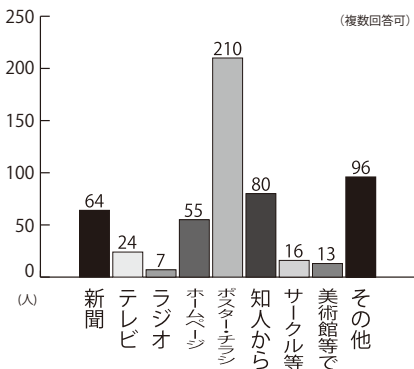
県内住所（詳細）

高知市	199人	宿毛市	5人
南国市	80人	土佐清水市	1人
香南市	46人	安芸郡	0人
香美市	27人	長岡郡	2人
土佐市	1人	土佐郡	1人
安芸市	9人	吾川郡	9人
室戸市	2人	高岡郡	7人
須崎市	2人	幡多郡	3人
四万十市	0人	無回答	9人

## 年代 来館回数 交通手段



## 当館について何で知ったか 当館にどのようなことを期待するか 館全体の感想



## IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(平成29年度)

高知県立文化施設事業評価委員会が、平成30年7月に開催され、県立文化施設6館の平成29年度の指定管理代行業務について施設による説明と委員会によるヒアリングが行われた。当館評価は下記のとおり(高知県HPより)。

### 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成30年9月19日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活スポーツ部文化振興課
-----	---------	-----	----------------

#### 1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡 1099-1		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示</li> <li>・歴史民俗等に関する専門的な調査研究</li> <li>・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動</li> <li>・高知県における文化財の保存、活用の推進</li> <li>・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務</li> </ul>		
	<p>&lt;建物&gt;延床面積 4527.47㎡ RC造地上3階建                  &lt;土地&gt;124,520㎡                  &lt;主要施設&gt;常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、収蔵庫、燻蒸室、研究室、会議室、資料室など                  &lt;開館時間&gt;午前9時～午後5時                  &lt;休館日&gt;12月27日～1月1日                  &lt;主な料金&gt;通常展 一般460円                  ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料                  施設利用料 企画展示室 24,140円(1日) 多目的ホール 15,420円</p>		
職員体制	常勤職員：9人 契約職員：12人 合計：21人		

※職員数は平成29年4月1日現在

#### 2 収支の状況

単位：千円

		平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
収入	県支出金	155,275	165,856	159,714
	事業収入	6,688	12,186	7,678
	その他	6,055	10,229	3,640
	収入計(a)	168,018	188,271	171,032
支出	事業費	168,018	188,220	171,032
	(うち人件費)	(80,539)	(84,314)	(74,652)
	その他	0	51	0
	支出計(b)	168,018	188,271	171,032
収支差額(a)-(b)		0	0	0

#### 3 利用状況

		平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	前年度比
①年間利用者数 合計 (単位：人)	常設展	5,337人	常設展 5,464人	+127人
	企画展	18,388人	企画展 29,034人	+10,646人
	合計	23,725人	合計 34,498人	+10,773人
	<利用実績> ・平成29年度は、「志国幕末維新博」に関連した企画展4回の実施や、公開承認施設を生かした禅文化の特別展を行い、観覧者目標30,000人に対し、実績34,498人と目標を上回る結果となった。(達成率115%)			

② 利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） ・時期：年間 ・方法：アンケート用紙を受付及び展示室入口に配置 ・回答数：538 ・調査結果公表：『平成 29 年度高知県立歴史民俗資料館年報』において公表
	○利用者意見等を踏まえた対策 ・入り口が分かりづらい … エントランスに立て看板を設置したほか、イベント時には職員やスタッフを配置している。 ・説明パネルの字が小さい … パネルの文字を拡大して作成している。 ・岡豊城跡へ上がる階段が滑りやすい、遊歩道に穴があって危険。 … 館入口から岡豊城跡二ノ段へ登る階段に手摺りを設置し、遊歩道の舗装修理を行った。
	○その他
③ その他特記事項	

高知県立文化施設事業評価委員会（平成 29 年度事業）評価表

高知県立歴史民俗資料館

郷土の歴史文化を後世に引き継ぐとともに、地域への理解と関心を深める

要求水準－収集・保存

収集方針に基づき高知県の歴史、考古、民俗の各分野の資料を収集し、適切に保存する

評価項目

- (1) 本県の歴史文化を後世に伝えるうえで必要な資料を収集する
- (2) 資料の整理・分類、点検・劣化防止等の処置を適切に行う

状 況 説 明

高知県の特色あるテーマである長宗我部氏や四国遍路等の資料や、土佐と関わりの深い臨済禅関係の資料を収集した。また、台風被害による文化財の破損等を防ぐため、仏堂 1 宇分の作品の緊急レスキューを実施した。平成 26 年度以前の民俗資料の収集資料の一部において滞っていた整理分類作業を完了した。

〈寄託資料〉

土居家資料（戦時資料）

〈寄託資料〉

九条袈裟（無窓疎石料 絶海中津相伝）、南国市西島観音堂の江戸時代の仏像、平安末から鎌倉時代の懸仏群、絵馬、四国遍路の納札など（考古資料含）、河田小龍筆の龍虎頭衝立

〈購入資料〉

「戦国大名書状断簡集」1巻、錦絵「豊殿下四國之加藤清正長曾我部信親勇戦一騎討之圖」1組、  
錦絵 月百姿「月下乃斥候 斎藤利三」1枚

〈保存処理修復〉

- ・後藤象二郎の書等、掛軸軸心取替や紐の修理
- ・長宗我部家家臣・西村吉太夫所用という当世具足 1 領のうち、角頭巾形張懸兜の錆止めと当世袖一対の補修
- ・西畑人形 40 体のうち、3頭の保存処理
- ・刀剣は学芸員が継続的に手入れを実施、研磨や短刀拵えの再調整を実施
- ・登録文化財味元家住宅主屋 1 棟は囲炉裏に 6 回火を入れ、台風時はワイヤーで固定
- ・民俗写真資料の白黒フィルムのカビ取り等の保存作業を 90 本行った。

〈複製品の製作〉

・「後藤象二郎湿板写真」、「山内容堂湿板写真」、「堺表土佐藩士攘夷記」上巻の複製を制作

〈展示保存環境〉

- ・展示室は、ノンエアタイトケースとエアタイトケースを使用して展示し、夏期は 24 度湿度 60%、冬期は 24 度湿度 55%の良好な保存環境の維持管理に努めた。
- ・収蔵庫は、資料に適した温湿度で管理（温度は 22 度、湿度 57%、24 時間空調）
- ・新資料搬入収蔵時は、他の資料に虫害やカビが発生しないように、文化財用の燻蒸ガスを用い、環境に配慮し、燻蒸を実施している。

評 価

理 由

A

- ・資料の収集については、戦時資料や西島観音堂資料、長宗我部関係資料等、後世に引継ぐべき文化財の保護・保存及び禅展等の展示会の開催を機に貴重な資料が寄託されるなど、意欲的な取組が認められる。
- ・展示・収蔵環境については、公開承認施設として適正な管理を行っており、収蔵資料の修復や複製品の作成等を計画的に行い、資料の維持管理に努めたと認められる。



要求水準－調査・研究

収蔵資料の調査研究を進め、その成果を公開する

評価項目

- (1) 様々な歴史分野の中から題材を絞り、テーマ性を持った調査研究を進める
- (2) 長宗我部氏関係の資料の研究を進め、展示などを通じて広く公開する

状況説明

(1) テーマ性を持った調査研究

<考古>

- ・特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」に関わる資料調査を実施し、瓦製宝珠が廃仏毀釈を物語る資料であることが判明し、その成果の一部を図録に掲載した。
- ・土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会で、室戸市の西寺、最御崎寺の伽藍と墓地の事前調査を実施した。
- ・中世墓終焉期を巡る研究が全国的に実施され、「土佐における中世墓の終焉から近世墓標へ」の変遷について研究会で報告し、書籍に掲載した。
- ・徳島市立徳島城博物館にて、土佐の「宗教考古学からみた江戸時代の四国遍路」について、最新研究成果を公表した。

<美術・工芸>

- ・特別展図録執筆にあたり作品の調査・研究を実施した。また、香美市、四万十市、室戸市の寺院の仏像・絵画調査を行い、新たな作品を発見した。

<歴史>

- ・幕末維新博関連の企画展（4回開催）に関する調査研究を実施した。「堺事件」に関しては、堺市や関係寺院、観光ボランティア協会と連携した現地調査を行った。各企画展の研究成果は、講演会・講座・シンポジウム・展示解説等で発表した。展示内容については図録を刊行してその内容を記録した。

<民俗>

- ・収蔵民俗資料の調査を実施し、それぞれの資料の意義や全体像の把握に努めた。えんこう祭りについては南国市と、高知市東諸木八幡宮の祭礼について高知市と連携した調査を行った。
- ・いざなぎ流などについては国際日本文化研究センターや名古屋大学で研究成果を報告した。

(2) 長宗我部関係の資料研究・展示

<考古>

- ・中世葬送墓制研究会「第11回中世葬送墓制研究会 四国地域の中世墓終焉期を巡る」において、「土佐における中世墓の終焉から近世墓標へ」で、長宗我部氏関係の墓塔も取り上げ発表した。

<歴史>

- ・長宗我部信親や長宗我部元親の義兄弟・斎藤利三の錦絵や、長土元親（長宗我部土佐侍従元親）の署名と花押部分を切り取った断簡が納まった巻物を調査のうえ購入し、長宗我部展示室において公開した。また、長宗我部室の活性化のため、頭形兜や鎧（仙台胴）の優品を集めたテーマ展を2回実施、それぞれ特別解説を行うなど研究成果の発表も行った。
- ・高等学校等、外部での講座やセミナーで講師を行うとともに、冊子等に寄稿するなどした。
- ・国史跡・岡豊城跡詰への櫓の設置し、週末・祝日にはガイドによる案内実施した。

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展に関する調査研究を積極的に実施し、成果を発表していることが評価できる。</li> <li>・国史跡岡豊城跡詰への櫓設置や遺構に関連するコーナー展示の実施、ボランティアガイドによる案内の実施など、長宗我部氏や岡豊城への関心を高めたことが認められる。</li> </ul>

要求水準－展示・公開

これまでの歴史の積み重ねのうえに現在の高知県があることを伝え、県民の郷土への誇りと愛着を育む

評価項目

- (1) 公開承認施設として、貴重な資料の公開など魅力ある企画展示を行い、5年間で15万人以上の観覧者を目指す
- (2) 来館者一人ひとりの疑問に答えるレファレンスサービスや展示解説など、郷土の歴史や文化への理解を深めるためのサービスを充実させる

状況説明

<企画展・特別展>

- ・企画展4回・特別展1回を行い、関連した講演会・講座・公演・ミュージアムトークなどを実施  
観覧者は34,498人（特別展11,564人を含む）となり、前年度の23,725人を上回った。
- 「幕末の土佐－書跡にみる人物群像－<後期>」1/29～5/10 40日間 4,383人（29年度）
- 「志士幕末を駆ける－半平太らの遺したもの－」5/27～7/2 37日間 2,200人
- 「大政奉還を「象」った男 後藤象二郎」7/15～9/18 65日間 5,737人
- 「堺事件－150年の時を経て－」1/20～3/25 65日間 5,150人
- 特別展「白隠禅師250年遠諱記念今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」  
10/14～11/26 44日間 11,564人

<通常展> 観覧者数91日間5,464人

- ・レファレンスサービスとして、受付に基本資料等を配置し、受付職員が対応できる体制を構築している。  
また、体験学習室には郷土史や子ども向けの書籍を配架している。
- ・電話やメールなどによるレファレンス実績  
考古3件・約3時間、歴史15件・約7時間、民俗63件・約48時間、美術工芸3件・約4時間
- ・学術研究を目的とした資料の撮影・調査研究閲覧実績は35件で、約78時間であった。

<ミュージアムトーク開催実績>

- 「幕末の土佐－書跡にみる人物群像－」2回 87人
- 「志士幕末を駆ける－半平太らの遺したもの－」4回 85人
- 「大政奉還を「象」った男後藤象二郎」3回 93人
- 「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」3回 138人
- 「堺事件－150年の時を経て－」2回 56人

コーナー展

- 「谷作七のみた戊辰戦争」「干支の玩具－戌」1回 6人
- 「干支の玩具－戌」「国史跡岡豊城跡」1回 5人

その他

団体・個人からの予約による展示解説については、解説員、学芸員が対応している。

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「志国高知幕末維新博」に関連した企画展4展の実施や公開承認施設を生かした禅文化の特別展を行ったことで、観覧者数が目標数を上回るなど、努力が認められる。</li> <li>・県立の歴史系総合博物館として、様々なレファレンスや調査要請に対し丁寧に対応していることが認められる。</li> </ul>

評価項目

- (1) 学校との連携による出前授業や校外学習などに計画的に取り組み、子どもたちの歴史や文化に触れる機会を充実させる  
 (2) 県民が郷土の歴史や文化に親しむことができる講座などを開催する

状況説明

<企画展関係教育プログラム（ワクワクワーク）の実績合計 1,564 人（平成 28 年度 357 人）>

- ・企画展「大政奉還を「象」った男 後藤象二郎」
  - 「蒸気船ぼんぼん夕顔丸を作ろう」 参加者 16 人
- ・特別展「今を生きる禅文化―伝播から維新を越えて―」
  - 「禅語を筆で書こう（大人向け）」 参加者 11 人
  - 「色んなかたちを筆で書こう（子ども向け）」 参加者 14 人
  - 「白隠さんダルマ絵付け（大人向け）」 参加者 15 人
  - 「ダルマさん絵付け（子ども向け）」 参加者 24 人
  - 「呈茶席」 参加者（利用者）1,059 人
  - 「イス坐禅体験」 参加者 327 人
- ・その他
  - 「龍馬像をつくろう」 参加者 16 人
  - 「土佐和紙漆喰張り子いぬの絵付け」 参加者 27 人
  - 「コマ回し体験」 参加者 55 人

<学校教育関係の取組>

- ・体験学習：火おこし、勾玉作り、甲冑体験 14 校 997 人
- ・学校授業と連携したポイント解説 20 校
- 常設展示・企画展自由見学 16 校
- ビデオ学習 7 校
- 岡豊城跡見学 9 校（来館学校実数計 34 校 2,120 人）
- ・出張授業：21 回 304 人（大学の授業を含む）
- ・職場体験学習：6 校 13 人
- ・バス送迎授業：なし
- ・大学との連携：博物館実習 4 校（4 人）を 7 日間受け入れた。
- ・国立大学で日本文化史・博物館資格に関する授業を非常勤講師として講義した。

<講演会、公演、講座>

- ・講演会
    - 特別展「今を生きる禅文化 ― 伝播から維新を超えて ―」
      - 臨濟宗相国寺派管長有馬頼底氏「禅と日本文化」 150 人
      - 全生庵住職平井正修氏「禅的思考 ― 今を生きるために ―」 155 人
    - 企画展「堺事件 ― 150 年の時を経て ―」
      - 元堺市博物館学芸員吉田豊氏「堺と土佐 ― 遣明船から堺事件まで ―」 100 人
  - ・講座
    - 企画展「幕末の土佐 ― 書跡にみる人物群像 ―」
      - 木村幸比古氏「筆跡からみる志士のこころ」 60 人
    - 企画展「大政奉還を「象」った男 後藤象二郎」
      - 当館学芸員石畑匡基「土佐藩の職制初級編土佐藩士の出世」 46 人
      - 当館学芸員石畑匡基「土佐藩の職制上級編土佐藩における仕置役とその職掌」 15 人
    - 特別展「今を生きる禅文化 ― 伝播から維新を超えて ―」
      - 花園大学国際禅学研究所瀧瀬尚純氏「土佐より視る日本臨濟禅の流れ」 130 人
    - 企画展「堺事件 ― 150 年の時を経て ―」
      - 当館学芸課長野本亮「展示解説堺事件の見所紹介」（2 回） 75 人
  - ・公演
    - 貫汪館館長森本邦夫氏「大石神影流剣術演武」（2 回公演） 90 人
    - 上方講談師旭堂南海氏講談「大坂土佐藩邸、生死を決めるくじ引き」 126 人
- ※鼎談同時開催：旭堂南海氏、中岡慎太郎館学芸員豊田満広氏、当館学芸課長野本亮

<職員の派遣>

高知市立中央公民館「いきいきセカンド☆ライブ講座」、野市史談会、堺市立中央図書館特別講演会

<子どもたち等に来館してもらう取組>

- ・ワクワクワーク（子ども歴史教室）の開催
  - 龍馬像をつくろうや蒸気船ぼんぼん夕顔丸を作ろう、絵付けなど開催 1,564 人（うち、呈茶席体験 1,059 人）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節のイベント開催</li> <li>れきみんの日（館内クイズラリー、湿板写真実物公開など）</li> <li>れきみん夏の子ども博物館（ワークショップ、屋台、ものづくり教室など）</li> <li>れきみんのお正月（ワークショップ、講座、書道パフォーマンスなど）</li> <li>・クイズラリーの実施及び参加</li> <li>長宗我部ラリー 285人</li> <li>南国フォトロゲイニング 開催なし</li> </ul>	<p>447人</p> <p>4日間 1,648人</p> <p>2日間 378人</p>
---	---

評 価	理 由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展関連の教育プログラムの実施や、体験学習や出張授業等の開催により、子どもたちが歴史や文化に触れる機会を充実させていることが認められる。</li> <li>・季節のイベントや楽しみながら歴史を学べる様々なワークショップを開催しており、館の創意工夫が評価できる。</li> </ul>

**要求水準一 広報**

<p><b>評価項目</b></p> <p>土佐の歴史に関する積極的な情報発信により、県内外に館の魅力を広める</p>
---

状 況 説 明
<p>(1) 紙媒体・ネットを通じた広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館のリーフレットや『催し物ご案内』を観光案内所、旅館、ホテル、コンビニなどへ配布し、県民や観光客の目に触れるようにしている。</li> <li>・新聞やテレビだけでなく、HPなどネットを活用した広報も実施している。（館HPアクセス数 44,673 件）</li> <li>・『ほっこうち』、『るるぶ』などにも掲載し、広報に努めている。</li> <li>・企画展開催前に報道機関に情報発信し、企画展の取材につなげている。</li> <li>また新資料などを企画展で紹介する時は、事前にマスコミに情報発信し、取材へつなげている。</li> <li>・特別展では、新聞の特集記事や新聞広告も掲載した。</li> <li>・企画展・特別展観覧や稽来場を対象に「れきみんスタンプラリー」を実施し、年間通してPR。</li> </ul> <p>(2) イベント等における広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県の大野川合戦祭りに南国市観光協会とともに出店し、グッズや当館の広報を行った。</li> <li>・第4回ご当地キャラまつり in 須崎（高知県）にも出店し、当館のPRをした。</li> </ul> <p>(3) 学芸員による広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接企業に出向き、館のチラシなどを配布し、家族での来館につなげている。</li> </ul>

評 価	理 由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展では、新聞特集記事や広告の掲載を実施し、積極的な情報発信により、県内外に館の魅力を広めていると評価できる。</li> <li>・年間を通じて、地域のコンビニの協力を得て、チラシ等を常時配置している。</li> <li>・「れきみんスタンプラリー」を実施するなど、リピーター獲得のための新たな取組に努めていることが認められる。</li> </ul>

評価項目

- (1) 県内外の他の博物館等と連携した事業の充実により、県民サービスの向上を図る  
 (2) 岡豊山周辺を歴史的好奇心を高めるゾーンとして位置づけ、関係機関と連携した取り組みを通じて地域の活性化に貢献する

状況説明

- (1) 県内外の他の博物館等と連携した事業の充実
- ・ 県内のリニューアルする施設の資料調査や展示等について協力した。
  - ・ 寺院の文化財の保存や環境、盗難について相談を受け、協力をした。
  - ・ 特別展「今を生きる禅文化」では、県内外の大学博物館や寺院と連携し、作品を展示した。
  - ・ 四国地区博物館協議会（徳島県立博物館で開催。副会長館）の総会に出席。
  - ・ こうちミュージアムネットワーク（幹事館）の総会・情報交換会に出席。
  - ・ 江戸東京博物館、高知県立高知城歴史博物館等への資料貸出等に協力。  
 県立坂本龍馬記念館の収蔵資料及び備品の一部約 700 点を館収蔵庫で管理した。
  - ・ 物部地域との連携  
 第6回「旧大柝高校民俗資料一般公開」を実施し、民具を公開。「麦の教室」も開催。県立大学との 公開調査、麦の引き臼実演、物部空中散歩など催しを実施し、2日間で 404 人の来場者があった。
- (2) 岡豊山周辺の取組
- ・ 長宗我部氏、国史跡・岡豊城跡の文化資源の活用  
 長宗我部氏の資料の保存を図りながら、展示内容が充実するように複製品を製作、保存処理も行うなど展示替えができるようにし、考古展示も入替、県内外の歴史ファンに親しめる展示にしている。岡豊山詰に櫓を上げ、公開している。
  - ・ 国史跡・岡豊城跡を活かした地域住民との連携  
 「岡豊山さくらまつり（土佐の食1グランプリ）」、「長宗我部フェス」、「夏の子ども博物館」を土佐のまほろば地区振興協議会、地域ボランティア、岡豊地区各自治会、地域女性グループ、カルチャー・サポーターの協力も得て実施した。岡豊山を起点に周辺の史跡をめぐる「土佐のまほろばウォーク」を土佐まほろば地区振興協議会のガイドにより実施した。
  - ・ 長宗我部ゆかりの地との連携  
 「長宗我部フェス」と「長宗我部まつり（高知市・若宮八幡宮）」を「長宗我部の陣」として連携し、共通チラシを作成するなど効果的な PR に努めた。「長宗我部まつり」へ甲冑を貸し出すほか、「若武者もとちか君」を派遣するなど、広報活動も行った。

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の博物館等の資料調査、展示、保存等への協力・連携に努めたことが認められるとともに、特別展の開催に当たっては、県内外の大学博物館や寺院と連携したことも評価できる。</li> <li>・ 岡豊城跡の詰に櫓を上げ、公開し、「城跡」としての魅力を発信したことは評価できる。</li> </ul>

要求水準－施設管理

施設及び設備の適切な保守管理をとって、故障や事故のない運営を行う

評価項目

(1) 適切な管理運営の確保	社会的責任	・法令等の遵守 ・個人情報、情報公開の状況
	建物や設備の管理	・点検、修繕の実績・業務委託の状況
	危機管理	・風水害、火災、地震、盗難等危機管理対策 ・マニュアルの作成 ・職員研修

状況説明

<社会的責任>

- ・始業・終業時刻の遵守、時間外勤務の事前命令の徹底等や「業務日誌」等への各人の勤務時間の記載など、適正な労働時間管理に努めた。
- ・個人情報の管理については、(公財)高知県文化財団の個人情報保護規程により適正に運用。

<建物や設備の管理>

- ・展示室内の空調等の機械設備は業者委託し毎日点検している。
- ・館内外の清掃は業者に委託し実施している。
- ・館内外警備は24時間警備を委託し、毎朝警備報告を提出させている。異常がある場合は、夜でも職員と連絡ができる体制を組んでいる。大雨時には、夜間に特別巡回も指示している。
- ・エレベーター・ドアの点検も実施。

<危機管理>

- ・警備・空調委託業者と自衛消防団を組織。「風水害等の配備基準及び職員体制」により大雨などには対応している。台風前は職員による点検を実施。火災・地震に関しては、年1回消防署の立会のもと避難訓練・消防訓練を実施。年2回職員による消防点検も実施。盗難等危機管理対策として、エントランス・展示室内にカメラを設置し、警備室・総務事業課で監視できる体制を取っている。防災関係のマニュアル及び緊急連絡先一覧(業者含)を作成し配置。燻蒸庫定期点検を実施。
- ・文化財の防犯については、文化庁が主催する「国宝・重要文化財防災・防犯対策研修会」に毎年職員を派遣し最新の防犯体制の情報を取得している。

評価

理由

B

日頃から危機管理意識を十分に持ち、非常時に速やかな対応がとれる体制を構築している。

評価項目	
(2) 利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の意見の反映自己点検、評価の状況</li> <li>・ 事故、クレームへの対応</li> <li>・ 職員の専門性の向上</li> <li>・ 研修の実施状況</li> <li>・ その他サービス向上の取り組み</li> </ul>

状況説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来館者アンケートを実施し、職員間で回覧し情報共有と業務改善に活かしている。</li> <li>・ アンケートや電話等によりいただいた声には、可能な限り対応するよう努めている。 29年度対応例： <ul style="list-style-type: none"> <li>①入口が分かりづらい → 立看板を設置、催事時は職員・ボランティア配置</li> <li>②説明パネルの文字が小さすぎる → パネルの文字を拡大</li> <li>③岡豊山への階段が滑るところがある → 石階段にセメントを入れ歩きやすくした</li> <li>④第1駐車場の上部にも駐車場があることを表示してほしい → 第1駐車場に立看板を設置</li> <li>⑤仏像の企画展をやってほしい → 企画展を検討中</li> </ul> </li> <li>・ 職員の専門性の向上 学芸員としての専門性の向上のため、日々の資料の取扱いについては研鑽をしている。 学芸員は、県内外で研修・調査・研究、学会等に参加している。</li> <li>・ 研修の実施状況 文化庁主催の公開承認施設会議や国宝、重要文化財（美術工芸品）の防災・防犯対策の研修 歴史民俗資料館専門職員研修・救命講習（全職員）、公務員倫理職場研修・人権問題職場研修・会計研修</li> <li>・ 脳梗塞等により岡豊山で動けなくなった来場者への救助経験を生かし、岡豊山への来場者がゲートしまる時間を過ぎても車に戻らない時は、警備員と共に確認作業に入り、警察への連絡し対応する。29年度は、救命2名。</li> </ul>

評価	理由
B	サービス向上に向け、利用者からの要望・意見に迅速に対応していることが評価できる。

評価項目		
(3) 利用実績	利用実績の状況	利用状況の分析

状況説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観覧者数は年平均目標 30,000 人を上回り、34,498 人となった。(昨年度 23,725 人对前年度比 145%)</li> <li>・ 岡豊山歴史公園（国史跡・岡豊城跡）への来場者は 39,473 人、岡豊山さくらまつり約 1 2,000 人（年度内3日間開催）、長宗我部フェス 1,100 人、で計 52,573 人となった。 (昨年度 23,832 人对前年度比 220%)</li> <li>・ 学校来館数は、34 校で 2,120 人の利用があり、延べ 66 校、延べ人数 4,608 人 (昨年度 2,305 人对前年度比 199%)</li> </ul>

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観覧者数については、観覧者目標を超える実績となっている。</li> <li>・ 岡豊城跡への来場者や学校来館数は増加しており、来場者増に向けての館の努力が認められる。</li> </ul>

評価項目		
(4) 収支の状況	経営努力	・収入増加の取り組み ・経費削減の取り組み

状況説明	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観覧料収入は、8,473千円(特別展4,772千円を含む)で、28年度4,347千円を上回っているが、歴史民俗資料館が設定した特別展観覧者の目標数を達成できなかったため、予算対比89%となった。</li> <li>・特別展では、外部資金として2,776千円の助成金の交付を受けた。((独)日本芸術文化振興会)</li> <li>・経費の中で費用のかかる電気料については、不要部分の消灯・間引き・LED化、バックヤードの消灯などに努めるとともに、電気代の削減に努めた。</li> <li>・グッズ等販売では、県内外のイベントにも参加。併せて企画展広報も実施した。</li> </ul>	

評価	理由
B	経費削減やグッズ等の販売に努めたことが認められる。

【ご意見等】
--------

### 総合評価

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「志国高知幕末維新博」に関連した企画展を開催し、観覧者数は前年度を大幅に上回っている。</li> <li>・企画展開催にあたっては、調査研究の成果の一つとして図録を刊行することができている。</li> <li>・特別展「白隠禅師250年遠諱記念今を生きる禅文化―伝播から維新を越えて―」では、国宝・重要文化財を含む高知初公開の資料を多数展示した。また、展覧会を契機に新たな寄託資料を受けることができた。</li> <li>・懸案事項の民俗資料整理については、整理・分類作業が終了した。</li> <li>・教育普及関連では、高等学校で授業を受け持つなど、継続的な事業展開ができている。</li> <li>・地域の関係団体と良好な関係を築き、行事・イベントを開催しており、地域活性化への貢献が認められる。</li> </ul> <p>以上のことから、要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされたと認められる。</p>

#### 評価基準

- 「A」要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされた。
- 「B」概ね要求水準どおりであり、適正な管理運営・事業の遂行がされた。
- 「C」要求水準に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要。
- 「D」管理運営・事業の遂行が適正に行われたとはいえ、大いに改善を要する。



## X 施設の概要

### 1 沿革

高知県立歴史民俗資料館は、高知県から指定管理者として指定を受けた（公財）高知県文化財団が管理運営を行っている。同財団は、当館のほか高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館、高知県立文学館、高知県立埋蔵文化財センターの管理運営も行っている。

昭和52年1月…「高知県文化行政推進協議会」が発足し、本県における文化行政の基本的なあり方及び将来計画について検討協議

53年9月…同協議会が「中間のまとめ」のなかで県立歴史民俗資料館の設置を提言

10月…「中間のまとめ」に基づき、「総合郷土文化施設調査会」が発足し、歴史民俗資料等を収蔵、展示する総合郷土文化施設の設置について検討協議

54年4月…「文化振興専門者会議」が発足し、県立歴史民俗資料館のあり方について検討協議

58年5月…資料館へ保存のため、南国市田村遺跡群水田跡の切り取り作業を行う

8月…建設場所を南国市岡豊山に決定

59年12月…建設用地を買収

60年11月…建設の事前調査として県史跡・岡豊城跡発掘調査に着手

61年7月…基本構想策定

62年10月…岡豊山の造成工事に着手

12月…建築実施計画を委託

63年1月…展示基本設計を委託

8月…展示実施設計を委託

9月…展示複製資料（レプリカ）の製作を委託

10月…建設工事に着手

64年1月…環境設備工事設計を委託

平成元年8月…環境設備（歴史公園）工事に着手

10月…展示工事に着手

展示映像資料の製作を委託

2年3月…建設工事竣工

環境設備（歴史公園）工事竣工、

展示工事竣工

3年5月…開館（5月3日）

8年12月…開館5周年記念巡回展「秀吉と桃山文化」

12年4月…旧味元家住宅主屋1棟が登録有形文化財に登録

13年8月…「開館10周年記念特別展土佐・2000年－21世紀へ伝える文化遺産－」企画展「長宗我部元親・盛親の栄光

と挫折」等開催

16年9月…高知県内初の公開承認施設となる（21年9月21日まで）

18年4月…指定管理者制度の導入により、指定管理者として（財）高知県文化財団を指定（3年間）  
月曜日も開館とする

7月…開館15周年記念企画展「土佐の歴史玉手箱」「長宗我部盛親展」等開催、累計入館者数50万人を越える

20年7月…岡豊城跡が国史跡の指定を受ける

21年4月…継続して（財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間・24年度からは公益財団法人に移行）

22年2月…展示室及び入口バリアフリー化改修工事完了

3月…一部開館（3月21日～4月4日）

4月…リニューアルオープン（4月10日）  
第1回岡豊山さくらまつり、第1回食1グランプリ開催

6月…公開承認施設（再承認・27年6月17日まで）

7月…2010年NHK大河ドラマ特別展「龍馬伝」開催

23年6月…香美市旧県立大橋高校へ民具移動

24年4月…岡山県立博物館との文化交流事業開始（3年間）

26年3月…収蔵庫予備室改修工事完了

4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

9月…「四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展」高知編（会場：高知県立美術館）を企画・運営

27年5月…長宗我部元親飛翔之像が建立委員会により建立される

7月…公開承認施設（再承認・32年7月1日まで）

29年3月…「志国高知 幕末維新博」第一幕開幕、当館は地域会場となる

長宗我部元親飛翔之像が建立委員会より高知県に寄付される

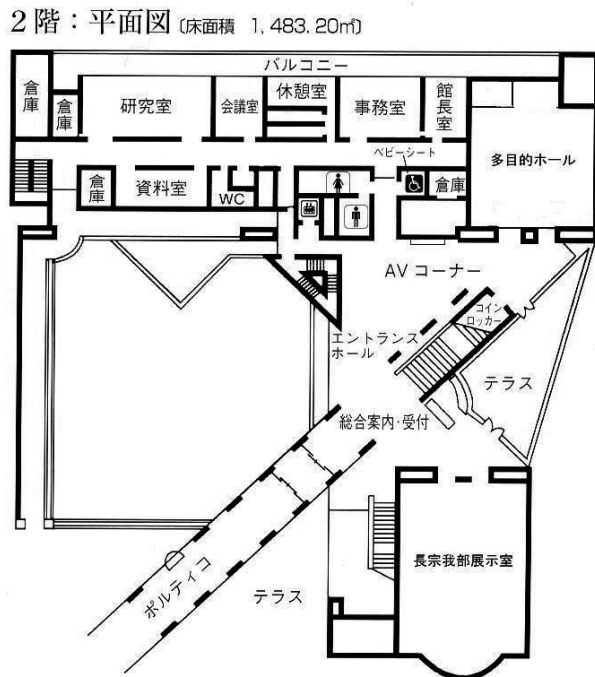
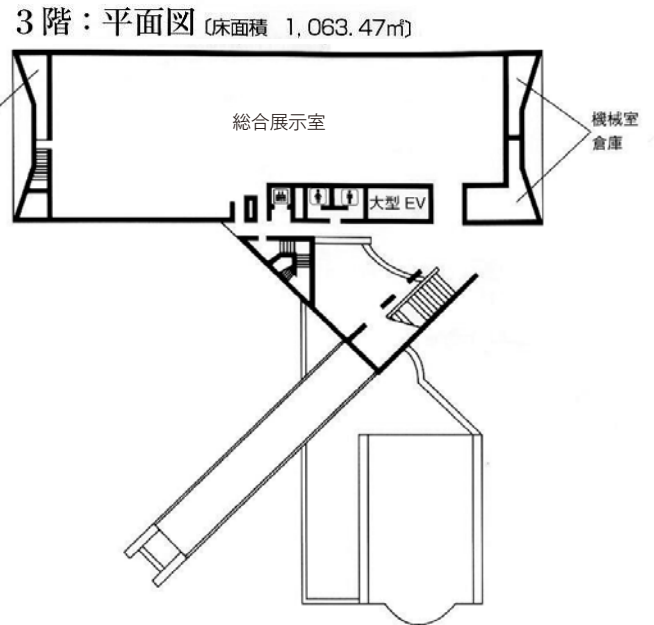
国史跡岡豊城跡の詰に櫓を上げる

10月…特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」を開催、国宝・重文を含む101件の作品を公開

31年3月…国史跡岡豊城跡の詰の櫓を撤去

## 2 施設の概要

### ●各階平面図



### ●構造・規模

- 鉄筋コンクリート造 (RC)
- 階数地上3階
- 最高の高さ20.5m (設計GL.FH69.0m)

### ●面積

- 敷地面積 119,562㎡
- 建築面積 1,961.79㎡
- 延床面積 4,546.22㎡

## ●各室面積

1 階			2 階			3 階			
企画展示室	176.77	ポンプ室	17.67	長宗我部展示室	209.42	廊下	98.01	総合展示室	718.22
体験学習室	67.45	搬入口	48.51	多目的ホール	120.45	EV 前室	11.81	倉庫	13.30
休息室	41.58	荷解室	93.18	多目的ホール倉庫	18.25	コインロッカーコーナー	14.26	機械室	28.68
厨房（食品庫）	26.43	一時保管室	63.80	研究室	79.98	AV コーナー	125.70	EV・DS・PS 等	101.08
休息室便所	6.07	収蔵庫予備室	74.00	会議室	32.60	展示ロビー（2）	66.53	来館者用便所	23.62
収蔵庫	268.77	倉庫	104.60	資料室	35.49	エントランスホール（2）	186.07	階段	50.92
燻蒸室	28.35	機械室	106.00	館長・応接室	27.81	風除室	17.22	EV 前室	9.56
写場	41.40	EV・DS・PS 等	106.31	事務室	52.17			EV ホール	28.50
更衣室 シャワー室	11.55	職員用便所	9.11	休憩室	22.32			展示ロビー（3）	89.59
工作室	42.00	来館者用便所	33.06	更衣室	16.86				
警備室	17.06	階段	42.76	湯沸室	3.90				
湯沸室	4.95	廊下・前室	167.67	倉庫	36.36				
清掃員控室	11.00	EV ホール	25.95	機械室	34.25				
監視室	8.66	展示ロビー（1）	35.82	EV・DS・PS 等	125.58				
電気室	68.15	エントランスホール（1）	69.82	職員用便所	22.56				
熱源機械室	140.60	小計	1,987.40	来館者用便所	34.72				
発電電気室	28.35	自転車置場	12.15	階段	90.88				
合計 1,999.55㎡			合計 1,483.20㎡			合計 1,063.47㎡			

※トイレ詳細：3階男子トイレ（大1・小2）・女子トイレ（2）、2階男子トイレ（大2・小3）・女子トイレ（3）・

多目的トイレ（1）、1階男子トイレ（大2・小3）・女子トイレ（3）・車イス用トイレ（1）

※ベビー休息室：オムツ替え（2階多目的トイレ）、授乳室・オムツ替え室（1階休息室・授乳室）

## ●設備概要

### 電気設備概要

- 受変電設備……………屋内キュービクル型・変圧器容量・三相 550KVA・スコット 30KVA
- 発電機設備……………三相 210V・150KVA
- 蓄電池設備……………据置鉛蓄電池 HS-80E
- 幹線設備……………主にケーブル配線
- 照明設備……………展示系：LED・無紫外線蛍光灯（AAA）・ハロゲン・白熱灯  
収蔵庫系：無紫外線蛍光灯（AAA）  
ロビー系：白熱灯  
管理系：蛍光灯・無紫外線蛍光灯（AAA）
- 電話交換機設備……………Porn 時分割方式によるデジタル電子交換機・60 回線
- 非常放送設備……………防災アンプキャビネットラック型 240W
- 火災報知防火戸設備……………複合型 70 回線（40+30）
- 昇降機設備……………乗用（身障者仕様）11 人乗（油圧）  
荷物用 3,000kg（油圧）  
ホイス 2,000kg
- その他の設備……………時計設備・テレビ共聴設備・モニター監視設備・多目的ホール設備・  
写真スタジオ設備・トイレ呼出設備  
（身障者トイレ・多目的トイレ）

### 空調設備概要

- 温冷熱源……………一般系統：空冷式ヒートポンプチリングユニット（R1）  
<冷水または温水の蓄熱方式> 1 台、収蔵庫系統：空冷式チリングユニット（R2-1・2）2 台
- 空調方式……………単一ダクト・パッケージ・エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット方式により 12 系統
- 換気設備……………燻蒸に対しては、単独の排気専用送風機を設けた。その他、一般空調時の換気はモーターダンパーにより、換気風量の調整が可能な設備となっている。
- 制御……………冷暖房機器、防災、防盜機器等は、監視室にて集中遠方操作監視を行う。
- 時間外運転……………休息室及び警備室は単独運転、収蔵庫は資料保護の観点から随時運転（24 時間運転）

## 給排水衛生設備

給排水衛生設備……………一式完備

消火設備……………全館に屋内消火栓設備を設けると共に、展示部門と収蔵庫にはハロン消火設備を設ける。なお、不特定多数の人間の安全を考えてハロン設備は手動消火システムとした。

衛生設備……………身障者用便所の設備（1F・2F <多目的トイレ>）

給水設備……………加圧方式

配水設備……………自然排水（ポンプ排水）

ガス設備……………液化石油を使用

## その他

AED ……………受付に設置

## ●仕上概要

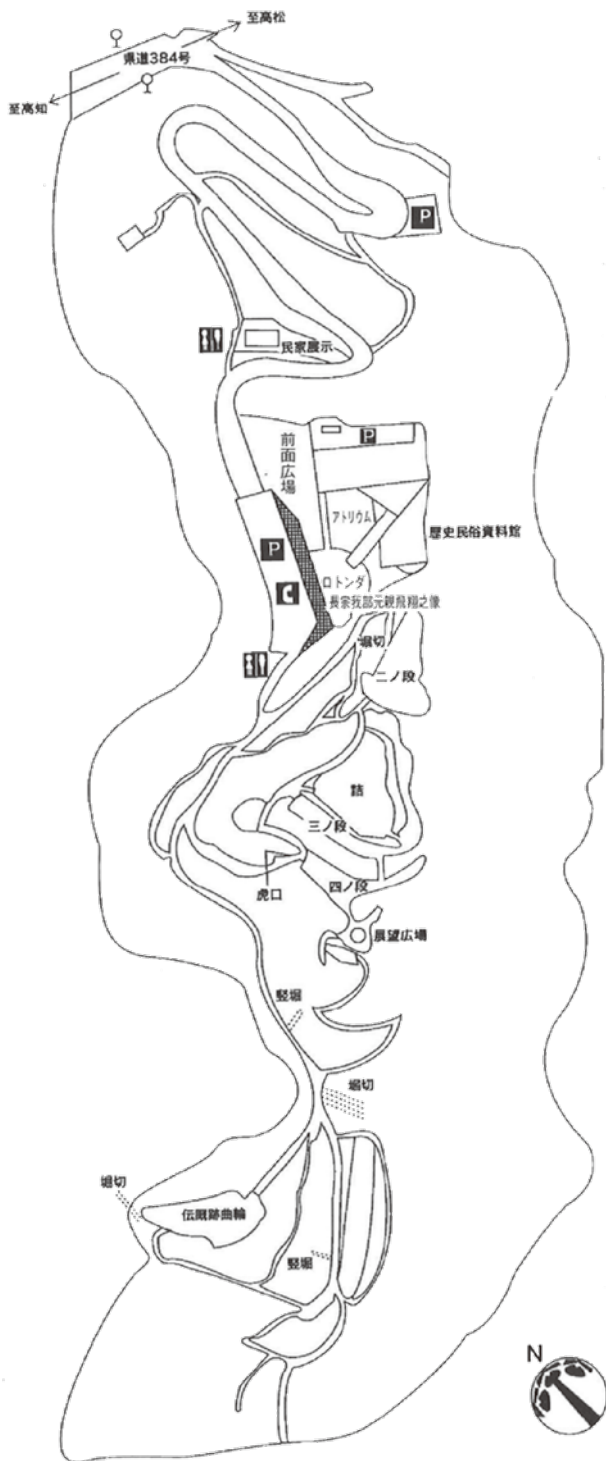
外部仕上……………外壁：花崗岩ジェットバーナー及び一部本磨き仕上、アルミパネル電解着色仕上

屋根：ステンレス溶接工法

アトリウム、テラス：透水性セラミックタイル

ロトンダ、前面広場：砂利洗出し仕上げ

	室名	床	壁	天井
1F	エントランスホール 収蔵庫 企画展示室	大理石 フローリング フローリング	花崗岩 調湿ボード プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP 調湿ボード プラスターボード EP
2F	エントランスホール 長宗我部展示室 事務室	大理石 カーペット ビニール床タイル	花崗岩 プラスターボード EP プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP ロックウール吸音板
3F	展示ロビー 総合展示室（総合）	カーペット カーペット	花崗岩 土佐しっくい塗	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP



### 3 岡豊山歴史公園

●全体面積約 97,000㎡  
(うち環境整備施工面積 約 50,000㎡)

#### ●概要

当館は、岡豊城跡（国史跡＜平成 20 年 7 月 28 日＞）内にあり、岡豊山一帯を史跡公園として整備している。屋外展示の一環として、岡豊城跡の一部の遺構復元を行い、また一画には、津野町（旧東津野村）から民家（登録有形文化財＜平成 12 年 4 月 28 日＞、旧味元家住宅主屋 1 棟）を移築している。この他、四季折々の草花を植栽している。

●岡豊城跡の面積 約 47ha  
(うち国史跡の面積 約 120,271㎡)

#### ●公園管理

当館の管理運営の一環として、岡豊山歴史公園の管理を行っている。常時 1～3 名の清掃員による清掃と業者による植栽の剪定を行っている。

### 4 建設費など

●建設費 (単位：千円)

土地代・造成費	417,000
設計・建築費	2,218,000
展示工事費	774,000
内 訳	設計 64,000
	施工 710,000
環境整備費	525,000
資料調査費	314,000
内 訳	資料購入・製作 275,000
	岡豊城跡発掘調査 28,000
	山内家資料調査 11,000
開設準備費	35,000
合 計	4,283,000

●改修工事費（平成 22 年完了分） (単位：千円)

2 階・3 階展示室改修関係・ 展示室改修設計・施工委託業務	135,450
玄関入口バリアフリー及び AV ホール 多目的化関係	32,538
合 計	167,988

# XI 例 規

## 関係法規

### ○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

(平成 2 年 12 月 20 日条例第 26 号)

改正	平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号	平成 3 年 3 月 20 日条例第 13 号
	平成 7 年 3 月 17 日条例第 7 号	平成 8 年 3 月 26 日条例第 10 号
	平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号	平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号
	平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号	平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号
	平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号	平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号

(設置)

第 1 条 郷土の歴史・考古・民俗に関する資料等(以下「資料等」という。)を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することにより、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与するとともに、県民が散策しながら郷土の歴史・考古・民俗について学習することができる憩いの場を提供するため、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)を南国市に設置する。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(指定管理者による管理等)

第 2 条 資料館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、法人その他の団体であって、知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせるものとする。

2 前項の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合においては、知事は、指定管理者の指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、資料館の適正な管理を確保するため公募を行わないことについて相当の理由がある場合は、知事が適当であると認める法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定することができる。

全部改正〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(休館日)

第 3 条 資料館(公園を除く。次条第 1 項において同じ。)は、12 月 27 日から翌年の 1 月 1 日までの間は、休館する。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(開館時間)

第 4 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、開館時間を変更することができる。

2 前項ただし書の規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を得た範囲内で、指定管理者が必要があると認めるときは、事前に知事に届け出ること

により開館時間を延長することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(施設の利用の許可等)

第 5 条 資料館の企画展示室若しくは多目的ホール(その附属設備を含む。)又は山村民家(以下「利用施設」という。)を利用しようとする者は、指定管理者(資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあつては、知事。次項並びに次条、第 6 条の 2 及び第 8 条において同じ。)の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

- (1) 利用の目的が資料館の設置の目的に反するとき。
- (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (3) 暴力団(高知県暴力団排除条例(平成 22 年高知県条例第 36 号)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。第 8 条第 1 項第 4 号において同じ。)の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (4) 資料館の管理上支障があると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、利用施設を利用させることが不相当であると認めるとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

(写真等の撮影の許可等)

第 6 条 資料館において、業として写真若しくは映画を撮影しようとする者又は資料館の設置の目的に関連する催物を行おうとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可に資料館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕

(資料等の撮影等の許可等)

第 6 条の 2 学術研究その他の目的のため資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等をしようとする者は、

指定管理者の許可を受けなければならない。

一部改正〔平成19年条例33号〕

2 前項の場合において、資料館の資料等は、指定管理者が特に必要があると認める場合を除き、資料館以外の場所で利用することができない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号〕  
(行為の禁止)

第6条の3 資料館の公園において、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 立木等を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 鳥獣を捕獲し、又は殺傷すること。
- (4) 土石の採取その他土地の形質を変更すること。
- (5) 騒音を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (6) みだりに火気を使用し、又は危険を起こすおそれのある行為をすること。
- (7) 指定された場所以外の場所にごみその他の汚物を遺棄し、又は放置すること。
- (8) 立入り禁止区域内に立ち入ること。
- (9) 指定された場所以外の場所に車両等を乗り入れ、又は駐車すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、資料館の管理上不適当であると認められる行為をすること。

追加〔平成19年条例33号〕

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 第5条第1項、第6条第1項又は第6条の2第1項の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、当該許可に伴う権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年33号〕  
(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を取り消し、利用を停止させ、又は許可の条件を変更することができる。

- (1) 利用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則の規定又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (2) 利用者が許可の条件に違反したとき。
- (3) 利用者が第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を受けたとき。

一部改正〔平成23年条例9号〕

- (4) 暴力団の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成23年条例9号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、資料館の管理上特に必要があると認めるとき。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

2 前項の場合において、利用者に損害が生じても、指定管理者は、賠償責任を負わない。ただし、同項第5号の規定に該当する場合における同項の規定に基づく

処分をした場合であって、当該処分が指定管理者の都合によるときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(利用料金の納付)

第9条 資料館が展示する資料等を観覧する者(以下「観覧者」という。)又は利用者(営利以外の目的で第6条の2第1項の許可を受けた者を除く。次条及び第14条第1項において同じ。)は、第11条の規定により定められた資料館の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)(利用料金の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、利用料金の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を指定管理者に納付しなければならない。ただし、観覧者が、知事が別に定めるところにより交付する高知県長寿手帳を所持する65歳以上の県民その他規則で定める者である場合は、この限りでない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号・19年33号・25年77号〕

(利用料金の収受)

第10条 指定管理者は、観覧者又は利用者が納付する利用料金を当該指定管理者の収入として収受するものとする。

追加〔平成17年条例63号〕

(利用料金の承認)

第11条 利用料金の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法(昭和63年法律第108号)第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例(昭和33年高知県条例第1号)第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に100円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額))。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。ただし、特別の展示に係る1人1回当たり(20人以上の団体である場合を含む。)の利用料金の額については、その都度指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

2 前項の利用料金の額を変更しようとするときは、指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得るものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(利用料金の還付)

第13条 指定管理者が既に収入として収受した利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕  
(観覧料及び使用料)

第14条 資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合は、第9条本文の規定にかかわらず、観覧者は観覧料を、利用者は使用料(使用料の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、使用料の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を県に納付しなければならない。

一部改正〔平成25年条例77号〕

2 観覧料の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額に消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を当該基準額に加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において規則で定めるものとする。ただし、特別の展示に係る観覧料の額については、知事とその都度定めるものとする。

一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

3 使用料の額は、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額)。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、規則で定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

4 観覧料及び使用料の減免及び還付については、前2条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「観覧料及び使用料」と、第12条中「指定管理者」とあるのは「知事」と、前条中「指定管理者が既に収入として収受した」とあるのは「既に納付された」と、「ただし、指定管理者」とあるのは「ただし、知事」と読み替えるものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕  
(旅行者等の取扱いによる観覧)

第15条 第9条本文及び前条第1項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、当該各号に掲げる者が、第11条の規定により定められた利用料金(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を利用料金として指定管理者に

納付し、又は前条第2項の規定により定められた観覧料(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を観覧料として県に納付しなければならない。

(1) 旅行業法(昭和27年法律第239号)第6条の4第1項に規定する旅行者

(2) 知事が別に定める者

追加〔平成17年条例63号〕

(損害賠償義務)

第16条 資料館を利用する者又は指定管理者は、故意又は過失により資料館の資料等、施設、設備等を損傷し、又は亡失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(指定管理者が行う業務)

第17条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 第5条に規定する施設の利用の許可等、第6条に規定する写真等の撮影の許可等、第6条の2に規定する資料等の撮影等の許可等、第8条に規定する許可の取消し等その他の施設の利用、写真等の撮影又は資料等の撮影等の許可に関する業務

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(2) 第10条に規定する利用料金の収受、第12条に規定する利用料金の減免、第13条に規定する利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務

(3) 資料館の資料等、施設、設備等の維持管理に関する業務

(4) 資料館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(指定管理者の指定の申請)

第18条 第2条第2項本文の規定により指定管理者の公募を行った場合において、同条第1項に規定する指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定める申請書に次に掲げる書類を添えて、当該指定について知事に申請しなければならない。

(1) 前条各号に掲げる業務(以下「業務」という。)に係る事業計画書

一部改正〔平成25年条例77号〕

(2) 前号に掲げるもののほか、知事が特に必要なものとして規則で定める書類

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定管理者の指定等)

第19条 知事は、前条の規定による申請があったときは、次の各号のいずれにも該当するものうちから指定管理者の候補者を選定するものとする。

(1) 前条第1号の事業計画書(以下この項において「事業計画書」という。)による資料館の管理が県民の平等利用を確保することができるものであること。

(2) 事業計画書の内容が資料館の効用を最大限に発揮させるとともに、その業務に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った業務を安定して行う物的能



力及び人的能力を有しており、又は確保できるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- (4) 事業計画書による業務の実施により、資料等を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することで、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与することができるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 知事は、第2条第2項ただし書の規定に基づき又は前項の規定により指定管理者の候補者を選定したときは、議会の議決を経て指定管理者として指定するものとする。
- 3 指定管理者は、その名称、主たる事務所の所在地その他規則で定める事項に変更があったときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出なければならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕  
(事業報告書の作成及び提出)

第20条 指定管理者は、毎年度終了後30日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、知事に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、第22条第1項の規定に基づき指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して30日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況並びに観覧者及び利用者の利用状況  
(2) 利用料金の徴収の実績  
(3) 業務に係る経費等の収支状況  
(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者による資料館の管理の実態を把握するために知事が必要であると認めるもの

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕  
(業務報告の聴取等)

第21条 知事は、資料館の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、業務及びその経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

追加〔平成17年条例63号〕  
(指定の取消し等)

第22条 知事は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 前項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じて、県は、その賠償の責任を負わない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕  
(指定等の告示)

第23条 知事は、次に掲げる場合には、その旨を告示するものとする。

- (1) 第19条第2項の規定による指定をしたとき。  
(2) 第19条第3項の規定による名称又は主たる事

務所の所在地の変更に係る届出があったとき。

- (3) 前条第1項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

追加〔平成17年条例63号〕

(原状回復義務)

第24条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき又は第22条第1項の規定に基づき指定を取り消され、若しくは期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった資料館の施設、設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、知事の承認を得たときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

(秘密保持義務)

第25条 指定管理者又は業務に従事している者は、高知県個人情報保護条例(平成13年高知県条例第2号)の規定を遵守し、個人情報を保護するとともに、業務に関し知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。指定管理者の指定の期間が満了し、若しくは指定を取り消され、又は業務に従事している者がその職務を退いた後においても、同様とする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕  
(委任)

第26条 この条例に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成8年条例10号〕

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。  
(平成3年4月規則第40号で、同3年5月3日から施行)  
(高知県収入証紙条例の一部改正)

- 2 高知県収入証紙条例(昭和39年高知県条例第1号)の一部を次のように改正する。  
(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例2号〕

(高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

- 3 高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例(昭和44年高知県条例第31号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例13号〕

附 則(平成3年3月20日条例第2号)抄  
(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月20日条例第13号)抄  
(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月17日条例第7号)

- 1 この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月26日条例第10号)抄  
(施行期日)

- 1 この条例は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号）抄  
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。（後略）  
（経過措置）
- 2 平成 9 年 3 月 31 日において、現に高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項の許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、第 10 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号）抄  
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。  
（経過措置）
- 2 この条例の施行の日の前日において、現に（中略）高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項（中略）の規定による許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、（中略）第 12 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2（中略）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号）  
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。  
（準備行為）
- 2 この条例による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正後の条例」という。）第 2 条第 1 項に規定する指定管理者の指定及び当該指定に関し必要なその他の行為は、この条例の施行の前日においても、改正後の条例第 18 条並びに第 19 条第 1 項及び第 2 項の規定の例により行うことができる。  
（経過措置）
- 3 この条例の施行の前日にこの条例による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定によりなされた処分その他の行為は、改正後の条例の規定によりなされたものとみなす。
- 4 この条例の施行の際現に改正前の条例第 10 条の規定に基づき委託している高知県立歴史民俗資料館の管理については、平成 18 年 9 月 1 日（同日前に改正後の条例第 19 条第 2 項の規定による指定をした場合は、当該指定の日）までの間は、なお従前の例による。
- 5 この条例の施行後において改正前の条例の規定により納付すべき入館料及び使用料については、なお従前の例による。  
（高知県収入証紙条例の一部改正）
- 6 高知県収入証紙条例（昭和 39 年高知県条例第 1 号）の一部を次のように改正する。  
（次のよう略）

附 則（平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号）

この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号）

この条例は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号）

この条例は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1（第 11 条関係、第 14 条関係）

区 分	通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額
18 歳以上の者（高等学校の生徒その他これに準ずる者を除く。）	430 円

備 考

20 人以上の団体である場合の通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額は、この表の規定にかかわらず、この表に規定する額に 0.8 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

全部改正〔平成 7 年条例 7 号・8 年 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・25 年 77 号〕

別表第 2（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	基 準 額			時間外利用料金 (1 時間につき)
	基本利用料金			
	午前	午後	全日	
企画展示室	-	-	22,360 円	2,790 円
多 目 的 ホ ー ル	5,360 円	8,930 円	14,280 円	1,790 円
山 村 民 家	1,380 円	1,840 円	3,210 円	460 円

備 考

1 この表において、「午前」とは午前 9 時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後 5 時までの間を、「全日」とは午前 9 時から午後 5 時までの間をいう。

2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が 1 時間未満であるとき又は時間外の利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

3 準備、後始末等のために利用施設を利用する場合の基準額は、この表に規定する利用施設の区分に対応する基準額に 0.5 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

4 利用施設の利用において附属設備を使用する場合の当該附属設備に係る基準額は、規則で定める。全部改正〔平成 25 年条例 77 号〕、一部改正〔平成 8 年条例 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・19 年 33 号〕

別表第 3（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	計算単位	計算単位当たりの 基準額
業として行う写真の撮影	撮影者 1 人	1 日につき 860 円
業として行う映画の撮影	撮影機 1 台	1 時間につき 1,720 円
資料館の設置の目的に 関連する催物の開催	許可面積 1 平方メートル	1 日につき 20 円
資料等の撮影、複写、 模写、模造等（営利を目的とするものに限る。）	1 点	4,910 円

備考

- 1 映画の撮影の時間が1時間未満であるとき又は映画の撮影の時間に1時間未満の端数があるときは、当該時間又は当該端数を1時間として計算する。
- 2 許可面積が1平方メートル未満であるとき又は

許可面積に1平方メートル未満の端数があるときは、当該許可面積又は当該端数を1平方メートルとして計算する。

追加〔平成19年条例33号〕、全部改正〔平成25年条例77号〕

---

## ○高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団が管理運営する高知県立歴史民俗資料館の運営に必要な事項を協議するため、高知県立歴史民俗資料館運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 協議会は、10人以内で組織する。

(任命)

第3条 委員は、学識経験を有する者その他適当と認める者のうちから、理事長が任命する。

(任期等)

第4条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、

その職務を代理する。

(会議)

第6条 運営協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が召集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開会することが出来ない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところとする。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、高知県立歴史民俗資料館学芸課において処理する。

(雑則)

第8条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は会長が運営協議会に諮って定める。

付 則

(施行期日)

この会則は、平成10年9月1日から施行する。

---

## ○高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領

(趣旨)

第1条 高知県立歴史民俗資料館(以下「歴民館」という。)が行う資料の収集に当たり、その学術的価値、価格等について意見を聞くために歴史・考古・民俗の分野について高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 委員は、各分野ごとに、歴史民俗資料館職員以外の専門家、学識経験者等適任者と認められる者から5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、高知県立歴史民俗資料館長が委嘱する。

3 委員会に委員長、副委員長を置くこととし、それぞれ委員の互選により、選任する。

(任期等)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、館長の要請により委員長が招集し、委員長がその議長となる。

(業務)

第5条 委員会は、資料に関して次の各号に掲げる事項を検討し、その調書を作成する。

1 資料の真がんに関すること。

2 価格の適否に関すること。

3 寄贈・寄託の受け入れ、又は購入の適否に関すること。

4 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴史民俗資料館学芸課において処理する。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成13年6月1日から施行する。

## ○高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の業務の一環として、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)に係る資料の調査、確認及び聞き取り(以下「調査等」という。)を行う資料調査員の設置について必要な事項を定める。

(資料調査員の委嘱等)

第2条 資料調査員は、高知県の歴史、考古、民俗及び美術工芸に関し学識経験を有する者53人以内をもって構成する。

2 資料調査員は、財団理事長(以下「理事長」という。)が委嘱する。

(任期等)

第3条 資料調査員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 資料調査員には身分証明書(別記様式第1号-略-)を交付する。

(任務)

第4条 資料調査員は、資料館館長(以下「館長」という。)の依頼によって、歴史、考古、民俗及び美術工芸の各分野における資料の調査等を行うものとする。

2 資料の調査等は、所有者又は管理者の同意を得た後、資料の所在地において行うものとする。

(報告)

第5条 資料調査員は、資料の調査を行ったときは、調査概況報告書(別記様式第2号-略-)をもって館長に報告しなければならない。

2 報告は、必要に応じて、資料調査カード(別記様式第3号-略-)、その都度定める調査票、又は報告書等を添付することとする。

(打合せ会議)

第6条 資料調査員の情報交換その他のために、必要に応じて資料調査員会議を開催するものとする。

(報償費及び旅費)

第7条 資料調査員には、館長が別に定めるところにより報償費を支給する。

2 資料調査員の旅費は、財団の常勤職員の例による。

(災害補償)

第8条 資料調査員が、調査等の任務遂行上死亡し又は傷病にかかったときは、財団が措置する加入保険に定めるところにより必要な災害補償を行うものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか資料調査員の設置に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

## ○高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の機関のうち、高知県立美術館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立坂本龍馬記念館・高知県立文学館(以下「各施設」という。)にカルチャーサポーターを置く。

(目的)

第2条 カルチャーサポーターの活動を通じて、県民と各施設をつなぎ、各施設の活動に対する県民の理解と関心を深めるとともに地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

第3条 カルチャーサポーターは、各施設の活動に対し必要に応じて、概ね次の業務を行う。

- (1) 展示解説
- (2) 資料整理
- (3) イベント運営
- (4) その他各施設長が必要と認める業務

(資格)

第4条 一般公募により募集を行い、基礎研修・実務研修・モデル事業を終了し、各施設の業務に従事できる者をカルチャーサポーターと認定し、様式1の認定証を交付する。認定を受けたカルチャーサポーターは、各施設長が様式2の台帳に登録することに

より業務に従事できる。

(認定期間)

第5条 カルチャーサポーターの認定期間は1年とする。(4月1日から翌年3月31日)ただし、資格内容に変更がないときは継続することができる。

2 認定期間中、都合により活動を辞退するときは認定証を財団に返却するものとする。

(認定証の着用)

第6条 カルチャーサポーターは、業務に従事する際は、認定証を着用しなければならない。

(遵守事項)

第7条 カルチャーサポーターは、その活動にあたっては職員の指示に従うとともに、条例その他規則を遵守しなければならない。

(報償費)

第8条 カルチャーサポーターに対して、予算の範囲内で報償費を支給する。

(保険)

第9条 各施設ごとに、ボランティア保険に加入する。

附 則

この要綱は平成13年3月12日から施行する。

附 則

この要綱は平成16年3月15日から施行する。

## Ⅺ 平成30年度 受贈・購入図書目録

平成30年度に諸機関や個人の方より寄贈された書籍類は、以下のとおりである。記して謝意を申し上げたい（敬称略・都道府県別）。

なお、本目録は平成30年4月から平成31年3月末までに寄贈、発行されたものである。末尾に購入図書目録を掲載した。

<b>北海道</b> .....		<b>福島県</b> .....	
(公財)アイヌ民族文化財団 小樽市総合博物館	キムンカムイとアイヌ 一春夏秋冬 紀要 第32号 稲垣益穂日誌 第34巻	総鎮守 安積国造神社 福島県文化財センター白河館	遊記紀勝・東省統録 年報 2018 研究紀要 2017,2018
北海道博物館	北海道博物館アイヌ民俗文化研究セン ター研究紀要 第3,4号 森のちゃれんがニュース Vol.11~15 幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎 一見、集める、伝える一	福島県立博物館	紀要 第32号 匠のふるさと 会津 技と折りの建築文化誌 日本のわざと美展 一重要無形文化財と それを支える人々一
北海道立北方民族博物館	北方民族博物館だより No.108~110 北海道立北方民族博物館研究紀要 第27号 北海道立北方民族博物館資料目録 13 北方から未来へ 日本人が出会ったアラスカ ニッポンの写実 そっくりの魔力	福島県歴史資料館	たより「福島県史料情報」第51~53号 福島県歴史資料館収蔵資料目録 第50集 福島大学考古学研究所報告 第11集
北海道立函館美術館		福島大学行政政策学類考古学 研究室	
<b>青森県</b> .....		<b>茨城県</b> .....	
青森県環境生活部県民生活文 化課 県史編さんグループ 青森県立郷土館	青森県史 通史編1~3 青森県立郷土館報 第45号 青森県立郷土館研究紀要 第42号 三内丸山通信 第68,69号	茨城県立歴史館 茨城大学人文学部 茨城大学人文社会科学部古 学研究室 上高津貝塚ふるさと歴史の広場	茨城県立歴史館報 46 北関東の豪族たち 一前方後円墳の終焉 と激動の7世紀 茨城県中央部の古墳調査 古墳時代の村 落領域と階層構成の実態（東関東におけ る量的把握の実践）/研究代表 田中裕 上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報 第23号 霞ヶ浦の誕生と貝塚 一縄文海進期の 人々の暮らし一
三内丸山遺跡対策室		市立市川歴史博物館 土浦市立博物館	市立市川歴史博物館報 平成28,29年度 土浦市立博物館年報 第30号 土浦市立博物館紀要 第28号 茨城県近代美術館 移動美術館 一茨城 ゆかりの洋画家たち一 花火と土浦一祈るこころ・競う技 土浦市民俗調査報告書 第2集 古河藩医 河口家医学資料の世界 古河歴史博物館年報 Vol.26 古河歴史博物館紀要「泉石」 第13号 新古河風土記 3 鷹見泉石展 帝室博物館を彩った至宝群 長者山遺跡ガイドブック 一記念講演会一 長者山官衙遺跡及び常 陸国海道跡
<b>岩手県</b> .....		<b>群馬県</b> .....	
岩手県立博物館	岩手県立博物館だより No.157~160 魅力的な8本脚の生きもの クモ 北上市立鬼の館だより 第48,49号	群馬県立自然史博物館 群馬県立歴史博物館	友の会通信 ~群馬県立自然史博物館友 の会~ Vol.39,40 織田信長と上野田 群馬県立歴史博物館紀要 第39号 すごいぞ!江戸の科学 一時代を動かした 地図・暦・和算の力一 上毛かるたの世界 一かるたが好き く んまが好き一
<b>宮城県</b> .....		<b>埼玉県</b> .....	
仙台市博物館	仙台市博物館調査研究報告 第38号 仙台市博物館年報 第45号 市史せんだい Vol.28 仙台市文化財調査報告書 第472集 資料館だより No.50 年報 2018 調査報告書 第36集 仙台市歴史民俗資料館資料集 第16冊 仙台古地図の旅2 コメどころ仙台 ~コメの生産と消費の 歴史~	古河歴史博物館 日立市郷土博物館	
仙台市教育委員会 仙台市歴史民俗資料館			
東北大学総合学術博物館 東北歴史博物館	ニュースレター Omnividens No.57~59 東北歴史博物館研究紀要 19,20 東北歴史博物館年報 平成29年度		
宮城県 教育庁 文化財課	宮城県の文化財 美術工芸品編①絵画・ 彫刻・工芸品		
宮城県多賀城跡調査研究所	多賀城跡 政庁南面地区 一城前官衙遺 構・遺物編一 宮城県多賀城跡調査研究所年報 多賀城跡		
<b>秋田県</b> .....		<b>山形県</b> .....	
秋田県立博物館	秋田県立博物館ニュース No.167,168 秋田県立博物館年報 平成30年度	埼玉県比企郡吉見町教育委員会 埼玉県立川の博物館 埼玉県立さきたま史跡の博物館 埼玉県立歴史と民俗の博物館	吉見町埋蔵文化財調査報告書 第18集 たより「かわはく」 No.60・62 埼玉県立さきたま史跡の博物館紀要 第11号 紀要 第12号 巡り・廻りの民俗行事調査概要Ⅱ ダムと変わる!私たちの暮らし 古文書大公開! 一みる・よむ・しらべる 埼玉一 遠山記念館だより 第55号 ふるさと研究 年報 第9号 万吉だより 第27,28号 沙漠に生きる 一化石と石と砂一 礫石経
山形県立うきたむ風土記の丘 考古資料館	たより「うきたむ」 第51,52号 年報 No.25 木は語る 古代から近世の木簡と木製品 押出遺跡の6次調査と山形県内の縄文前 期後半の世界 歴史遺産研究 第12号		
東北芸術工科大学 芸術学部歴 史遺産学科	紀要 平成29年度 東北芸術工科大学 文化財保存修復研究 センター		
東北芸術工科大学 文化財保存 修復研究センター			
<b>千葉県</b> .....		<b>千葉県</b> .....	
		国立歴史民俗博物館	歴博 No.208~213 国立歴史民俗博物館 要覧 平成30年度

	国立歴史民俗博物館資料目録 12 総合資料学ニュースレター Vol.4.5 NEWS LETTER ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料 調査研究・活用 日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築 Vol.1.2 世界の眼でみる古墳文化 ニッポンおみやげ博物館 日本の中世文書 一機能と形と国際比較一 伊能忠敬記念館 総合研究大学院大学文化科学研究科 千葉県文書館 千葉県立中央博物館 千葉県立郷土博物館 野田市郷土博物館・市民会館 松戸市立博物館 郵政歴史文化研究会	国學院大學文学部考古学研究所 国際文化財株式会社 駒澤大学祥文化歴史博物館(公財)東京都歴史文化財団江戸東京たてもの園 (公財)日本相撲協会 相撲博物館(公財)日本博物館協会 (公財)日本城郭協会 (公財)文化財保護・芸術研究助成財団事務局 品川区立品川歴史館 渋沢史料館 (一社)日本自動車連盟 小学館 昭和館 新泉社/シリーズ「遺跡を学ぶ」編集部 成城大学民俗学研究所 全国刀剣商業協同組合 大成有楽不動産株式会社 大成エンジニアリング株式会社 たばこと塩の博物館 玉川大学教育博物館 多摩美術大学 芸術人類学研究所 株式会社春秋社 中央区教育委員会 東京家政学院生活文化博物館 東京国立博物館 東京大学史料編纂所 東京都江戸東京博物館 東京都江戸東京博物館都市歴史研究室 東京都公文書館 東京都美術館 東京文化財研究所	國學院大學文学部考古学実習報告 第51~55集 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 第56~58・67集 神奈川県厚木市 恩名片岸遺跡第3地点一事務所棟建設計画に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 51-2[TM156] 神奈川県厚木市 金田前河内遺跡第4地点 駒澤大学祥文化歴史博物館紀要 第2号 江戸東京たてもの園だより 第51.52号 紀要 第16号 博物館研究 第53号No.4~12・第54号No.1~4 博物館における多言語化対応の現状と課題 大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト 安定化処理 2018増補版 城郭ニュース 第139・141,142号 「絲綢之路」(シルクロード) 第89号 品川歴史館紀要 第33号 明治維新 そのとき品川は 渋沢研究 第31号 JAF MATE 第56巻第4.5・7.8・10号・第57巻第1,2号 週刊ニッポンの国宝100 国宝刀剣ザ★極み 昭和館報 第19号 昭和のくらし研究 第16号 新・遺跡通信 No.13~15 民俗学研究所ニュース No.120~123 刀剣界 Vol.41~45 東京都中央区 明石町遺跡IV 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 64・68 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 68 年報 第33号 モボ・モガが見たトーキョー モノでたどる日本の生活・文化 ウィーン万国博覧会 産業の世紀の幕開け 東京都町田市 本台台遺跡 発掘調査報告書 Art Anthropology 13 合本 支桑禪刹 伝馬町牢屋敷跡遺跡 東京家政学院生活文化博物館年報 第25~27合併号 きもの、乙女たちのハレ姿 東京国立博物館紀要 第53号 MUSEUM No.670~675 栄西と建仁寺 『旧儀式図画帖』にみる宮廷の年中行事 博物館でアジアの旅 マジカル・アジア 東京国立博物館図版目録 経塚遺物篇(西日本) 室町時代のやまと絵 一絵師と作品一 刀剣鑑賞の歴史 書と絵が語る明治 東京大学史料編纂所報 第53号 東京大学史料編纂所研究紀要 第28号 東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第81~84号 江戸東京博物館NEWS Vol.100~104 東京都江戸東京博物館紀要 第8号 東京都江戸東京博物館 調査報告書 第33集 江戸東京博物館史料叢書 9 江戸東京博物館常設展示総合図録 中国版 東京150年 春を弄ぐ 一徳川將軍のみやび一 都市・暮らし 18世紀の東京と北京 東京市史稿産業篇 第59 東京都公文書館だより 第32,33号 若冲展 TOBUNKEN NEWS No.66~68
<b>東京都</b>	青山学院大学文学部史学研究室 金龍山浅草寺 イカリ消毒株式会社 板橋区教育委員会 板橋区立郷土資料館 一般財団法人環境文化創造研究所 NHK放送博物館 株式会社柘出版社 株式会社四門 文化財事業部 株式会社日本入試センター(進学教室サピックス小学部) 株式会社ネクサス 株式会社BAN BAN BAN 株式会社ミュージアムメディア研究所 株式会社リブレ 株式会社ROFL 大田区立郷土博物館 お茶の水女子大学学芸員課程 学習院大学史料館 学研 株式会社武蔵文化財研究所 宮内庁書陵部 公文教育研究会 KKベストセラーズ 國學院大學考古学資料館 國學院大學研究開発推進機構 國學院大學研究開発推進機構事務課 國學院大學博物館 國學院大學博物館学研究室	青山史学 第36号 浅草寺の什宝 浅草寺什宝目録 第一巻彫刻編 クリンネス 第393,394号 歴史民俗研究 一櫻井徳太郎賞受賞論集一 第16輯 描かれた山 ~富士山を中心に~ 企画展 第18回板橋区伝統工芸展 板橋・豊島・練馬 一東京城北の匠の技一 いたばし大交通展 ~江戸時代の街道から鉄道まで~ 再発見!いたばしの遺跡 一いたばしの旧石器時代・縄文時代一 CLEAN LIFE 2017ミュージアムIPM篇 VI NHK放送博物館だより No.64 運慶・快慶と慶派の美仏 旗本妻木家屋敷遺跡発掘調査報告書 学校法人慈恵大学 新外来棟(仮称)・中央棟他機能拡充工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 ソシオ・スコープ/テイリーサピックス(小学3・5・6年) 2018年度版 にっぽん!歴史鑑定 [明治維新の黒幕・岩倉具視]DVD 2018/10/1 O.A 世界!ニッポン行きたい人応援DVD 10/29放送 MML JOURNAL Vol.4 サムライせんせい 6 世界の村のどエライさん どエライ日本愛W杯&メキシコランキングDVD 作品の中の大田区 一文士・画家の描いた風景一 博物館実習報告 第33,34号 ミュージアム・レター No.37~40 学習院大学史料館紀要 第24号 THE SAMURAI HANDBOOK 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 70 書陵部紀要 第69号 書陵部紀要(陵墓篇) 第69号 文 MON NEXT 116117 歴史人 2018年11月号No.95 國學院大學博物館學紀要 第39輯 機構ニュース No.23,24 國學院大學研究開発推進機構紀要 第11号 研究報告 第34,35輯 博物館學紀要 第43輯 院友学芸員 No.12	

東京都埋蔵文化財センター	東京都埋蔵文化財センター 年報 38 研究論集 XXXII たまのよこやま 111~114 蒼海わたる人々 考古学から見たとうきょうの島々		神奈川大学日本常民文化研究所調査報告第27集 二神司朗家文書 近世・由利島編 伊予国風早郡二神村(愛媛県松山市二神)
東京龍馬会 刀剣春秋 特定非営利活動法人 地球元気村 独立行政法人 日本学術振興会 豊島区立郷土資料館	たより「龍馬タイムズ」第124~127号 刀剣春秋 第790~798・801号 地球元気村通信 Vol.90~92 科研費NEWS 2018Vol.1 豊島区立郷土資料館だより かたりべ128~131 生活と文化(豊島区立郷土資料館研究紀要) 第28号 雑司が谷旧宣教師館だより 第62,63号 鏡の前の暮らし 一身だしなみの道具— 豊島区立郷土資料館 常設展示案内 豊島区立鈴木信太郎記念館 常設展示案内 しながわ観光ガイド	鎌倉文化研究会 川崎市市民ミュージアム  川崎市立日本民家園	鎌倉 第124,125号 紀要 第30集 museum news Vol.100 民家の一年 結び展 民家の暮らしと生きもの いただきます 食卓いまむかし かながわの考古学 研究紀要 24 かながわ考古学財団調査報告 319宮山中里遺跡IV 320生麦八幡前遺跡 321菖蒲内開戸遺跡I 319第1~4分冊・付図,320,321 年報 25 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書第71~74号
西村敏康 日本城郭史学会 日本大学史学会 日本文化財保護協会	城郭だより 第102~104号 史叢 第98,99号 飛天 平成30年会報 紀要 第2号	玉川文化財研究所  株式会社バスコ	神奈川県厚木市 愛甲御屋敷添遺跡第10地点 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 第59・65,66・70号
八王子市市史編集委員会 府中市郷土の森博物館 福井勝義記念資料室 文化庁文化財部伝統文化課 法華コモンズ佛教学林事務局 法政大学国際日本学研究所	新八王子市史 通史編4◆近世(下) たより(あるむぜお) No.124~127 焼畑のむら 昭和45年、四国山村の記録 高岡の大豆焼き行事 法華コモンズ通信 創刊号・第2号 法政大学国際日本学研究所研究成果報告集『国際日本学』第15号	株式会社アーク・フィールド ワークシステム 国立研究開発法人水産研究・教育機構 中央水産研究所 平塚市博物館	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 第59・65,66・70号 水産研究・教育機構所蔵古文書目録— 下津浦漁業組合文書(和歌山県海南市)— 平塚市博物館年報 No.41 研究報告「自然と文化」No.41 ひらつかの村絵図を読む 藤沢市史料集 42
御影史学研究会 光村図書 明治大学文学部 矢島國雄 明治図書出版株式会社 山川出版社	御影史学論集 第43号 中学道徳1 きみがいちばんひかるとき 博物館アーカイブスの構築 シュートク わかる!社会 基礎編 戦国大名 岩倉具視 幕末維新期の調停者 日本史リフレット074 土方歳三と榎本武揚 幕臣たちの戊辰・箱館戦争 日本史リフレット068	藤沢市文書館  明治大学平和教育登戸研究所資料館 横浜市歴史博物館	歴史をひもとく藤沢の資料 3片瀬地区 明治大学平和教育登戸研究所資料館館報 第4号 横浜市歴史博物館NEWS No.45 横浜市歴史博物館紀要 Vol.22 横浜市歴史博物館資料目録 第26集 横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.14 寄木細工 Art&History 戊辰の横浜
有限会社 吾妻考古学研究所 立教大学 学校・社会教育講座 洋泉社	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 69 立教大学博物館研究「Mouseion」No.63 歴史REAL 明智光秀	横浜市発展記念館	ハマ発 Newsletter(横浜市 市発展記念館館報) 第31号 伸びる鉄道、広がる道路 横浜をめぐる交通網 横浜市発展記念館 資料調査報告 横浜の近代考古資料 研究紀要 12 館報 2017年度 豪華客船ノルマンディー— 大西洋航路最速をめざして— 柳原良平 海と船と港のギャラリー 絵本でたのしむ海と船
<b>神奈川県</b>			
馬の博物館	研究紀要 第21号 猪熊弦一郎展 馬と女性たち 天野喜孝展 天馬	JICA横浜 海外移住資料館	研究紀要 12 館報 2017年度 豪華客船ノルマンディー— 大西洋航路最速をめざして— 柳原良平 海と船と港のギャラリー 絵本でたのしむ海と船
大磯町郷土資料館	Report—大磯町郷土資料館だより— 38 ワークショップ「海の森クラブ」の活動報告 大磯町郷土資料館建物概要 大磯町郷土資料館旧吉田茂邸建物概要 明治の功労者—湘南社の活動と近代地方行政—	横浜みなと博物館	
鎌倉国宝館 鎌倉大仏殿高德院 神奈川県教育委員会 神奈川県埋蔵文化財センター	鎌倉国宝館図録 第36集 高德院 国宝 銅造阿彌陀如来坐像 神奈川県埋蔵文化財調査報告 第63,64号 群集する古墳 神奈川県埋蔵文化財センター年報 29,30 潮風と砂の考古学	新潟県立科学博物館 新潟県立歴史博物館	NKH(長岡市立科学博物館館報) No.102 研究紀要 第20号 年報 第18号 戊辰戦争 一五〇年 徳川の栄華—徳川家、日光東照宮、牧野家ゆかりの名品— 博物館ニュース「帆檣成林」 Vol.43~45
神奈川県立歴史博物館 神奈川大学国際常民文化研究機構 神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科 神奈川大学日本常民文化研究所 所非文字資料研究センター	神奈川県立歴史博物館研究報告 第44号 国際常民文化研究叢書 第9・12巻 歴史民俗資料科学研究 第23号 日本近世生活絵引 南九州編 汽水の生活環境史 マルチ言語版 絵巻物による日本常民生活絵引 第4巻(本文編) 非文字資料研究センター News Letter No.40	新潟県立歴史博物館	石川県立歴史博物館紀要 No.27 たより「石川れきはく」 No.126~128 石川県立歴史博物館年報 第19号 石川の歴史遺産セミナー講演録 第27,28回 北前船と日本海運 禅の心とかたち— 一總持寺の至宝— 禅の心とかたち— 一總持寺の至宝—【石川展別冊】 石川県立歴史博物館 展示案内
神奈川大学日本常民文化研究所	民具マンスリー 第51巻1~12号 歴史と民俗 第35号 神奈川大学 日本常民文化研究所 2018-2020 年報 2017 二神島写真資料集 島の写真帖 Vol.4		
<b>福井県</b>			
おおい町教育委員会		おおい町教育委員会	大島半島のニソの社の習俗調査報告書

	大島半島のニソの杜の習俗調査報告書 —資料編—	長良川が育む竹の造形 —岐阜の伝統工 芸とわざ— 和紙の彩
金田久璋	近世若狭湾の海村と地域社会 若狭路文化叢書 第7～9・11,12集 田の神まつりの歴史と文化 若狭湾沿岸の産小屋資料集成 美浜文化叢書 V・VII 若狭町の戸祝い・キツネガリ 調査報告書 あどうがたり 若狭と越前の民俗世界 柳田民俗学と地名研究 えちぜんわかさ 第23号 健康と諸願成就を祈る 庚申さん 小浜市の伝統行事と食	
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	一乗谷朝倉氏遺跡資料館紀要 2017 年報 平成29年度	
福井県立美術館	ふくいミュージアム No.57,58	
福井県立歴史博物館	福井震災70年 幕末維新の激動と福井 近代日本の夜明 け前、福井が描いた国の姿 これき人物シリーズ 9 館報 平成29年度 うきたつ人々 ～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～	
福井県立子ども歴史文化館		
福井県立若狭歴史民俗資料館		
<b>山梨県</b> .....		
山梨県立博物館	山梨県立博物館年報 平成27,28年度 研究紀要 第11,12集 甲府徳川家 一六代將軍家宣を生んだ知 られざる名門— 芳年と山梨 地下鉄90年 —早川徳次、東京の地下を拓く— よみがえる！甲府道祖神祭り 甲府市文化財調査報告 89 甲州市文化財調査報告書 第17集 宿尻遺跡 一市道(穴山)22号線道路改 良工事に伴う発掘調査報告書— 多摩市埋蔵文化財調査報告 第74集 研究報告 第16集 山梨県立考古博物館だより No.85,86	
(公財)山梨文化財研究所		
帝京大学文化財研究所		
山梨県立考古博物館		
<b>長野県</b> .....		
飯田市美術博物館	研究紀要 第28号	
飯田市美術博物館	飯田市地域史研究事業・民俗報告書 7	
柳田國男記念伊那民俗学研究所		
重要文化財旧開智学校	調査研究報告書	
茅野市美術館	描くこと この地との出会い	
長野県立歴史館	長野県立歴史館研究紀要 第24号 長野県立歴史館だより Vol.96～98 長野県立歴史館収蔵文書目録 17 君は河童を見たか！ 一水辺の出会い— 最古の信州ブランド 黒曜石 先史社会 の石材獲得と流通 自然を見つめた田淵行男展 博物館だより 第101号 紀要 第19号 長野県立博物館民俗文化財報告書2 (付 長野県立博物館収蔵資料目録5) 上野家資料 川中島の戦いと善光寺 川中島合戦芝居になる	
長野県立博物館		
長野市教育委員会文化財課・松 代文化施設等管理事務所	松代藩の戊辰戦争 子ども松代みて歩き ～佐久間象山～ たより「あなたと博物館」 No.216～221 山岳画家 武井真澄	
松本市立博物館	資源環境と人類 No.8	
明治大学黒曜石研究センター		
<b>岐阜県</b> .....		
大垣市立図書館	大垣市史 第10巻「民俗・輪中編」	
岐阜県博物館	岐阜県博物館報 第41号 岐阜県博物館調査研究報告 第38号 兼定 刀都・関の名工 信長・秀吉・家康と美濃池田家 一大御 乳・池田恒興・輝政の戦い— 美濃国方県郡真福寺村 大野家文書目録 博物館だより No.99～101 岐阜市歴史博物館年報 第32号	
岐阜市歴史博物館		
<b>静岡県</b> .....		
上原美術館	上原美術館通信 No.2～4 伊豆の平安仏 一半島に花ひらいた仏教文化— 静岡市立登呂博物館館報 第24号 静岡県民俗学会会報 167～170号 静岡県民俗学会誌 第31号,32合併号 博物館だより Vol.22 沼津市明治史料館通信 第132～136号 資料館だより 217～220号 沼津市博物館紀要 42 沼津市歴史民俗資料館資料集 31 沼津のひもの・かつおぶし 国指定漁具 コレクション 水産加工用具 名勝及び天然記念物 白糸ノ滝 白糸ノ 滝周辺整備事業の報告【概要版】 名勝及び天然記念物 白糸ノ滝 周辺整備 事業報告書 赫夜 一かぐやー 72号 館報 第33号 幕末・明治の富士・沼津・三島 産業のま ち 富士の幕開け かぐや姫の里と白隠さん 無量禅寺再興 に尽力した人々の事跡を訪ねて 焼津市歴史民俗資料館年報 第32号	
静岡県立登呂博物館		
静岡県民俗学会		
島田市博物館		
沼津市明治史料館		
沼津市歴史民俗資料館		
富士宮市教育委員会		
富士山かぐや姫ミュージアム		
焼津市歴史民俗資料館		
<b>愛知県</b> .....		
愛知県庁	愛知県史研究 第23号	
愛知県陶磁資料館	所蔵品図録 IV	
安城市歴史博物館	安城市歴史博物館年報 第27号 れきしみち No.108～111 安城の文化財 モノ語り名品展V 家康を支えた 三河 石川一族 江戸の愉しみ 安城の相撲・芝居 幕府崩壊 一幕末維新を生きた地方の証 言者たち— 書聖・小野道風の誕生伝説地 書のまち 春日井 書に親しむ文化と伝統が息づく まちです 豊橋市美術博物館研究紀要 20号 豊橋の寺子屋展 名古屋博物館だより 第226号 蓬左 No.96 年報 第35号 南山大学人類学博物館紀要 第37号 半田市立博物館研究紀要 第26集 まつり通信 595～600 まつり 80号 水の文化 第59～61号	
安祥文化のさと		
春日井市道風記念館		
豊橋市美術博物館		
名古屋博物館		
名古屋蓬左文庫		
名古屋見晴台考古資料館		
南山大学人類学博物館		
半田市立博物館		
まつり同好会		
ミツカン水の文化センター		
<b>三重県</b> .....		
斎宮歴史博物館	斎宮歴史博物館だより No.82 斎宮歴史博物館研究紀要 28 史跡斎宮跡	
三重県総合博物館	三重県総合博物館情報誌「みえんしす」 20～23号 三重県総合博物館年報 通巻2,3号 三重県総合博物館資料叢書 No.04 三重県総合博物館研究紀要 No.04 知ってる貝！見てみる貝！貝のヒミツ おもちゃ大好き！郷土玩具とおもちゃの歴史 伊賀の農具たち 旧上野農業高校所蔵資 料解説 大学の「学芸員養成」教育と博物館 —文化の裾野を広げるために— 記録集 三重を掘る！ 日本の甲冑・武器武具の世界 ～武家の 装いを支えたモノづくりの伝統～ 志摩のお魚調査報告書 くらしの道具と小学生と調べるイセエビ をめぐる食文化展 先っちょ志摩に生きる 阿弥陀さまと極楽の世界 —四日市の浄土教— 四日市市の昭和の鉄道	
四日市市立博物館		



**滋賀県** .....

大津市歴史博物館 研究紀要 23  
大津歴博だより No.110,111・113  
田上てぬぐい 一暮らしと文化ー  
膳所城と藩政 築城から幕末十一烈士事件まで  
大津の都と白鳳寺院

滋賀県立安土城考古博物館 たより「おおてみち」第104～107号  
年報 平成29年度  
平成29年度マザーレイク滋賀応援基金  
活用事業のご紹介  
収蔵品で語る城郭と考古 考古編  
収蔵品で語る城郭と考古 城郭編  
青銅の鐸と武器 一近江の弥生時代とそ  
の周辺ー  
武将たちは何故、神になるのか 神像の  
成立から天下人の神格化まで

滋賀県立琵琶湖文化館 研究紀要 第35号  
滋賀大学教育学部 滋賀大学教育学部紀要 第67号  
成安造形大学 博物館学芸員課程実習報告 第20号  
彦根城博物館 彦根城博物館だより 第121～124号  
商家のうつわ 一湖東の商家伝来のやきものー  
彦根製糸場 一近代化の先駆けー  
長曾祢虎徹 一新刀随一の匠ー

MIHO MUSEUM 赤と青のひ・み・つ 聖なる色のミステ  
リー  
猿楽と面 大和・近江および白山の周辺から

栗東歴史民俗博物館 栗東歴史民俗博物館だより Vol.39  
栗東歴史民俗博物館紀要 第24号

**京都府** .....

宇治市歴史資料館 収蔵資料調査報告書 20  
年報 平成28年度  
幕末明治京都遊覧 銅版画の世界  
禅 一心をかたちにて

京都国立博物館 京都市歴史資料館紀要 第28号  
京都大学埋蔵文化財研究センター 京都大学構内遺跡調査研究年報 2016年度  
京都府立丹後郷土資料館 天橋義塾と自由民権運動 ～人は人たる  
の本文を尽くす～  
美術院紀要 第10号

(公財)美術院 美術院紀要 第10号  
茶道資料館 むしあげ 岡山に花開いた京の焼物  
思文閣出版 鴨東通信 No.106,107  
相国寺承天閣美術館 肥後松井家の名品  
生誕四〇〇年記念 狩野探幽展  
円山応挙一相国寺・鹿苑寺(金閣)・慈照寺  
(銀閣)所蔵

大雲山 龍安寺 偈集 義天禪師 雲谷禪師 雪江禪師  
桃隱禪師 及び 十様錦(拝読)

同志社大学歴史資料館 同志社大学歴史資料館館報 第21号  
南丹市立文化博物館 南丹市立文化博物館だより 第14号  
南丹市立文化博物館収蔵資料目録 第4集  
村上公也 ～身近なものたち～  
岩崎家と丹波  
人見少華 一南画を極めた文人画家ー  
田村宗立 ～リアリティーを追求した画  
家～ 没後一〇〇年

野村美術館 野村美術館研究紀要 第28号  
花園大学歴史博物館 春日局ゆかりの寺 麟祥院展  
遂翁元蘆 一禅画と墨蹟 丈山文庫・永明  
寺所蔵作品一  
大仙寺展  
大法院展 真田家と佐久間象山ゆかりの  
文化財  
東嶺圓慈 一禅画と墨蹟 龍澤寺・齡仙寺  
と近江の禅寺所蔵作品一  
白隠  
白隠 禅画と墨蹟新出龍雲寺コレクション  
花園大学歴史博物館資料叢書 第一輯  
観る読む悟る 白隠 一傑僧とその一門一  
武蔵野の禅刹 平林寺 伝来の書画名宝展  
滅却心頭火自涼 甲斐の名刹 恵林寺の至宝  
湯島麟祥院 春日局と峨産慈樟

京都佛立ミュージアム 維新外伝 ～日本のアナザーストーリーズ～  
無鄰菴 さらさら通信 2018/6～12・2019/1～3  
サラサラ通信MINI Vol.1

立命館大学文学部 学芸員NEWS LETTER 第30,31号

立命館大学国際平和ミュージアム 立命館大学国際平和ミュージアムだより  
通巻74～76号

龍谷大学日本史学研究会 龍谷日本史研究 第41号

**大阪府** .....

和泉市教育委員会 文化財振 和泉市の近世  
興課 市史編さん室  
茨木市立文化財資料館 総持寺  
NHK大阪放送局番組制作部 歴史秘話ヒストリア 刀とブーツと大政  
奉還 ～坂本龍馬150年前の大活躍～  
DVD  
歴史秘話ヒストリア 橋本左内と由利公  
正 知られざる維新の天才たち  
ザウルス!今夜も掘らナイト 福井発!  
福井のための番組 日本の未来を福井か  
ら!2人のヒーロー 挑戦と友情

大阪市博物館協会 OSAKA MUSEUMS  
Vol.5～9・増刊号

大阪城天守閣 大阪城天守閣紀要 第42号  
徳川時代大坂城関係史料集 第18号  
幕末・維新の人とことは  
戦国の世の祈り

大阪市立住まいのミュージアム 研究紀要・館報 第16号  
大阪くらしの今昔館ニュース Vol.67～70  
狭山池をとりまく神々と社  
土木遺産展 一関西のダムめぐりー  
一須賀古墳群を考える

大阪府立狭山池博物館 大阪府立狭山池博物館  
大阪府立近つ飛鳥博物館 たより「アスカディア・古墳の森」  
第48,49号  
大阪府立近つ飛鳥博物館館報 21  
百舌鳥古市古墳群に学ぶ古墳と水のマツリ  
4世紀のヤマト王権と対外交渉  
一東アジア情勢と古墳の変化ー  
歴史発掘おおさか2017～2018  
たより「龍馬速報」 第140～142号  
共同研究成果報告書 11  
大阪歴史博物館研究紀要 第15,16号  
大阪歴史博物館館蔵資料集 14,15  
大阪歴史博物館年報 平成29年度  
なにわ歴博カレンダー No.66～69  
はにわ大行進 長原古墳群と長原遺跡  
柏原市立歴史資料館館報 第30号  
水野家文書  
市制60周年記念 鍛冶の郷 大泉と田辺  
今町 一三田家・寺田家からみた柏原村ー  
大阪春秋 通巻No.173  
関西大学博物館象報 肝陵 No.76,77  
関西大学博物館紀要 第24号  
山本竟山の書と学問 湖南・雨山・鉄斎・  
南岳との文人交流ネットワーク  
地図皿にみる世界と日本

緒方洪庵記念財団 除痘館記 除痘館記念資料室だより 第11号  
念資料室  
国立民族学博物館 研究年報 2016  
河内飯盛城跡  
威儀のもの 一王権儀礼の威容を示す器  
財埴輪一  
古代の日本海文化 一太邇波の古墳時代一  
民家をたのしむ!民家をつたえる! 大  
阪くらしの今昔館特別イベント報告書  
八尾市立歴史民俗資料館 八尾市立歴史民俗資料館報 平成29年度  
研究紀要 第29号  
豊作への祈り 一大阪府内の農耕儀礼一

**兵庫県** .....

明石市立文化博物館 ぐらしのうつりかわり展 一家事のさし  
すせそー  
ぐらしのうつりかわり展 これ何ででき  
ているの? 一素材と技一

神戸女子大学史学科 すみあ～と 21号  
神戸市立小磯記念美術館 美術館だより 48,49  
神戸市立博物館 博物館だより No.113～115  
神戸市立博物館研究紀要 第34号  
神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 34  
神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史  
の部 34

神戸の文化発信実行委員会 明治時代の洋菓子再現  
明寺の錦絵をもとにした同時代の衣裳イ  
メージの再現制作



初公開！世界を驚かせた日本人の地図づくり 一行基図から伊能図までー  
 (財)広島市未来都市創造財団 感謝・還暦！広島城～よみがえった城  
 広島城 戊辰戦争と広島  
 府中市郷土の森博物館 しろうや！広島城 No.56.57・59  
 府中市郷土の森博物館紀要 第31号  
 府中市郷土の森博物館ブックレット 20  
 (仮)湯本豪一記念日本妖怪博物館 もののけだより Vol.4

**山口県**

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 研究紀要 第13号  
 山口県文書館 山口県文書館研究紀要 第45号  
 山口県立萩美術館・浦上記念館 たより「萩」 87～90  
 山口県立山口博物館 研究報告 第44号  
 館報 第40号

**徳島県**

一山典 玉文化研究 第3号  
 井上節斎 最後の騎兵隊  
 四国ミュージアム研究会 もっと博物館が好きっ！ ーみんなと歩む学芸員ー  
 博物館が好きっ！ 学芸員が伝えたいこと  
 徳島近世史研究会(三好昭一郎) 新編阿波史  
 阿波郷土史研究 PART15  
 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 鳥居龍蔵 日本人の起源に迫る ー本山彦一との交流ー  
 徳島県立博物館 博物館ニュース No.110～113  
 徳島県立文書館 文書館だより 第39,40号  
 明治150年「徳島の古文書で見る明治維新」  
 新収蔵の古写真 ふりかえる昭和の徳島  
 徳島県埋蔵文化財調査報告書 第3集  
 年報 第26号  
 ひな人形の世界  
 こども博物館 徳島城探検隊  
 徳島のたから  
 新たな国民のたから  
 討入りとその周辺 赤穂義士と徳島藩  
 浄瑠璃本蔵書目録 1  
 松茂町歴史民俗資料館

**香川県**

香川県教育委員会 香川県「四国八十八箇所霊場と遍路道」  
 調査報告書 10～13  
 香川県文化財年報 平成28年度  
 香川県埋蔵文化財センター 年報 平成28,29年度  
 平池南遺跡  
 埋蔵文化財試掘調査報告 平成27,28年度  
 多肥宮尻遺跡  
 飯野・東二瓦礫遺跡  
 小僧遺跡  
 尾の上遺跡 須田・中尾瀬遺跡  
 高松城跡  
 汲仏遺跡  
 国道11号大内白鳥バイパス改築工事に  
 伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第5冊  
 埋蔵文化財試掘調査報告30 平成29年  
 度 香川県内遺跡発掘調査  
 上林遺跡  
 石田高校校庭遺跡  
 三谷中原遺跡  
 岸の上遺跡 I  
 讃岐国府跡2 ー第1分冊ー  
 讃岐国府跡2 ー第2分冊ー  
 紀要 第22号  
 収蔵文書目録 第21集  
 香川県立ミュージアム 香川県立ミュージアムニュース  
 Vol.41～44  
 収蔵資料目録 10  
 ミュージアム調査研究報告 第9号  
 常設展示解説シート 88,89・91～97  
 テーマ展解説シート No.17～19  
 高松松平家歴史資料目録 VI  
 讃岐びと 時代を動かす ー地方豪族が  
 見た古代世界ー  
 観音寺市教育委員会 讃岐遍路道 大興寺道 (第66番札所雲  
 辺寺から第67番札所大興寺間の遍路道)  
 調査報告書

(公財)鎌田共済会郷土博物館 市指定史跡 青塚古墳確認調査概報  
 郷土博通信 No.11,12  
 坂出市役所 坂出市史研究 第5号  
 坂出市教育委員会 坂出市内遺跡発掘調査概報 ー平成28  
 年度国庫補助事業ー 開法寺遺跡  
 さかいでの村と島  
 さぬき市埋蔵文化財調査報告 第17～  
 19・21集  
 四国電力株式会社 ライト&ライフ No.666～677  
 善通寺市教育委員会 善通寺市文化財資料集 第2集  
 善通寺市内遺跡発掘調査事業に伴う埋蔵  
 文化財発掘調査報告書 17,18

徳島文理大学文学部文化財学科

東瀬戸内海島嶼部における大坂城築城  
 石丁場と石材輸送水運に関する研究  
 平成26～30年度科学研究費補助金  
 (基盤研究(C)) 研究成果報告書  
 丸亀市埋蔵文化財発掘調査報告 第27冊  
 まんのう町埋蔵文化財調査報告書  
 第15集

**愛媛県**

愛南町史 愛南町史  
 よみがえる瀬戸内の名城 ー今治城絵  
 図・古写真展ー  
 伊予市教育委員会 伊予市埋蔵文化財調査報告書 第14集  
 宇和島市教育委員会 宇和島市民俗文化財調査報告書 1  
 宇和島市立伊達博物館特別展図録  
 平成30年度  
 宇和島地区広域事務組合管理  
 課・広報誌係 ふるさと南風共和国 No.64～66  
 愛媛県史北町教育委員会 史跡 等妙寺旧境内ー平成24～29年度  
 災害復旧事業報告書ー  
 奈良山霊場を歩く 奈良山等妙寺 中世  
 から近世 等妙寺の現在(いま)  
 ～幻の中世山岳霊場「伊予国奈良山」に遺  
 る山岳修験の行場～ 彦惣岩屋  
 国指定史跡 等妙寺旧境内  
 ドキドキ土器づくり体験 ～国史跡等妙  
 寺旧境内で見つかった土器を実際につ  
 けて、焼いて、復原しよう～  
 等妙寺旧境内 国史跡指定ー〇周年記念シ  
 ンポジウム 中世等妙寺の具体像に迫る  
 愛媛県教育委員会 文化財保護課 四国八十八箇所霊場詳細調査報告書 3  
 愛媛県歴史文化博物館 季刊 歴博だより No.93～96  
 愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第23号  
 愛媛県歴史文化博物館資料目録 第26集  
 研究最前線 四国遍路と愛媛の霊場  
 実業家×芸術家 人間・三浦保  
 愛媛大学法文学部論集 人文学編  
 第45,46号  
 (公財)松山市文化・スポーツ振  
 興財団 埋蔵文化財センター 松山市文化財調査報告書 194・196  
 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター 年報「愛比売」 平成28,29年度  
 研究紀要 「紀要愛媛」 第13,14号  
 愛媛県埋蔵文化財発掘調査報告書 第  
 191～196集  
 伊予の古代 ー未知なる伊予国府の探求  
 に向けてー  
 伊予国府を考える ー今治平野の古代遺  
 跡、その分析と国府発見への試みー  
 伊予の木工藝  
 今若遺跡2(本文編)  
 今若遺跡2(図版編)  
 今若遺跡2(付図)  
 妙住院屋敷遺跡 ー萬翠荘埋蔵文化財調  
 査事業報告書ー  
 湯築城跡 第1分冊(本文)/第1分冊(観  
 察表・図版)  
 西南四国歴史文化研究会 西南四国歴史文化論叢「よど」 第19号  
 (公財)松山市文化・スポーツ振  
 興財団(松山市考古館) 松山市埋蔵文化財調査年報 30  
 松山市教育委員会 文化財課 松山市文化財調査報告書 第195集  
 町見郷土館 さだみさきフリークBOOK Vol.3  
 研究紀要 第4号  
 西条市立小松温芳図書館・郷土  
 資料室 白隠禅師とその弟子たち  
 坂の上の雲ミュージアム 小日本 第34～36号  
 東温市教育委員会生涯学習課 東温市文化財調査報告書 第3集  
 文化振興係(東温市立歴史民俗  
 資料館)

松野町教育委員会	松野町文化財調査報告書 第23集 河後森城跡史跡指定20周年記念&第3 回清良記シンポジウム 土佐側勢力との 関係を考える	高知大学大学院人間生活学研究 科 博士前期課程 吉岡國弘	池川神楽の芸様と環境
松山市立子規記念博物館	季刊 子規博だより 140~144号 幕末維新と松山藩 一時代の激流、人び との決断一	高知大学附属図書館 こうちファミリーサポートセンター 高知文学学校研究科 高知ペンクラブ	崎山ひろみ文庫 ふぁみサポ通信 第42~44号 高知文学 第44号 高知ペンクラブ会報 第84.85号 高知文芸年鑑 2018年版
村上水軍博物館	村上海賊の城 村上海賊 三家の至宝	こうちミュージアムネット ワーク 高知みらい科学館 五台山吸江寺	こうちミュージアムネット ワーク通信 Vol.16 かがくかん通信 Vol.3 明治42年調成 本派新旧各寺明細帳臨 済宗妙心寺派 土佐部教務所 明治42年各寺受持仏堂 各廃寺跡 各 明細帳 土佐部教務所
<b>高知県</b> .....			
創造広場アクトランド アンパンマンミュージアム	龍馬と維新とまち歩きガイドブック 香南市 やなせたかし記念館NEWS「メルヘン の散歩道」[アンパンマンのバトロール日 記] 第79~82号	(公財)高知県文化財団埋蔵文 化財センター	高知県埋蔵文化財センター年報 第27号 中村宿毛道路外1件埋蔵文化財発掘調査 坂本遺跡 第3回現地説明会資料
井出幸男	宮本常一と土佐源氏の真実 柳田国男研究 6.7	吾北村 (公財)高知市文化振興事業団 佐川町教育委員会 佐川町立青山文庫	吾北村史 改訂版 文化高知 No.203~208 佐川町の文化財 田中光顕収集の遺墨コレクション(一) 田中光顕収集の遺墨コレクション(二) 風土 第18号 創和文学 第5号 蒼空 第23号 津野町偉人&歴史探訪 竹の民俗誌 一日本文化の深層を探る一 新しい里山再生法 市民参加型の提案 空へ想いをのせて! 竹とんぼ・作り方/ 飛ばし方のコツ 竹細工に生きる 文化・歴史・物語 「竹」への招待 一その不思議な生態一 森づくりテキストブック 市民による里 山林・人工林管理マニュアル 国土空間と地域社会 竹炭・竹酢液づくり方生かし方 現代に生きる伝統工芸 籠職人 消える籠職人 四国のいのち 吉野川事典 自然/歴史/ 文化 図説 竹工入門 一竹製品の見方から製 作へ一 竹 葉で引く 四国の樹林観察図鑑 傘 和傘・パラソル・アンブレラ タケ・ササ 中学生からの職人塾 職人になりたい人 のための職種ガイド タケ・ササ図鑑 ~種類・特徴・用途~ 竹のあかり 一近藤昭作の仕事一 図解木工入門 一木製品の見方から製作へ一 竹細工・木工細工をつくろう 日本のうちわ ~涼と美の歴史~ 竹細工の絵本 高知県香野町における竹林拡大の実態調 査報告書 竹と遊ぶ 豊富な竹を生かしたイベント のすすめ 農村自然環境の保全・復元 「春野町・竹を主体とした木質バイオマス 利用活用事業具体化検討調査」報告書 図説 竹工芸 竹から工芸品まで 竹づくし文化考 竹を知る本 一竹は木か草か一 タケと竹を活かす 一タケの生態・管理 と竹の利用一 竹資源 新素材 一「竹」の産業かが始まった 竹の魅力と活用 竹がえし 伝承あそび タケの絵本 淡交別冊 竹一暮らしに生きる竹文化 2月号 本物の絵巻を現代語で読む 竹取物語絵巻 世界のかご文化図鑑 図説 日本の楽器 中岡慎太郎館 中岡慎太郎 「倒幕」の決意
オーテピア 岡本桂典 越知史談会 越知町立横倉山自然の森博物館 越知町教育委員会 (株)アドブレーション	土佐プロレタリア詩集 醍醐寺の密教美術 ふるさと越知の先人たち たより「不思議の森から」 Vol.38.39 越知の集落史 その1・3~10 こうち探検ミュージアム Vol.67~ 69・71.72	杉本雅史 創和文学会 蒼空の会 津野町教育委員会 とさ民俗文化研究会	
香美市役所 高知県教育委員会 高知県教育委員会事務局教育 政策課	広報香美 Kami No.151 中学生が学ぶ ふるさと 高知の歴史 次世代の「志」 人を知り、歴史を知り、地 域の未来を考える [志・とさ学びの日 明治150年記念人材育成プラン実践事 例集]		
高知県教育委員会文化財課	土佐史談 第268~270号 文化財こうち 第4号		
高知県芸術祭執行委員会	高知県芸術祭文芸賞入選作品集 平成 30年度		
高知県広報広聴課 高知県立高知城歴史博物館	さんSUN高知 No.279~290 城博ニュース Vol.02~04 高知県立高知城歴史博物館年報 第1.2号 業務概要 平成30年度 こころんだより Vol.5~8		
高知県人権啓発センター	土佐打刃物 一伝統的工芸産地指定に ともなうプロセスと活動報告一		
高知県文教協会 高知県立坂本龍馬記念館	文教高知 No.82.83 現代龍馬学会論集 第9号 たより「飛騰」 第105~109号 「大義と忠誠の戊辰戦争 一會津・土佐・ 三春の幕末明治一」展 ジョン・マンと呼ばれた男 ~中濱万次郎展		
高知県立大学文化学部	文化論叢 第7号 麦の夾り 奥ものべ庄谷相・拓の「麦の 民具と暮らし」記録・保存プロジェクト DVD 大学的高知ガイド 一こだわりの歩き方 高知県立大学大学院 2019 Pint Vol.13~16		
高知県立大学	土佐國群書類従拾遺 第6巻 たより「ZOOファミリーのいち」 Vol.75~77 年報 平成29年度 KENBI LETTER 高知県立美 術館通信 100~103		
高知県立図書館 高知県立のいち動物公園	たより「藤並の森」 Vol.81~84 高知県立文学館 開館20周年記念誌 高知県立牧野植物園だより No.74・76 もりりん No.1		
高知県立美術館 高知県立文学館	ほとんどあそぶ ニュースレター No.71・73 ほとんどあそぶプラス! ニュースレター No.73		
高知県立大学文学部 高知県立牧野植物園 高知県林業振興・環境部林業環 境政策課 高知こどもの図書館	坂垣退助ブック ~言論で国を動かそう とした男~ マッチと街 マッチがあった頃、高知の 街はずっと元気があった。 いま核と被曝を考える たより「自由のともしび」 Vol.84.85 要覧 2017年度 高知人文社会科学研究 第6号 名野川磐門神楽の研究 一中川松吉著 『磐門神楽記』を中心に一		
高知市教育委員会 民権・文化財課			
竹村直也 高知市役所 高知市立自由民権記念館 高知大学人文学部 高知大学大学院人間生活学研究 科 博士前期課程 堅田泰宏			

中村淳子 南国市役所企画課 南国史談会 南国市立図書館	民具研究 第152号 広報なんこく No.904~915 南国史談 第41,42号 「としょかん」南国市立図書館だより No.132~135	釣道楽の世界 ー多彩なる水の趣味文化 博多祇園山笠大全 風俗展 浮世絵連絡協議会第1回合同展企画 よみがえれ！ 鴻臚館 ー行き交う人々と 唐物ー こんなにすごい！ 栄西さんのヒミツ 博多探検マップ
原田英祐 三里史談会 溝淵博彦 室戸市教育委員会生涯学習課	土佐日記・歴史と地理探訪(付・地誌、日記) 大平山 第44号 西国橋・福中橋文化財調査報告書 シットロト踊りDVD 吉良川御田八幡宮祭お舟・花台行事DVD 石田英吉 年譜 勤王の志士から明治政府の官僚へ	福岡大学人文学部考古学研究室 福岡大学考古学研究室研究調査報告 第12冊 柏原歴史の散歩道 柏原の歴史を再発見する 土器・金属器の日韓交渉 やながわの成り立ち 維新150年
安田町教育委員会 横山隆一記念まんが館	館報「FUKU-FUKU」 Vol.66~69 年報 2017年度 よさこい読本 Vol.26 龍馬研究会 No210~213 人生は前向きに 田舎暮らし等の記録と 旅歩き的人生	柳川市史編集委員会 読売新聞西部本社
よさこい祭振興会 龍馬研究会 和田陽一		
<b>福岡県</b> .....		
朝倉市教育委員会 (株)KBC映像	朝倉市文化財調査報告書 第24~27集 温故知新 九州スピリット 上野彦馬5 話DVD	佐賀県教育庁 文化財課 佐賀県立九州陶磁文化館
(公財)有馬記念館保存会 上毛町教育委員会 北九州市立自然史・歴史博物館	有馬記念館年報 第4号 上毛町文化財調査報告書 第21~23集 北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 第15号 家康に「鬼孫」と呼ばれた男 最後の戦国 武将 小倉藩主 小笠原忠真 東風西声(九州国立博物館紀要) 第13号 九州国立博物館の取り組み タイ ~仏の国の輝き~ 世界遺産ラスコー展 水の中からよみがえる歴史 ー市中考古 学最前線ー 対馬 遺宝にみる交流の足跡 六郷満山開山一三〇〇年記念 大分県国東 宇佐 六郷満山展 ~神と仏と鬼の郷~ 大航海時代の日本美術 王羲之と日本の書	佐賀県立佐賀城本丸歴史館 佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要 第13号 肥前さが幕末維新の「技」 ー日本の産業 革命は佐賀から始まったー 肥前さが幕末維新の「人」 肥前さが幕末維新の「志」 研究紀要 第24集 語り継がれる名護屋城 肥前名護屋 ー幻の巨大都市ー 調査研究書 第42集
九州国立博物館	九州文化史研究所紀要 第61号 ニュースレター Vol.12 九歴だより No.47,48 九州歴史資料館研究論集 43 大宰府政庁周辺官衙跡IX ー大楠地区総 括・図版編ー 大宰府政庁周辺官衙跡X ー広丸地区遺 構編ー 堅粕薬師と東光院の古仏たち 霊峰英彦山 ー神仏と人と自然とー 大宰府を探索サイエンス 福岡県の城 ー戦国乱世の城から幕藩体 制の城へー 大宰府への道 ー古代都市と交通ー 大宰府政庁周辺官衙跡XI ー広丸地区遺 構編ー	佐賀県立佐賀城本丸歴史館 佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要 第13号 肥前さが幕末維新の「技」 ー日本の産業 革命は佐賀から始まったー 肥前さが幕末維新の「人」 肥前さが幕末維新の「志」 研究紀要 第24集 語り継がれる名護屋城 肥前名護屋 ー幻の巨大都市ー 調査研究書 第42集
九州大学附属図書館付設記録 資料館 九州文化史資料部門 九州歴史資料館		長崎県文化振興課 長崎歴史文化博物館 長崎市文化観光部 長崎学研究所 長崎県教育委員会 平戸市生月町博物館・島の館
		ミュージアム県ながさき Vol.7 長崎れきぶんNEWS No.045~048 研究紀要 第12号 長崎学 第3号 あじさいノート 平成30年度版 島の館だより 22 定置網の歴史と文化を探索
		<b>熊本県</b> .....
		熊本市立熊本博物館 熊本博物館館報 No.30 くまはくNEWS LETTER Vol.1 夜豆志呂 184号
		八代史談会
		<b>大分県</b> .....
		大分県教育委員会 大分県公文書館 大分県立先哲史料館
		大分県遺跡地図 大分県公文書館だより 第26号 史料館研究紀要 第23号 近代の産業とくらし ーおおいのシチ トウイ・竹細工・鉱山ー 日本の近代と大分の先哲 ー時代と地域 を創りだした人々ー 大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報 告書 第1~4集 大分県内遺跡発掘調査概報 21 研究紀要 1
		大分県立埋蔵文化財センター
		大分県立歴史博物館
		大分市教育委員会
		大分市歴史資料館
		別府市教育庁 社会教育課
		<b>宮崎県</b> .....
		都城島津家役所日記 7 たより「森の通信」 第64,65号
		都城島津家役所日記 7 たより「森の通信」 第64,65号

宮崎県立西都原考古博物館	宮崎県総合博物館年報 No.47 宮崎県総合博物館研究紀要 第38輯 研究紀要 第14号 年報 2017年度 発掘調査・保存整備概要報告書 XX 共に生きたもの ～ムシと動物の考古学～ 海山に宿る神々 ～日韓の祭祀遺跡～
宮崎県教育委員会	特別史跡 西都原古墳群 発掘調査・保存整備概要報告書 XIX
宮崎市歴史資料館	宮崎市歴史資料館研究紀要/宮崎市歴史資料館年報 平成29年度

**鹿児島県** .....

鹿児島県明治維新150周年推進室	明治維新 150 周年若手研究者育成事業 研究成果報告書 幕末・明治維新期の新たな薩摩を発見する
鹿児島県歴史資料センター黎明館	黎明館だより 黎明 通算139～142号 西郷どん
鹿児島大学埋蔵文化財調査センター	鹿児島大学埋蔵文化財調査センター調査報告書 第11・13集
(公財)鹿児島県文化振興財団 鹿児島県上野原縄文の森 ミュージアム知覧	上野原縄文の森だより Vol.35 ミュージアム知覧 紀要・館報 第15号

**沖縄県** .....

沖縄県公文書館	たより「ARCHIVES」 第55,56号 沖縄県公文書館研究紀要 第20号 琉政だより No.07～09 沖縄県公文書館ガイドブック2018
那覇市立壺屋焼物博物館	壺屋焼物博物館年報 平成29年度 壺屋焼物博物館紀要 第19号

## 購入図書

書名	編著者名	出版社	巻・号	発行年
日本の石仏	日本石仏協会	日本石仏教会	第164~166号	2018
歴史評論 歴史科学協議会編集	校倉書房	校倉書房	No.820	2018
月刊考古学ジャーナル	考古学ジャーナル編集委員会	ニューサイエンス社	No.710~724	2018・19
季刊 考古学		(株)雄山閣	第143~146号	2018・19
季刊考古学・別冊26 畿内乙訓古墳群を読み解く	広瀬和雄・梅本康広	(株)雄山閣		2018
季刊考古学・別冊27 世界のなかの沖ノ島	春成秀爾	(株)雄山閣		2018
石造文化財	石造文化財調査発掘研究所	石造文化財調査研究所	10号	2018
地方史研究	地方史研究協議会	岩田書院	第392~397号	2018・19
歴史学研究	歴史学研究会	績文堂出版	第970~982号	2018
日本歴史	日本歴史学会	(株)吉川弘文館	第839~850号	2018・19
歴史評論	校倉書房	校倉書房	第818~828号	2018
歌舞伎浄瑠璃外題事典	野島寿三郎	日外アソシエーツ株式会社		1991
かぶきがわかるねこづくし絵本1 仮名手本忠臣蔵	吉田愛	(株)講談社		2017
かぶきがわかるねこづくし絵本2 義経千本桜	吉田愛	(株)講談社		2017
土佐明珍鐔	公文久雄	土佐歴史資料研究会		2009
古着(ふるぎ)	朝岡康二	(財)法政大学出版局		2003
日本メディア史年表	土屋礼子	(株)吉川弘文館		2018
江戸の親子 父親が子どもを育てた時代	太田素子	(株)吉川弘文館		2017
新装版 明治世相 編年辞典	朝倉治彦・稲村徹元	(株)東京堂出版		1995
雄山閣アーカイブス 歴史篇 寝所と寝具	小川光暘	(株)雄山閣		2016
明治・大正・昭和の化粧文化 時代背景と化粧・美容の変遷	ポーラ文化研究所	ポーラ文化研究所		2016
日本人のすがたと暮らし 明治・大正・昭和前期の身装	大丸弘・高橋晴子	(株)三元社		2016
洋裁の時代 日本人の衣服革命	小泉和子	OM出版		2004
ビジュアル・ワイド 明治時代館		(株)小学館		2005
写真アルバム 南国・香南・香美・土長の昭和		樹林舎		2018
ストーブ博物館	新穂栄蔵	北海道大学出版会		1986
モノと技術の古代史 陶芸編	小林正史	(株)吉川弘文館		2017
モノと技術の古代史 木器編	宇野隆夫	(株)吉川弘文館		2018
現代日本の葬送と幕制 イエ亡き時代の死者のゆくえ	鈴木岩弓・森謙二	(株)吉川弘文館		2018
桶と樽 脇役の日本史	小泉和子	(財)法政大学出版局		2014
海北友松	京都国立博物館、毎日新聞社	毎日新聞社、NHK京都放送局、NHKプラネット近畿		2017
この絵師に敵なし 円山応挙と四条派 相国寺・鹿苑寺・慈照寺所蔵作品を中心に	富山県水墨美術館	富山県水墨美術館、北日本新聞社		2014
北海道民具事典Ⅰ 生活用具	北海道民具事典編集委員会	北海道新聞社		2018
につぼん 家電のはじまり	大西正幸	技報堂出版株式会社		2016
生活家電入門 発展の歴史としくみ	大西正幸	技報堂出版株式会社		2010
懐かしくて新しい昭和レトロ家電	増田健一	(株)山川出版社		2013
続・懐かしくて新しい昭和レトロ家電	増田健一	(株)山川出版社		2014
フィリップ・ワイズベッカーの郷土玩具十二支めぐり	フィリップ・ワイズベッカー	(株)青幻舎		2018
おもちゃ博士・清水清風 郷土玩具の美を発見した男の生涯	林直輝・近松義昭・中村浩訳	(株)社会評論社		2010
日本のおもちゃ 一玩具絵本「うなるの友」より	清水清風・西澤笛畝	美術書出版株式会社芸艸堂		2009
てのひらのえんぎもの 日本の郷土玩具	佐々木一澄	(株)二見書房		2018
はじめましての郷土玩具	甲斐みのり	(株)グラフィック社		2015
昭和少年少女ときめき図鑑	市橋芳則+伊藤明良	(株)河出書房新社		2018
概説 中世の土器・陶磁器	中世土器研究会	(有)真陽社		1995
むらと原発 窪川原発計画をもみ消した四万十の人びと	猪瀬浩平	(一社)農山漁村文化協会		2015
南へ 高知県人中南米移住100年	高知新聞社編集局	高知新聞社		2009
世界史を変えた新素材	佐藤健太郎	(株)新潮社		2018
戦争のころ高知で	藤原義一	藤原義一		2018
秋のしづく 敗戦70年といま 一高知新聞取材班一	高知新聞社編集局	高知新聞社		2016
武市半平太	松岡司	戎光祥出版株式会社		2017
高知経済人列伝	鍋島高明	高知新聞社		2016

書名	編著者名	出版社	巻・号	発行年
文旦好きがこうじて	松田雅子	アトリエよくばり子リス		2017
土佐寿司の本	松崎淳子	松崎淳子先生の書籍を出版する会 (株)飛鳥		2018
高知城 南博彦写真集	南博彦	南博彦		2017
てくてく、お城下市 土佐の日曜日 春夏編	(株)アドブレーション	高知市産業政策課		2009
てくてく、お城下市 土佐の日曜日 秋冬編	(株)アドブレーション	高知市産業政策課		2010
山からの伝言 森林組合長 野島常稔の仕事	中谷正人	良材ネットワーク		2018
漂異紀畧	河田小龍	(株)講談社		2018
10代に語る平成史	後藤謙次	(株)岩波書店		2018
日本懐かしお菓子大全	松林千宏	辰巳出版株式会社		2017
日本懐かし文房具大全	きだてたく	辰巳出版株式会社		2016
日本懐かしジュース大全	清水りょうこ	辰巳出版株式会社		2016
日本懐かしオカルト大全	寺井広樹・白神じゅりこ	辰巳出版株式会社		2018
日本懐かし自販機大全	魚谷祐介	辰巳出版株式会社		2014
日本懐かしおまけ大全	廣瀬祐志	辰巳出版株式会社		2017
日本懐かしカード大全	堤哲哉	辰巳出版株式会社		2018
日本懐かしアイス大全	アイスマン福留	辰巳出版株式会社		2015
日本懐かしオーディオ大全	廣瀬祐志	辰巳出版株式会社		2016
現代民俗学のフィールド	古家信平	(株)吉川弘文館		2018
土佐カツオ漁哀史 琵琶丸の悲劇と土佐漁師	植杉康英	(株)飛鳥		2018
給食の歴史	藤原辰史	(株)岩波書店		2018
食事と作法	小川直之	(株)吉川弘文館		2018
魚と肉	藤井弘章	(株)吉川弘文館		2019
楽しき哀しき昭和の子ども史	小泉和子	(株)河出書房新社		2018
わくわく！探検れきはく日本の歴史2 中世	国立歴史民俗博物館	(株)吉川弘文館		2018
わくわく！探検れきはく日本の歴史3 近世	国立歴史民俗博物館	(株)吉川弘文館		2017
わくわく！探検れきはく日本の歴史4 近代・現代	国立歴史民俗博物館	(株)吉川弘文館		2019
わくわく！探検れきはく日本の歴史5 民俗	国立歴史民俗博物館	(株)吉川弘文館		2018
みたい！しりたい！しらべたい！日本の祭り大図鑑 ①病やわざわいはらう祭り	松尾恒一	(株)ミネルヴァ書房		2014
みたい！しりたい！しらべたい！日本の祭り大図鑑 ②先祖とともにすすず祭り	松尾恒一	(株)ミネルヴァ書房		2014
みたい！しりたい！しらべたい！日本の祭り大図鑑 ③豊作・豊漁を願い感謝する祭り	松尾恒一	(株)ミネルヴァ書房		2015
みたい！しりたい！しらべたい！日本の祭り大図鑑 ④世のなかの平安を祈る祭り	松尾恒一	(株)ミネルヴァ書房		2015
〈東京オリンピック〉の誕生 一九四〇年から二〇二〇年へ	浜田幸絵	(株)吉川弘文館		2018
戦国の城の一生 つくる・壊す・蘇る	竹井英文	(株)吉川弘文館		2018
建物が語る 日本の歴史	海野聡	(株)吉川弘文館		2018
天下布武の城 安土城	木戸雅寿	(株)新泉社		2004
世界をリードした磁器窯 肥前窯	大橋康二	(株)新泉社		2004
中世瀬戸内の港町 草戸千軒町遺跡	鈴木康之	(株)新泉社		2007
広告<もの>と人間の文化史 130>	八巻俊雄	法政大学出版局		2006
看板<もの>と人間の文化史 136>	岩井宏實	法政大学出版局		2007
桜Ⅰ<もの>と人間の文化史 137-Ⅰ>	有岡利幸	法政大学出版局		2007
桜Ⅱ<もの>と人間の文化史 137-Ⅱ>	有岡利幸	法政大学出版局		2007
檜(ひのき)<もの>と人間の文化史 153>	有岡利幸	法政大学出版局		2011
柱<もの>と人間の文化史 163>	森郁夫	法政大学出版局		2013
樺(けやき)<もの>と人間の文化史 176>	有岡利幸	法政大学出版局		2016
戦国武将と城 小和田哲男先生古稀記念論集	小和田哲男先生古稀記念論集刊行会	サンライズ出版(株)		2014
日本木工技術史の研究	成田寿一郎	法政大学出版局		2011
刀鍛冶考 その系譜と美の表現	小笠原信夫	(株)雄山閣		2019
日本刀の鑑賞基礎知識 復刻版	小笠原信夫	(株)雄山閣		2019
講座日本茶の湯全史 第1巻 中世	茶の湯文化学会	思文閣出版		2013
講座日本茶の湯全史 第2巻 近世	茶の湯文化学会	思文閣出版		2014
中近世陶磁器の考古学 第5巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2017



高知県立歴史民俗資料館年報  
平成30年度

No.28

発行日	令和元年7月1日
編集・発行	公益財団法人 高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL (088) 862-2211 FAX (088) 862-2110 <a href="http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/">http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/</a> Eメール <a href="mailto:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp">rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp</a>
印刷	弘文印刷株式会社

